

# 論說報告

土木學會誌 第五卷第五號 大正八年十月

## 都市計畫畫ニ就テ (大正八年五月稿)

會員 工學士 山 田 博 愛

### 一 緒 論

近時都市ノ發展急劇ニシテ其膨脹極リナク工場ハ隨所ニ濫設セラレテ住居ノ安寧ヲ害シ人口ハ著シク増加シテ交通上衛生上何等ノ施設ナキ地域ニマテ展延シ社會上憂慮スヘキ現象ヲ呈シツツアリ今ニシテ之レカ對策ヲ講スルニアラサレハ途ニ拾收スヘカラサルニ至ルヤ火ヲ賭ルヨリ明カナリ否寧ロ今日之レカ對策ヲ云々スルノ時機既ニ晚レタルヲ感セスンハアラスサレハ歐米諸國ニ於テハ既ニ一定ノ合理的計畫ヲ確立シテ之レカ經營ニ從事シ我國ニ於テモ近頃都市計畫並ニ家屋問題カ世間ニ喧唱サル、ニ至レル亦宜ナリト謂フヘシ

都市計畫ノ學術的研究ハ多ク建築家及市政研究家ニヨリテ提供セラルレトモ本問題ハ建築家ノ私スヘキモノニアラス又爲政者ノ占有スヘキモノニモアラス將又土木技術者ノ恣ニスヘキモノニモアラス須ラク各方面ノ知識ヲ集メテ調査研究スヘキモノナリトス事業其ノ者ノ性質ヨリ云ハ、寧ロ土木技術者ノ最モ多ク關係ヲ有スルモノナルニヨリ我カ畏敬スル土木先輩諸賢ニ於テモ本問題ニ對シ今一層ノカヲ致サレンコトヲ切望シテ止マサル所ナリ外國ニ於テハ之ニ關スル

種々ノ機關ヲ設置シテ之レカ研究ニ從事シ我國ニ於テモ社會上經濟上都市計畫ノ急務ナルヲ認  
メ大正七年五月二十二日勅令第一五四號ヲ以テ都市計畫調査會ノ設置ヲ見タルナリ  
都市計畫ノ利益ノ莫大ナルコトハ已ニ既ニ周知ノ事實ニシテ歐米諸國ニ於テハ大都市ノミナラ  
ス小都市又ハ村落ノ住民ニ至ルマテ之レカ研究ニ熱中シ或ハ會議ニ或ハ展覽會ニ互ニ知識ノ交  
換ヲナシ且ツハ其ノ普及ニ努メツ、アルナリ

然ラハ都市計畫トハ如何ナルコトヲ意味スルモノナリヤト云フニ

或人ハ都市計畫ナルモノハ外形上街路、公園、高速鐵道ノ設定等物質的事業ヲナスモノナレトモ適  
當ナル其ノ計畫ハ民衆ノ精神上、道德上ノ啓發ニ大ナル影響ヲ有スルモノニシテ健全ナル且幸福  
ナル社會ヲ形成スル所ノ固キ基礎ナリト云フ 或人ハ市ノ各部ニ適當ナル施設ヲナシテ都市ノ  
能力ヲ進ムル所ノ努力ナリト云フ 又或人ハ都市計畫ノ原理ハ勞働能率ヲ増スニ在リト云フ  
又或人ハ都市計畫ナルモノハ増加人口ニ對スル施設カ費用關係上實行不可能トナラサル前ニ法  
制上、社會上、經濟上其ノ發展ニ對シ行フ所ノ準備事業ナリト云フ 又或人ハ都市ノ發展ニ對シ準  
備ノ學理及ヒ技術ノ名ナリト云フ

之レヲ要スルニ都市計畫ナルモノハ都市ノ商業、工業ノ爲メニ及ヒ交通、衛生等ノ爲メニ都市及ヒ  
其ノ周圍ノ秩序アル發達ヲ促進スル所ノ先見アル施設ニシテ內務省ニ於テハ都市計畫法第一條  
ニ於テ

本法ニ於テ都市計畫ト稱スルハ交通、衛生、保安、經濟等ニ關シ永久ニ公共ノ安寧ヲ維持シ又ハ福  
利ヲ増進スル爲ノ重要施設ニシテ市ノ區域内ニ於テ又ハ其區域外ニ亘リ執行スヘキモノヲ謂  
フ

ト定メタリ

## 二 都市計畫調查要綱

夫レ都市計畫ノ意義上記ノ如クニシテ之レカ實行上調査スヘキ要綱左ノ如シ

- (一) 計畫地域ヲ豫定スルコト  
各都市及ヒ其ノ附近町村ノ狀勢ニ鑑ミ都市計畫ヲ實行スヘキ地域ヲ豫定シ且大體ニ於テ住居地域、商業地域、工業地域其ノ他ノ地域ヲ區別シ將來ノ施設ニ對シ據ルヘキ基準ヲ設クルヲ要ス
- (二) 交通組織ヲ整備スルコト  
道路、鐵道、軌道、河川、運河及港灣等水陸交通ニ關スル諸般ノ調査ヲ遂ケ完全ナル交通組織ヲ整理スルヲ要ス
- (三) 建築ニ關スル制限ヲ設クルコト  
街路ノ系統及地域ノ種類等ニ應シ各種建設物ヲシテ一定ノ制限ニ依ラシムルヲ要ス
- (四) 公共的施設ヲ完備スルコト  
上下水道、學校、圖書館、公園、廣場、市場、屠場、墓地、火葬場等各種都市經營上重要ナル施設ニ關シ都市發達ノ趨勢ニ對應スル規模計畫及其ノ配置ニ付企畫スルヲ要ス
- (五) 路上工作物及地下埋設物ノ整理方針ヲ定ムルコト  
街路交通上ノ障害ヲ除去シ各種工作物ノ効用ヲ保全スル爲メ電柱、鐵管其ノ他各種工作物ノ整理方針ヲ定ムルヲ要ス
- (六) 都市計畫ニ關スル法制及財源ヲ調査スルコト  
本案ヲ實行スル爲メ必要ナル諸般ノ法制及ヒ之レカ財源ヲ調査スルヲ要ス

## 三 都市計畫事業ノ沿革

今都市計畫事業ヲ歴史上講究センニ瑞典ハ最も早ク都市計畫法ヲ施行セル國ナリ獨逸ハ他國ニ比シ一層近世的計畫ヲ實行セリ埃太利ハ同問題ヲ處理スルコトニ於テ範ヲ獨逸ニ採レリ佛蘭西ハ其ノ制度ヨリモ其ノ物質的施設ニ多クノ注意ヲ拂ヒタリ英吉利ハ近世的都市計畫ニ於テ最も後レタルモノナリ亞米利加ハ其ノ計畫ニ於テ三ツノ特徴ヲ有ス即チ基盤割計畫ニ對スル努力、多數ノ紀念的計畫、精神休養ニ對スル科學的設備是レナリ其ノ他べるぢあむ、伊太利、南米諸都市夫々計畫ヲ實行シ夫々多少ノ特徴ヲ有ス然レトモ其ノ根本原理ニツキテハ二アルナシ即チ英國ニ都市計畫アリ獨逸ニ都市計畫アリ佛蘭西ニ都市計畫アレトモ英國式ト云フモノナク又獨逸式、佛蘭西式ト云フモノナキナリ恐ラク如何ナル設計ニ於テモ最も必要ナル條件ハ變化アル狀況ニ適應スヘキコトナリトス此ノ眞理ハ都市ノ根本計畫ヲ定ムル際ニ最も必要ナリトス古都ばるみら、さいりーん、あぜんす及ヒろーまノ如キニ於テハ廣大ナル建築物アリテ建築上參考トスヘキモノ多ケレトモ其間互ニ何等ノ連系ナク街路ハ狭ク正方形ニ區劃サレアリテ近時都市計畫ノ模範トスルニ足ラス都市計畫ノ良キ材料ハ歐洲及南米ノ諸都市ヨリ得ラレサルニアラサルモ其ノ最も卓越セルモノハ合衆國殊ニ紐育其ノ他東方ノ市ニ見出サルヘキモノトス

我國ニ於テハ東京市區改正事業ハ其ノ沿革最も古ク端ヲ明治五年ニ發シ同十七年東京府知事ヨリ市區改正ヲ建議シ政府之レヲ容レ内務省ニ委員ヲ置キ審査セシム同二十一年八月勅令第六十二號ヲ以テ東京市區改正條例ノ發布トナリ同時ニ閣令第十四號ヲ以テ委員會ノ組織權限ヲ制定シ茲ニ始メテ事業確立ノ基礎ヲ得タリ次テ翌二十二年一月勅令第五號ヲ以テ東京市區改正土地建物處分規則ヲ公布シ同年五月東京府告示第三十七號ヲ以テ東京市區改正設計ヲ公示スルニ至レリ

爾後該設計ニ從ヒ之レヲ施行シツ、アリシカ明治三十五年ニ至リ前設計ノ餘リニ廣汎ニシテ容

易ニ其ノ完成ヲ見ルコト困難ナルヲ以テ之レヲ縮少シ可及的速成ノ方途ヲ講スヘシトノ議起リ  
 遂ニ翌三十六年三月市告示第三十六號ヲ以テ新設計ヲ告示シ爾來着々事業ノ進行ヲ見シモ時勢  
 ノ進運ハ事業ノ速成ヲ促シ明治三十九年十月東京市役所ニ臨時市區改正局ヲ設置シ四十三年三  
 月迄銳意其ノ計畫ヲ實行シ事蹟大ニ見ルヘキモノアリ越テ明治四十四年八月再ヒ事業ノ速成計  
 畫成リ大正六年度ヲ以テ既定計畫ヲ略ホ完了スルニ至レリ  
 今其ノ事業執行ノ狀況ニ應シ之レヲ左ノ三期ニ區別スルコトヲ得ヘシ

第一期	自明治二十二年 至明治二十九年九月	第一期速成時期
第二期	自明治三十九年三月 至明治四十三年三月	第二期速成時期
第三期	自明治四十三年四月 至大正六年三月	

而シテ右各期間ノ事業成績ヲ舉クレハ(上水道、下水道ヲ除ク)

施行年度	事業費	事業中道路擴築延長
第一期 自明治二十二年 至明治二十九年 前中期	八、三一四、九九三・二一四	四三、五一〇・三〇
第二期 自明治三十九年 至明治四十二年 後半期	一一、三三八、三八五・二二八	一七、三三六・一七
第三期 自明治四十三年 至大正六年 年度	一〇、一七〇、二八四・九八〇	三〇、四九二・三六
總計	二九、八二三、六六三・四三三	九一、三三八・八三

京都市ニ於テハ同市三大事業ノ一トシテ道路擴築、軌道敷設工事ヲ計畫シ明治四十年三月市會ノ  
 議決ヲ經テ道路擴築工事施行ヲ京都府知事ニ申請シ同年五月許可ヲ得タリ依テ四十四年八月工  
 事ニ着手シ四十五年六月一部ノ工事ヲ除キ他ハ其ノ完成ヲ見ルニ至レリ其ノ工費及路線名等左  
 ノ如シ

總工費 金五百十九萬四千三百七十七圓餘  
路線長 一萬三千八百四十九間五分

内 譯

路線名	經過地	延長(間)	幅員(間)
東山線	上京區吉田町ニ起リ丸太町通東寺町、祇園石段下、廣通ヲ經テ智恵院前ニ至ル	二、一九二	八
烏丸線	今出川通ニ起リ烏丸通ヲ經テ鹽小路京都停車場前ニ至ル	二、四八〇	一五〇
千本大宮線	今出川通ニ起リ三條通、四條通大宮通ヲ經テ七條通ニ至ル	二、五七〇	八〇
今出川河原町一條線	今出川通千本大宮線ニ起リ河原町通、新丸太町通ヲ經テ東山線起點ニ至ル	二、〇七五	一〇八
丸太町線	丸太町通千本大宮線ニ起リ丸太町通ヲ經テ東山線ニ合ス	一、七八五	二二〇
四條線	四條通大宮角千本大宮線ニ起リ祇園石段下ニ至リ東山線ニ合ス	一、四〇〇	一三
七條線	七條通大宮角千本大宮線終點ニ起リ智恵院前ニ於テ東山線終點ニ合ス	一、四一五	一〇

大阪市ニ於テモ京都市ト同様道路擴築、軌道敷設ノ目的ヲ以テ明治三十六年第一期線即チ築港線ヲ竣成シ次テ第二期第三期第四期ノ計畫ニ於テ二十路線ニ對シ工費金二千二十一萬一千三百餘圓ヲ投シ延長三萬三千八百四十八間餘ノ擴築ヲ行ヒタリ

橫濱神戸名古屋ノ諸市ニ於テモ亦同様ノ目的ヲ以テ一部道路ノ擴築ヲ行ヒタリ

#### 四 都市計畫法並市街地建築物法

第四十一帝國議會ヲ通過セルニ法案ニツキ在來法規ト對照セルモノ左ノ如シ

#### 都市計畫法案

第一條 本法ニ於テ都市計畫ト稱スルハ交通、衛生、保安、經濟等ニ關シ永久ニ公共ノ安寧ヲ維持シ

又ハ福利ヲ増進スル爲ノ重要施設ニシテ市ノ區域内ニ於テ又ハ其ノ區域外ニ亘リ執行スヘキモノヲ謂フ

參 照 (條例トアルハ東京市區改正條例(規則トアルハ東京市區改正土地建物處分規則))

條例前文 朕東京市區ノ營業、衛生、防火及通運等永久ノ利便ヲ圖ル爲メ東京市區改正條例ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

條例第二項 東京市區改正委員會ハ市區改正ノ設計及毎年度施行スヘキ事業ヲ東京市ノ區域外ニ亘リ議定スルコトヲ得

都市計畫委員會官制

第一條 都市計畫調查會ハ內務大臣ノ監督ニ屬シ都市ノ衛生、警察、經濟、交通其ノ他都市計畫上必要ナル事項ヲ調査審議ス

第二條 前條ニ規定スル市ハ勅令ヲ以テ之ヲ指定ス其ノ市ノ都市計畫區域ハ關係市町村及都市計畫委員會ノ意見ヲ聞キ主務大臣之ヲ決シ內閣ノ認可ヲ受クヘシ

第三條 都市計畫、都市計畫事業及毎年度執行スヘキ都市計畫事業ハ都市計畫委員會ノ議ヲ經テ主務大臣之ヲ決定シ內閣ノ認可ヲ受クヘシ

參 照

條 例 第一條 東京市區改正ノ設計及毎年度ニ於テ施行スヘキ事業ヲ議定スル爲メ東京市區改正委員會ヲ置キ內務大臣ノ監督ニ屬セシム其ノ組織權限ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第二條 東京市區改正委員會ニ於テ市區改正ノ設計ヲ議定シタルトキハ內務大臣ニ具申スヘシ內務大臣ハ審査ノ上內閣ノ認可ヲ受ケ東京市長ニ付シ之ヲ公告セシムヘシ

第四條 都市計畫委員會ノ組織、權限及費用ニ關スル規定ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

參 照

條 例 第一條 東京市區改正ノ設計及毎年度ニ於テ施行スヘキ事業ヲ議定スル爲メ東京市區改正委員會ヲ置キ內務大臣ノ監督ニ屬セシム其ノ組織權限ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

○東京市區改正委員會職務權限規程(大正七年六月一日勅令第一八三號)

第一條 東京市區改正委員會ハ委員長及委員ヲ以テ之ヲ組織ス

委員ハ左ニ掲クル者ヲ以テ之ニ充ツ

一 關係各廳高等官 十五人

二 警視總監

三 東京府知事

四 東京市長

五 東京市會議員

十二人

六 學識經驗アル者

三人

特別ノ必要アルトキハ臨時委員ヲ置クコトヲ得

臨時委員ハ府、郡、町、村ノ公職ニ在ル者及學識經驗アル者ノ中ヨリ之ヲ命ス

第二項第二號乃至第四號ニ掲クル者事故アルトキハ其ノ職務ヲ代理スル者議事ニ參

與シ決議ノ數ニ加ハルコトヲ得

第二條 委員長ハ內務次官ヲ以テ之ニ充ツ

委員及臨時委員ハ前條第二項第二號乃至第四號ニ掲クル者ヲ除クノ外內務大臣ノ奏

請ニ依リ內閣ニ於テ之ヲ命ス

第三條 委員長ハ會務ヲ統理シ委員會ノ議定ヲ經ヘキ事項ニ付議案ヲ發シ會議ノ議長

ト爲リ議事ヲ整理ス

委員長ハ委員會ニ於テ議定シタル事項ヲ內務大臣ニ報告スヘシ

委員長事故アルトキハ其ノ指名シタル委員又ハ臨時委員其ノ事務ヲ代理ス

第四條 委員會ハ東京市區改正條例ニ依リ左ノ事項ヲ議定ス

一 市區改正ノ設計及其ノ變更

二 市區改正設計中毎年度ニ於テ施行スヘキ事業及其ノ變更

三 東京市ノ區域外ニ於テ施行スヘキ市區改正事業ニ要スル費用ノ負擔方法及負

擔歩合

第五條 委員會ハ市區改正ノ設計ニ關シ必要アルトキハ東京市又ハ關係町村ヲシテ期

間ヲ指定シ特定ノ事項ニ付調査ヲ爲サシメ其ノ他必要ナル圖書類ヲ提出セシムルコ

トヲ得

委員會ハ委員又ハ臨時委員ヲ派遣シテ市區改正事業執行ノ狀況ヲ檢査セシメ設計ノ



施行ニ關シ必要ナル事項ニ付關係市町村長ニ照會シ時宜ニ依リ内務大臣ニ具狀スルコトヲ得

第六條 委員會ハ市區改正ニ關スル事項ニ付關係各大臣ノ諮問ニ應シ關係各大臣ニ建議シ及關係各廳ニ照會往復スルコトヲ得

第七條 委員會ハ委員長之ヲ召集ス

召集及會議ノ事項ハ開會ノ日ヨリ少クトモ三日前ニ之ヲ通知スヘシ但シ急施ヲ要スル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第八條 委員會ハ委員定數ノ半數以上ノ委員又ハ臨時委員出席スルニ非サレハ會議ヲ開クコトヲ得ス

第九條 委員會ノ議事ハ出席委員又ハ臨時委員ノ過半數ヲ以テ之ヲ決ス可否同數ナルトキハ委員長ノ決スル所ニ依ル

第十條 委員會ハ會議規則ヲ設ケ内務大臣ノ認可ヲ受クヘシ

第十一條 委員長ハ委員又ハ臨時委員十人以上以内ヲ常務委員ト爲シ委員長ヨリ委員會ニ提出スヘキ議案ニ付豫メ審査ヲ爲サシムルコトヲ得

常務委員ハ委員會ヨリ委任ヲ受ケタル事件ヲ處理スルコトヲ得

第十二條 委員會ニ左ノ職員ヲ置ク

幹事 若干人

技師 專任一人

技手(書記) 專任三人

幹事ハ内務省高等官中ヨリ内務大臣ノ奏請ニ依リ内閣ニ於テ之ヲ命ス  
技師ハ奏任官ノ待遇トス内務大臣ノ奏請ニ依リ内閣ニ於テ之ヲ命ス  
書記及技手ハ列任官ノ待遇トス内務大臣之ヲ命ス

第十三條 幹事ハ委員長ノ命ヲ承ケ會務ヲ整理ス  
技師ハ上司ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル  
書記及技手ハ上司ノ指揮ヲ承ケ庶務及技術ニ從事ス

第十四條 委員長、委員、臨時委員又ハ幹事ニハ年額五百圓以内ノ手當ヲ給スルコトヲ得

第十五條 委員及臨時委員會務ニ依リ旅行スルトキハ旅費ヲ給ス

前項旅費ノ支給ニ關シテハ明治四十四年勅令第百六十一號第一條及第三條ノ規定ヲ準用ス

## 附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治二十九年勅令第二百七十九號ハ之ヲ廢止ス

東京市區改正委員會ノ費用ハ市區改正費ヲ以テ之ヲ支辨ス

○都市計畫調査會官制(大正七年五月二十二日勅令第一五四號)

第一條 都市計畫調査會ハ內務大臣ノ監督ニ屬シ都市ノ衛生、警察、經濟、交通其ノ他都市計畫上必要ナル事項ヲ調査審議ス

第二條 調査會ハ都市計畫ニ關スル事項ニ付關係各大臣ノ諮問ニ應シ又ハ關係各大臣ニ建議スルコトヲ得

第三條 調査會ハ會長一人委員二十四人以內ヲ以テ之ヲ組織ス  
前項委員ノ外必要アル場合ニ於テハ臨時委員ヲ置クコトヲ得

第四條 會長ハ內務大臣ヲ以テ之ニ充ツ  
委員及臨時委員ハ關係各廳高等官、市ノ公職ニ在ル者及學識經驗アル者ノ中ヨリ內務大臣ノ奏請ニ依リ內閣ニ於テ之ヲ命ス

第五條 會長ハ會務ヲ總理ス  
會長事故アルトキハ內務大臣ノ指名シタル委員其ノ事務ヲ代理ス

第六條 調査會ニ幹事ヲ置ク內務省高等官ノ中ヨリ內務大臣ノ奏請ニ依リ內閣ニ於テ之ヲ命ス  
幹事ハ會長ノ指揮ヲ承ケ庶務ヲ整理ス

第七條 調査會ニ書記ヲ置ク內務省判任官ノ中ヨリ內務大臣之ヲ命ス  
書記ハ會長及幹事ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ従事ス

## 附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

## 第五條 都市計畫事業ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ行政廳之ヲ執行ス

主務大臣特別ノ必要アリト認ムルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ行政廳ニ非サル者ヲシテ其ノ

出願ニ依リ都市計畫事業ノ一部ヲ執行セシムルコトヲ得

參照

第十四條 市區改正ノ事業ハ東京市長之ヲ執行スヘシ

第一條第二項ノ規定ニ依ル事業ニシテ東京市ノ區域外ニ於テ施行スヘキ部分ハ前項ノ規定ニ拘ラス其地ノ町村長之ヲ執行スヘシ但シ勅令ノ定ムル所ニ依リ町村長其ノ執行ヲ東京市長ニ委託シ又ハ内務大臣東京市長ヲシテ之ヲ執行セシムルコトヲ得

大正七年

第一條 内務大臣東京市ノ區域外ニ於テ執行スヘキ市區改正事業左記各號ノ一ニ該當

一 分割シテ執行シ難キモノナルトキ

二 分割シテ執行スルコト不利益ナルトキ

三 東京市長ヲシテ執行セシムルコト利益ナルトキ

四 前各號ノ外特ニ必要ナルトキ

第七條 町村長東京市區改正條例第十四條第二項ノ規定ニ依ル事業ノ執行又ハ同條第三項ノ規定ニ依ル營造物ノ管理ヲ東京市長ニ委託スル場合ニ於テハ内務大臣ノ認可ヲ受クヘシ

明治三十二年

本年五月第三十七號告示東京市區改正事業ノ内鐵道、魚島市場、獸畜市場、屠場及火葬場ニ係ル諸費ハ總テ其設立者又ハ所有者ニ於テ負擔スヘキモノトス

第六條 都市計畫事業ノ執行ニ要スル費用ハ行政官廳之ヲ執行スル場合ニ在リテハ國、公共團體

ヲ統轄スル行政廳之ヲ執行スル場合ニ在リテハ其ノ公共團體行政廳ニ非サル者之ヲ執行スル場合ニ在リテハ其ノ者ノ負擔トス

主務大臣必要ト認ムルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ都市計畫事業ニ因リ著シク利益ヲ受クル者ヲシテ其ノ受クル利益ノ限度ニ於テ前項ノ費用ノ全部又ハ一部ヲ負擔セシムルコトヲ得

參照

條 例

第十四條ノ二 前條第一項又ハ第二項ノ規定ニ依リ要スル費用ハ東京市又ハ東京市及事業地ノ町村ノ負擔トス

前項ノ負擔ニ付テハ關係市町村ノ意見ヲ聞キ東京市區改正委員會ノ議定ヲ取り内務大臣之ヲ定ム

前二項ノ規定ニ依ル費用ニ關シテハ市區改正ノ費用ノ例ニ依ル

本年五月第三十七號告示東京市區改正事業ノ内鐵道魚島市場、青物市場、獸畜市場、屠場及火葬場ニ係ル諸費ハ總テ其設立者又ハ所有者ニ於テ負擔スヘキモノトス

明治二十九年府令三十九

第七條 主務大臣必要ト認ムルトキハ前條ノ規定ニ依リ公共團體ノ負擔スヘキ毎年度ノ金額ノ最低限度ヲ定ムルコトヲ得

參照

條 例 第七條 第三條及第五條ノ收入合計ハ毎年度百萬圓ヨリ少カラス貳百萬圓ヨリ多カラサルモノトス但シ毎年度雜收入及前年度繰越金ハ本條ノ收入額ニ合算スル事ヲ得ス

第八條 公共團體ハ第四條又ハ第六條ノ費用ニ充ツル爲左ノ特別稅ヲ賦課スルコトヲ得但シ府縣費ヲ市ニ分賦スル場合ニ於テ市カ營業稅、雜種稅又ハ家屋稅ヲ賦課スルトキハ主務大臣ノ許可ヲ受ケ其ノ稅率ヲ定ムヘシ

一 地租割 地租百分ノ十二半以内

二 國稅營業稅割 國稅營業稅百分ノ十七以内

三 營業稅雜種稅又ハ家屋稅 各府縣稅十分ノ四以内

四 其ノ他勅令ヲ以テ定ムルモノ

公共團體ハ主務大臣ノ許可ヲ受ケ公共團體ノ他ノ收入ヲ以テ第四條又ハ第六條ノ費用ニ充ツルコトヲ得

參照

條 例 第三條 市區改正ノ費用ニ充ツル爲メ東京市ニ於テ左ノ特別稅ヲ賦課ス

- 一 地租割
  - 一 營業稅並雜種稅
- 地租百分ノ十二半但シ耕地ヲ除ク  
府稅十分ノ四以内

明治三五  
第一六五號

一家屋 税 同上

一 其ノ他勅令ヲ以テ指定シタルモノ  
府費ヲ市ニ分賦シタル場合ニ於テ營業稅、雜種稅、又ハ家屋稅ヲ賦課セムトスルトキハ  
內務大臣大藏大臣ノ許可ヲ得テ其ノ稅率ヲ定ムヘシ  
市ハ內務大臣ノ許可ヲ得テ他ノ市費ノ中ヨリ市區改正ノ費用ヲ補充スルコトヲ得  
東京市區改正條例第三條ニ依リ特別稅ヲ指定スルコト左ノ如シ

一 國稅營業割 營業稅百分ノ十七以內

第九條 都市計畫區域内ニ存スル國有河岸地ニシテ公用ニ供セサルモノハ第六條ノ費用ヲ負擔  
スル公共團體ニ之ヲ下付スルコトヲ得

參照

例 第五條 市區改正ノ費用ヲ補助スル爲メ東京市ノ基本財産トシテ即令官用ニ供セサル

東京市ノ官有河岸地ハ總テ之ヲ下付ス

規 則 第一條 市區改正ニ要スル官有地ハ無料ニテ供用セシメ其ノ地ニ屬スル官有ノ建築物  
物等ハ無料ニテ交付スヘシ但地方稅ノ經濟ニ屬スルモノハ民有ニ準ス

第十條 都市計畫區域内ニ於テ市街地建築物法ニ依ル地域又ハ地區ノ指定、變更又ハ廢止ヲ爲ス  
トキハ都市計畫ノ施設トシテ之ヲ爲スヘシ

都市計畫區域内ニ於テハ市街地建築物法ニ依ル地域及地區ノ外土地ノ狀況ニ依リ必要ト認め  
ルトキハ風致又ハ風紀ノ維持ノ爲特ニ地區ヲ指定スルコトヲ得

第十一條 第十六條第一項ノ土地ノ境域内又ハ前條第二項ノ規定ニ依リ指定スル地區内ニ於ケ  
ル建築物、土地ニ關スル工事又ハ權利ニ關スル制限ニシテ都市計畫上必要ナルモノハ勅令ヲ以  
テ之ヲ定ム

參照

規 則 第四條 東京市長ハ內務大臣ノ認可ヲ受ケ市區改正ニ要スル土地ニ屬スル建物新築増

築改築ノ制限ヲ規定シ之ヲ告示スヘシ

其ノ制限内ト雖モ新築増築改築セント欲スルモノハ豫メ東京市長ノ認可ヲ受クヘシ  
 東京市長ハ設計着手ノ都合ニ依リ之ヲ認可セサルコトヲ得  
 若シ之ヲ認可セサルトキハ新築増築改築者ハ其土地及其地ニ屬スル建物植物等ノ代  
 價又ハ移轉料ヲ請求スルコトヲ得  
 前項ノ場合ニ於テ其土地自己ノ所有ニアラサルトキハ通知ヲ以テ其土地賃借ノ契約  
 ヲ解クコトヲ得

若シ制限ニ違ヒ又ハ東京市長ノ認可ヲ受スシテ新築増築改築ヲナシタルモノハ土地  
 買上ノ際其新築増築改築ニ係ル建物ノ代價ハ移轉料ヲ請求スルコトヲ得ス

(明治二十二年五月二十一日東京府令第八十四號四十四年  
 九月十日市告示第七十四號ヲ以テ下水道ノ一項ヲ加フ)

本年勅令第五號第四條ニ依リ建物ノ制限ヲ定ムルコト左ノ如シ

一 市區改正ノ設計ニ係ル道路河川及下水道ノ敷地タルヘキ土地ニ於テ建物ノ新築  
 増築又ハ改築等ヲ爲スモノハ木造其他移轉シ易キ構造ニ限ル

第十二條 都市計畫區域内ニ於ケル土地ニ付テハ其ノ宅地トシテノ利用ヲ増進スル爲土地區劃  
 整理ヲ施行スルコトヲ得

前項ノ土地區劃整理ニ關シテハ本法ニ別段ノ定アル場合ヲ除クノ外耕地整理法ヲ準用ス

第十三條 都市計畫トシテ内閣ノ認可ヲ受ケタル土地區劃整理ハ認可後一年内ニ其ノ施行ニ着  
 手スル者ナキ場合ニ於テハ公共團體ヲシテ都市計畫事業トシテ之ヲ施行セシム

前項ノ規定ニ依リ公共團體ノ施行セル土地區劃整理ニ付耕地整理法ヲ準用シ難キ事項ニ關シ  
 テハ勅令ヲ以テ必要ナル規定ヲ設クルコトヲ得

第十四條 地方長官土地區劃整理ノ設計ニ關スル認可ヲ爲ス場合ニ於テハ主務大臣ノ認可ヲ受  
 クヘシ

第十五條 土地區劃整理ヲ施行シタル土地ノ地價ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ之ヲ定ム

第十六條 道路廣場河川港灣公園其ノ他勅令ヲ以テ指定スル施設ニ關スル都市計畫事業ニシテ

内閣ノ認可ヲ受ケタルモノニ必要ナル土地ハ之ヲ收用又ハ使用スルコトヲ得  
 前項土地附近ノ土地ニシテ都市計畫事業トシテノ建築敷地造成ニ必要ナルモノハ勅令ノ定ム  
 ル所ニ依リ之ヲ收用又ハ使用スルコトヲ得

參照

規則一ノ二

民有地及其地ニ屬スル民有ノ建物植物又ハ官有地ニ在ル民有ノ建物植物等ハ

東京市長其ノ所有者ト協議ノ上相當ノ代價又ハ移轉料ヲ償却スヘシ  
 第二條 市區改正ノ爲メ民有地買上ノ場合ニ於テ一宅地ヲ爲スニ足ラサル殘餘ヲ生ス  
 ルモノハ併セテ之ヲ買上クヘシ

第十七條 土地區劃整理ノ爲又ハ衛生上若クハ保安上ノ必要ニ依ル建築物ノ整理ノ爲必要アル

トキハ建築物其ノ他ノ工作物ヲ收用スルコトヲ得

第十八條 前二條ノ規定ニ依ル收用又ハ使用ニ關シテハ本法ニ別段ノ定アル場合ヲ除クノ外土  
 地收用法ヲ適用ス

前項ノ規定ニ依ル土地收用法ノ適用ニ付テハ前條ノ工作物ハ之ヲ土地ト看做ス

第十九條 第十六條又ハ第十七條ノ規定ニ依ル收用又ハ使用ニ付テハ第三條ノ規定ニ依ル都市  
 計畫ノ認可ヲ以テ土地收用法ニ依ル事業ノ認定ト看做ス

第二十條 土地收用法第二十二條第一項ノ協議調ハサル場合又ハ其ノ協議ヲ爲スコト能ハサル  
 場合ニ於テハ事業執行者ハ主務大臣ノ裁定ヲ求ムルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ收用審査會ノ裁決ヲ求ムルコトヲ得

前二項ノ規定ハ損失ノ補償ノ協議ニ關シテハ之ヲ適用セス

參照 規則第一條

第三項 若シ協議調ハサルトキハ雙方ヨリ評價人各一人ヲ出シ評價セシメ東京市長之ニ意見ヲ  
 付シ内務大臣ノ決ヲ請ヒ之ヲ定ムヘシ

第二十一條 第九條ノ規定ニ依リ下付ヲ受ケタル土地及第十六條第二項ノ規定ニ依リ收用シタル土地ノ處分及管理ニ關シテハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

參照 條例第五條

第二項 此河岸地ヨリ收入スル金額ハ市區改正事業ノ終ルマテ他ニ之ヲ支出スルコトヲ得ス

第三項 此河岸地ハ市區改正事業ノ終ルマテ其ノ地租ヲ免除ス

第四項 此河岸地ハ賣却讓與スルコトヲ許サス但シ已ムヲ得サル場合ニ於テハ東京市長東京市會ノ議決ヲ取リ内務大臣ノ認可ヲ受ケ之ヲ賣却讓與スルコトヲ得

規則 第三條 市區改正ニ關シ不用ニ歸シタル土地一宅地ヲ爲スニ足ルモノニシテ曩ニ公用土地買上規則又ハ本則第一條ニ依リ買上タルモノハ原價ヲ以テ特ニ舊所有者ヲ拂下

ヘシ若シ舊所有者之ヲ買受クルコトヲ欲セサルカ又ハ舊所有者ヲキモノハ直ニ公賣ニ付スヘシ

前項ノ土地一宅地ヲ爲スニ足ラサルモノハ其接續地ノ所有者之ヲ買受クヘキモノトス若シ其所有者之ヲ買受クルコトヲ欲セサルトキハ東京市長ハ第一條ニ依リ其接續地又建物植物等ヲ買上クヘシ

第二十三條 都市計畫事業ニ依リ生シタル營造物ノ管理ニ付特ニ必要アルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ其ノ管理者ヲ定ム

參照

條例 第十四條 市區改正ノ事業ハ東京市長之ヲ執行スヘシ

第一條 第二項ノ規定ニ依ル事業ニシテ東京市ノ區域外ニ於テ施行スヘキ部分ハ前項ノ規定ニ拘ラス其ノ地ノ町村長之ヲ執行スヘシ但シ勅令ノ定ムル所ニ依リ町村長其ノ執行ヲ東京市長ニ委託シ又ハ内務大臣東京市長ヲシテ之ヲ執行セシムルコトヲ得

市區改正事業ニ依リ生シタル營造物ノ管理ニ付テハ前二項ノ例ニ依ル

第一條 東京市ノ區域外事業ノ執行及營造物管理規程(大正七年六月一日勅令第一八號)

第一條 内務大臣東京市ノ區域外ニ於テ執行スヘキ市區改正事業左記各號ノ一ニ該當



スト認ムルトキハ東京市長ヲシテ其ノ全部又ハ一部ヲ執行セシムルコトヲ得

一 分割シテ執行シ難キモノナルトキ

二 分割シテ執行スルコト不利益ナルトキ

三 東京市長ヲシテ執行セシムルコト利益ナルトキ

四 前各號ノ外特ニ必要ナルトキ

第二條 前條ノ規定ニ依リ東京市長ノ執行スル事業ニ付テハ費用ヲ負擔スヘキ町村長ノ負擔金額ヲ東京市ニ交付スヘシ

第三條 東京市長第一條ノ規定ニ依ル事業ノ執行ヲ完了シタルトキハ内務大臣ノ認定ヲ受クヘシ

第四條 前條ノ規定ニ依リ認定ヲ受クル場合ニ於テ事業ニ付殘餘金又ハ殘餘材料アルトキハ内務大臣其ノ處分方法ヲ定ム

第五條 前二條ノ規定ハ東京市長第一條ノ規定ニ依ル事業ノ執行ヲ廢止シタル場合ニ之ヲ準用ス

第六條 前數條ノ規定ハ市區改正事業ニ依リ生シタル營造物ニシテ東京市ノ區域外ニ在ルモノノ管理ニ付之ヲ準用ス

第二十三條 行政執行法第五條及第六條ノ規定竝之ニ基キテ發スル命令ハ本法若クハ本法ニ基キテ發スル命令又ハ之ニ依リテ爲ス處分ニ依リ行フヘキ作爲又ハ不作爲ヲ行政廳カ強制スル場合ニ之ヲ準用ス

第二十四條 本法若クハ本法ニ基キテ發スル命令又ハ之ニ依リテ爲ス處分ニ依リ私人ノ義務ニ屬スル負擔金其ノ他ノ費用ハ行政廳國稅滯納處分ノ例ニ依リ之ヲ徵收スルコトヲ得

前項ノ規定ニ依ル徵收金ノ先取特權ノ順位竝其ノ追徵還付及時效ニ付テハ行政廳ノ統轄スル公共團體ノ徵收金ノ例ニ依ル

第二十五條 本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ規定シタル事項ニ付行政廳ノ爲シタル處分ニ不服アル者ハ訴願スルコトヲ得

852

本法ニ依リ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得ル場合ニ於テハ主務大臣ニ訴願スルコトヲ得ス  
第二十六條 本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ規定シタル事項ニ付行政廳ノ爲シタル違法處  
分ニ因リ權利ヲ毀損セラレタリトスル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

附則

第二十七條 本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第二十八條 東京市區改正條例、東京市區改正土地建物處分規則及大正七年法律第三十六號並之  
ニ基キテ發シタル命令ハ之ヲ廢止ス

第二十九條 東京市區改正條例及東京市區改正土地建物處分規則ノ適用又ハ準用ヲ受クル市ハ  
第二條第一項ノ規定ニ依リ指定セラレタルモノト看做ス

參照

大正七年  
法律三六年

東京市區改正條例及東京市區改正土地建物處分規則ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ其ノ全部  
又ハ一部ヲ京都市、大阪市及內務大臣ニ於テ指定シタル市ノ市區改正ニ關シ之ヲ準用ス  
ルコトヲ得

大正七年  
省令一七七年

大正七年法律第三十六號ニ依リ市ヲ指定スルコト左ノ如シ  
橫濱市 神戸市 名古屋市

第三十條 東京市區改正條例又ハ大正七年法律第三十六號ニ依リ內閣ノ認可ヲ受ケタル設計又  
ハ議定シタル事業ハ各本法ニ依リ內閣ノ認可ヲ受ケタル都市計畫又ハ都市計畫事業ト看做ス  
第三十一條 東京市區改正條例、東京市區改正土地建物處分規則若ハ大正七年法律第三十六號又  
ハ之ニ基キテ發シタル命令ニ依リ爲シタル處分ハ本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ牴觸セ  
サル限り本法ニ依リ爲シタル處分ト看做ス  
第三十二條 東京市區改正土地建物處分規則ノ適用又ハ準用ニ依リ行政廳ノ爲シタル處分ニ關

シテハ同規則第一條第二項乃至第四項ハ仍其ノ效力ヲ有ス

第三十三條 東京市區改正條例又ハ大正七年法律第三十六號大正七年勅令第百八十四號ニ依リ下付ヲ受ケタル官有河岸地ハ其ノ下付ヲ受ケタル市ノ所有ニ屬スル間地租ヲ免除ス但シ其ノ市ノ都市計畫事業終リタルトキハ此ノ限ニ在ラス

前項河岸地ヨリ收入スル金額ハ其ノ市ノ都市計畫事業ノ終ル迄之ヲ他ニ支出スルコトヲ得ス第一項ノ河岸地ノ下付ヲ受ケタル市ハ之ヲ賣却讓與スルコトヲ得ス但シ已ムヲ得サル場合ニ於テ都市計畫委員會ノ議決ヲ經テ主務大臣ノ認可ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニ在ラス

#### 市街地建築物法案

第一條 主務大臣ハ本法ヲ適用スル區域内ニ住居地域商業地域又ハ工業地域ヲ指定スルコトヲ得

第二條 建築物ニシテ住居ノ安寧ヲ害スル虞アル用途ニ供スルモノハ住居地域内ニ之ヲ建築スルコトヲ得ス

第三條 建築物ニシテ商業ノ利便ヲ害スル虞アル用途ニ供スルモノハ商業地域内ニ之ヲ建築スルコトヲ得ス

第四條 工場倉庫其ノ他之ニ準スヘキ建築物ニシテ規模大ナルモノ又ハ衛生上有害若クハ保安上危険ノ虞アル用途ニ供スルモノハ工業地域内ニ非サレハ之ヲ建築スルコトヲ得ス

主務大臣必要ト認ムルトキハ前項ノ建築物ニシテ著シク衛生上有害又ハ保安上危険ノ虞アル用途ニ供スルモノニ付テハ工業地域内ニ於テ其ノ建築ニ付特別地區ヲ指定スルコトヲ得

第五條 前三條ニ規定スル建築物ノ種類ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第六條 前四條ノ規定ノ適用ニ付テハ新ニ建築物ノ用途ヲ定メ又ハ他ノ用途ニ供スルトキハ其

ノ用途ニ供スル建築物ヲ建築スルモノト看做ス

第七條 道路敷地ノ境界線ヲ以テ建築線トス但シ特別事由アルトキハ行政官廳ハ別ニ建築線ヲ指定スルコトヲ得

第八條 建築物ノ敷地ハ建築線ニ接セシムルコトヲ要ス但シ特別ノ事由アル場合ニ於テ行政官廳ノ許可ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第九條 建築物ハ建築線ヨリ突出セシムルコトヲ得ス但シ建築線カ道路幅ノ境界線ヨリ後退シテ指定セラレタルモノナルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ建築物ノ前面突出部又ハ基礎ハ道路幅ノ境界線ヲ超エサル範圍内ニ於テ建築線ヨリ之ヲ突出セシムルコトヲ得

第十條 行政官廳ハ市街ノ體裁上必要ト認ムルトキハ建築線ニ面シテ建築スル建築物ノ壁面ノ位置ヲ指定スルコトヲ得

第十一條 建築物ヲ建築スル場合ニ於ケル其ノ高又ハ其ノ敷地内ニ存セシムヘキ空地ニ關シテハ地方ノ狀況地域及地區ノ種別土地ノ情態建築物ノ構造前面道路ノ幅員等ヲ參酌シ勅令ヲ以テ必要ナル規定ヲ設クルコトヲ得

第十二條 主務大臣ハ建築物ノ構造設備又ハ敷地ニ關シ衛生上又ハ保安上必要ナル規定ヲ設クルコトヲ得

第十三條 主務大臣ハ火災豫防上必要ト認ムルトキハ防火地區ヲ指定シ其ノ地區内ニ於ケル防火設備又ハ建築物ノ防火構造ニ關シテ必要ナル規定ヲ設クルコトヲ得

防火地區内ニ於テハ建物ノ部分ヲ爲ス防火壁ハ土地ノ疆界線ニ接シ之ヲ設クルコトヲ得

第十四條 主務大臣ハ學校、集合場、劇場、旅館、工場、倉庫、病院、市場、屠場、火葬場其ノ他命令ヲ以テ指定スル特殊建築物ノ位置構造設備又ハ敷地ニ關シ必要ナル規定ヲ設クルコトヲ得

第十五條 主務大臣ハ美觀地區ヲ指定シ其ノ區域内ニ於ケル建築物ノ構造設備又ハ敷地ニ關シ美觀上必要ナル規定ヲ設クルコトヲ得

第十六條 主務大臣ハ建築物ノ工事執行ニ關シ必要ナル規定ヲ設クルコトヲ得

第十七條 行政官廳ハ建築物左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ其ノ除却、改築、修築、使用禁止、使用停止其ノ他ノ必要ナル措置ヲ命スルコトヲ得

一 保安上危険ト認ムルトキ

二 衛生上有害ト認ムルトキ

三 本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ違反シテ建築物ヲ建築シタルトキ

第十八條 本法適用區域ノ設定若クハ變更、地域若クハ地區ノ指定若クハ變更其ノ他ノ場合ニ於テ從來存在スル建築物カ其ノ後新ニ建築セラレタリトセハ本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ違反スヘキモノナルトキハ行政官廳ハ相當ノ期間ヲ指定シ其ノ建築物ニ付前條ニ掲クル必要ナル措置ヲ命スルコトヲ得

前項ノ規定ニ依ル措置ヲ命スルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ建築物所在地ノ公共團體ヲシテ其ノ損失ヲ補償セシム

前項ノ規定ニ依リ補償ヲ受クヘキ者補償金額ニ付不服アルトキハ其ノ金額決定ノ通知ヲ受ケタル日ヨリ三月内ニ通常裁判所ニ出訴スルコトヲ得、此ノ場合ニ於テハ訴願シ又ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得ス

第十九條 建築主、建築工事請負人、建築工事管理者又ハ建築物ノ所有者若クハ占有者本法若クハ本法ニ基キテ發スル命令又ハ之ニ基キテ爲ス處分ニ違反シタルトキハ二千圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第二十條 前條ノ規定ハ前條ニ掲クル者未成年者又ハ禁治産者ナルトキハ其ノ法定代理人ニ之ヲ適用ス但シ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者其ノ營業ニ關シ前條ニ規定スル違反ヲ爲シタルトキハ此ノ限ニ在ラス

前條ニ掲クル者ハ其ノ代理人、戸主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ従業者其ノ營業ニ關シ前條ニ規定スル違反ヲ爲シタルトキハ自己ノ指揮ニ出テサルノ故ヲ以テ處罰ヲ免ルルコトヲ得ス

前條ニ掲クル者法人ナルトキハ明治三十三年法律第五十二號ヲ準用ス

第二十一條 本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ規定シタル事項ニ付行政官廳ノ爲シタル處分ニ不服アル者ハ訴願スルコトヲ得

本法ニ依リ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得ル場合ニ於テハ主務大臣ニ訴願スルコトヲ得ス

第二十二條 本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ規定シタル事項ニ付行政官廳ノ爲シタル違法處分ニ因リ權利ヲ毀損セラレタリトスル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第二十三條 本法適用ノ區域ハ勅令ヲ以テ指定スル市、區其ノ他ノ市街地トス

特別ノ必要アル場合ニ於テハ勅令ヲ以テ其ノ定ムル所ニ依リ前項ノ市街地ノ外ニ亘リ本法適用ノ區域ヲ定ムルコトヲ得

第二十四條 本法又ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ建築工事中ノ建築物、建築工事ニ着手セサルモ設計アル建築物又ハ建築物ニ非サル工作物ニ之ヲ準用スルコトヲ得

第二十五條 本法ノ全部又ハ一部ノ適用ヲ必要トセサル建築物ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第二十六條 本法ニ於テ道路ト稱スルハ幅員九尺以上ノモノヲ謂フ

道路ノ新設又ハ變更ノ計畫アル時ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ其計畫ノ道路ハ之ヲ道路ト看做ス

附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

### 五 都市計畫事業執行ノ利益

都市計畫事業執行ニ伴フ効果ヲ調査センニ之レカ利益ヲ數字ヲ以テ適確ニ言ヒ表スコトハ頗ル困難ナルト同時ニ其ノ利益ハ明白ニシテ敢テ深ク説明ヲ要セサル事柄ナリトス都市計畫事業ヲ施行セル市ハ何レモ重キ負擔ヲナシツ、アルニモ拘ラス其ノ得ル所ノ莫大ナル効果ニヨリ満足シツ、アルニ見ルモ思ヒ半ニ過キン今試ニ東京市ニ就キ散漫ナル利益計算ヲ左ニ掲記シテ讀者ノ參考ニ供サントス

#### 第一 道路改良ニ伴フ利益

一 市民交通上ノ混雜及危險減少ニ依ルモノ

一日平均百萬人ノ乗客ヲ電車及ヒ乗合自動車ニヨリ運搬サル、モノトシ不適當ナル街路ノ通行能力ニ基因シ失フ所ノ時間ヲ毎日平均十分宛トスレハ全體ノ時間ノ損失ハ二萬八百三十三日(一日ノ労働時間ヲ八時間トス)トナル一人一日ノ給料ヲ平均一圓一年ノ労働日數ヲ三百日トスレハ生産事業ニ於ケル一箇年ノ損害ハ實ニ六百二十四萬九千九百圓トナル即チ換言スレハ道路改良ニ依リ年々之レ丈ケノ金額ノ利益ヲ生スルコト、ナル

二 最近東京市内及ヒ其ノ附近各驛ニ於ケル貨物ノ量ヲ鐵道院其ノ他ニツキ調査スルニ

手小荷物合計	五三、一四四噸
大荷物發合計	二、〇一二、六一七噸
同 着合計	四、八八三、九〇五噸
總計	六、九四九、六六六噸

(即約 七百萬噸)

今此ノ量ノ貨物カ道路ニ依リ市内各地ニ運搬セラル、モノトシ運搬距離ヲ平均一哩半トスレハ其ノ一箇年間ニ輸送サル、貨物ノ總噸哩數ハ千五十萬噸哩ナリ而シテ道路ノ現狀ニ徴シ荷馬車一臺積載量約一噸(一日有効距離約三里)ノ賃金ヲ平均約四圓五拾錢トスレハ一噸哩ノ輸送費ハ六拾錢ノ割ナルヲ以テ現在一箇年ノ總輸送費ハ六百三十萬圓ヲ要スヘシ然ルニ道路ヲ改良スルコトニ依リテ

(イ) 混雜及ヒ危險ノ減少ヨリ運搬速度ノ増加ニ伴フモノ

現在荷馬車一日有効運搬距離三里ハ道路ノ擴築勾配屈曲ノ修正ニ依リ裕ニ約四里ニ増加シ得ヘキ見込ミナルヲ以テ一噸哩ノ輸送費ハ四拾五錢ト爲リ一箇年ノ總輸送費ハ四百七拾貳萬五千圓ニ減シ依テ差引百五拾七萬五千圓ノ利益トナル

(ロ) 路面ノ改良ニ伴フモノ

路面改良後ノ路面抵抗率ハ現在ノ夫レニ比シ遙ニ小トナリ約三分ノ一輸送費ヲ節約シ得ヘキヲ以テ今東京市内道路ニシテ幅三間以上ノモノニ對シ舗設スルモノトスレハ一箇年ノ總輸送費ハ之レノミニ依リ三百七拾萬一千圓ニ減シ差引百二萬四千圓ノ利益トナル

三 自動車、自轉車、荷車等ノ護輪ノ耐久力増加ニ伴フモノ

現在東京ニ於ケル自動車、自轉車等ノ狀況ヲ調査スルニ

種別	現在總數	護輪一臺ノ價格	護輪ノ保存年限	護輪ニ要スル一箇年間ノ金額
自動車	二、五〇〇	三〇〇	二百日	一、三五〇、〇〇〇
自轉車	一、二〇〇、〇〇〇	一八	二年	一、〇八〇、〇〇〇
荷馬車	九、〇〇〇	二五	三年	七五、〇〇〇
小力車	一六〇、〇〇〇	一〇	三年	五三三、〇〇〇
人力車	一五、九〇〇	三四	一年半	三六〇、〇〇〇
合計				三、三九八、〇〇〇



ニシテ外國ノ實例其ノ他諸種ノ調査ニ依レハ右諸車護輪ノ耐久年限ハ路面ノ改良ニ依リ約五割ヲ延長シ得ヘキヲ以テ一箇年間之レニ要スル金額ハ貳百貳拾萬六千圓ニ減シ差引百拾三萬三千圓ノ利益トナル

依テ以上ノ項目ニ依リ節約セラルヘキ總額ハ實ニ約九百九拾八萬貳千圓ニ上ルヘシ此ノ外尙道路ノ改良ニ依リ

- 一 運搬器具ノ毀損ヲ少クスル利益
- 一 市民ノ衣類履物等ノ汚損ヲ少クスル利益
- 一 商品ノ毀損ヲ少クスル利益
- 一 郵便物ノ配達ヲ早クスル利益
- 一 市民ノ衛生上ニ於テ享受スル利益
- 一 飛塵防止上ノ利益
- 一 土地家屋等ノ價格増加ニ伴フ利益
- 一 火災豫防其ノ他避難上受クル利益
- 一 交通上ノ事故減少ニ依ル利益

## 第二 水運ノ改良ニ伴フ利益

東京市ニ出入スル貨物ノ總噸數ハ大正六年ニ於テ一千百二拾萬噸ニ達ス之レヲ經路別ニスレハ

(イ) 鐵道ニ依ルモノ 約六百九拾萬噸 (全量ノ六割二分)

(ロ) 水運(海路及河路)ニ依ルモノ 約四百三十萬噸 (同上 三割八分)

ナリ更ニ東京市役所ニ於テ明治四十二年市内各河川別ニ貨物集散ノ状態ヲ調査シタル結果ニ依

レハ總計實ニ八百二十五萬餘噸ニ上レリ是蓋シ市内各河川ヲ上下スル貨物ハ獨リ海運並ニ河川經由ノモノタルニ止マラサルヲ證スルモノニシテ本市及ヒ其ノ附近各驛ヲ經由スル鐵道貨物ノ幾部ト水陸兩運貨物ノ一旦市内隨所ノ支川沿ニ在ル倉庫等ニ收藏セラレタル貨物カ更ニ水運ニ依リ移送セラル、モノアルカ爲ナリ而シテ現在河川ノ多クハ水深淺ク從テ潮時ヲ利用スルニ非サレハ相當吃水ヲ有スル船ノ通航困難ニシテ其ノ効用全カラス故ニ之レヲ浚渫シ河幅ヲ廣ムルニ於テハ隨時市内沿岸所在ノ倉庫若クハ工場等ニ航行スルヲ得テ其ノ解運賃ニ於テ貨物一噸ニ付平均拾四錢ヲ減シ得ヘキコト左表ノ通ナルニ依リ假リニ前記水運ニ依ル貨物ヲ四百三十萬噸トセハ六十萬二千圓、八百二十五萬噸トセハ百拾五萬五千圓ヲ節約シ得ヘシ

現在(貨物一噸ニ對スル平均運費)	一五	改修後(貨物一噸ニ對スル平均運費)	一二	差引減	三
但市内主ナル營業者ニ就キ調	一五	本船又ハ貨車ヨリ解ニ積込費	一二		
本船又ハ貨車ヨリ解ニ積込費	一五	市 内 解 賃	三二		
市 内 解 賃	四〇	解ヨリ倉庫へ陸揚費	一一		
解ヨリ倉庫へ陸揚費	一五	計	五六		
計	七〇		一四		

其ノ他舟航上ノ事故減少及ヒ護岸ノ整理ニ依ル利益等ヲ舉クレハ其ノ額頗ル莫大ナルモノアラ

第三 港灣設備ノ改良ニ伴フ利益

東京市ニ出入スル海運貨物噸數ハ一箇年平均(大正二年ヨリ同六年迄)四百二十五萬噸ヲ超エルモノニシテ本船トノ荷役ノ關係上之レヲ左表ノ如ク大別スルヲ得ヘシ

區 別	内航貨物總噸數	外航貨物總噸數	合 計
橫濱港荷役	二、三〇四、一七七	一、三二一、三五六	三、六一七、五三三
品川沖荷役	一七五、〇一三	—	一七五、〇一三
隅田川内荷役	四五九、二一九	—	四五九、二一九
計	二、九三八、四〇九	一、三二一、三五六	四、二五九、七六五

上記貨物中横濱港及ヒ品川沖荷役ニ屬スル貨物ハ切實ニ築港ノ必要ヲ感シツ、アルモノニシテ現ニ其ノ輸送上ノ手數ニ於テ其ノ時間ニ於テ其ノ危險負擔ニ於テ殊ニ其ノ多額ノ運送費ニ於テ莫大ノ損失ヲ受ケツ、アルモノナリ  
 今築港ヲ爲スモノトセハ左表ノ如ク運賃ハ輕減セラレ内外國貿易貨物ニ對シ一年ニ各約百三拾四萬餘圓宛計二百七拾萬圓弱ノ節約ヲ計ルコトヲ得ヘシ

種別	現在貨物一噸當費用		差引減
	築港後貨物一噸當費用	円	
外國貿易	一・八五〇	〇・八二七	一・〇二三
内國貿易	一・一七五	〇・五九二	〇・五八三

其ノ他航行上ノ事故減少ニ依ル利益ヲ見積ル時ハ其ノ額蓋シ莫大ノモノトナルヘシ

第四 衛生上ノ利益

都市計畫ノ事業ヲ遂行スレハ死亡率ヲ減少ス歐米都市ノ例ヲ見ルニ死亡率ハ千人ニツキ平均十五人以下ナリトス

今我國ノ東京外二三都市ニツキテ見ルニ

東京	京都	大阪	横濱	神戸	平均
死亡率(千人ニ對シ)	同	同	同	同	同
一八・二〇〇	一九・二〇〇	二一・二〇五	一六・三四〇	二〇・六九〇	一九・二二七
自明治三十二年至大正四年	自大正元年至大正四年	自明治二十八年至大正四年	自明治二十年至大正三年	自明治三十三年至大正三年	

ナルカ之レヲ十五人ノ程度迄低減シ得ルモノトシ東京市ニ就キ之レニ伴フ利益ヲ調査センニ  
 一 死亡率減少ニ伴フモノ 東京及ヒ接近町村人口三百萬ニ對シ上記ノ率ニヨリ計算スルトキハ

一箇年九千六百人ノ人命救助トナルヘシ而シテ最近東京人口統計ニヨレハ最モ働キ盛リト稱スヘキ二十歳ヨリ五十歳ノ間ノ人口ハ百人中四十五人ノ割合ナリ即チ四千三百二十人ノ生産的活動者ノ救助トナルヘシ依テ一人一日ノ給料ヲ一圓ト假定スルトキハ年百二十拾九萬六千圓ノ利益トナル

二疾病治療代 獨逸ニ於ケル研究ノ結果ニヨレハ死者一人ニ對シ疾病患者平均三十四人ニシテ是等患者カ疾病治療ニ要スル日數ハ平均二十日ナリ而シテ千人ニツキ三人二分丈ノ死亡率ヲ減少シ得ルニヨリ人口三百萬人ニツキテハ一箇年九千六百人ノ死亡人員トナル今東京最近ノ統計率ニヨリ死亡數ノ百分ノ五即チ四百八十人ヲ變死其ノ他疾病以外ノ死者トシテ疾病ニ基ク死者ヲ毎年九千二百二十人トスルトキハ患者ノ總數ハ三十一萬八千人トナルヘシ而シテ患者一人ノ疾病期間ハ二十日ナルヲ以テ休業日數ハ六百二十萬一千六百日ニ達スヘシ而シテ患者ノ要スル治療費ヲ我國ノ現況ニ照シ一人一日參拾五錢トスルトキハ貳百拾七萬五百六拾圓ノ治療費ヲ要ス

三疾病ニヨル生産損害 生産能力ヲ有スル人ハ百人中四十五人ナルヲ以テ是等カ疾病ノ爲メ休業スル日數二百七十九萬七百二十日トナル而シテ一人一日ノ給料ヲ壹圓トスルトキハ貳百七拾九萬七百貳拾圓ノ損失ヲ受クヘシ

故ニ合計六百貳拾五萬七千餘圓ノ利益トナル

#### 第五 火災防止ニ伴フ利益

下表ハ東京市ノ實例ヲ示スモノニシテ市區改正、屋上制限及消防ノ改良等ノ結果ナリト謂ハサルベカラス

過去二十年前ノ事實

最近ノ事實

年次	全燒	半燒	計
明治二十九年	七六六戸	一八六戸	九五二戸
同三十年	一、〇三一	二四七	一、二七八
同三十一年	三、二一八	三四九	三、五六七
平均	五、〇一五	七八二	五、七九七
平均	一、六七二	二六一	一、九三二

年次	全燒	半燒	計
大正四年	九一六戸	六三二戸	一、五四八
同五年	三三六	四五六	七九二
同六年	五六六	四五〇	一、〇一六
平均	一、八一八	一、五三八	三、三五六
平均	六〇六	五二二	一、一八八

ニシテ即チ過去二十年前ニハ全市戸數ニ對スル燒失家屋ノ比〇・〇〇五三九ナリシニ今日ニ至リテハ〇・〇〇一一九ト爲レリ  
更ニ燒失家屋ノ坪數ヲ見ルニ

年次	家屋種別	水造屋上燃質物	同上不燃質物	土藏造	煉瓦造	石造
明治二十九年		三、四四〇坪	二〇、二六〇坪	三〇七坪	三一坪	八坪
同三十年		四、六七六	一五、一七九	三一〇	四〇	一
同三十一年		一〇、三三五	二六、九九五	七六	七六六	一八
平均		一八、四五一	六二、四三四	六九三	八三七	二六
平均		六、一五〇	二〇、八一	二三一	二七九	八

年次	家屋種別			
	木造屋上燃質物	同上不燃質物	土藏造	煉瓦造
大正四年	九二 <small>坪</small>	二〇、五〇〇 <small>坪</small>	一二四 <small>坪</small>	一一三 <small>坪</small>
同五年	七六	一四、四三六	一二二	七七
同六年	一三〇	二一、二六五	—	—
計	二九八	五六、二〇一	二四六	一九〇
平均	九九	一八、七三三	八二	六三

ニシテ即チ左記ノ如ク今日ニ在リテハ燒失家屋坪數ハ著シク減少セリ

家屋種別	減少坪數	土藏造	煉瓦造	石造
木造屋上燃質物	六、〇五一 <small>坪</small>	—	—	—
同上不燃質物	二、〇七八 <small>坪</small>	一四九 <small>坪</small>	二二六 <small>坪</small>	八 <small>坪</small>

今之レヲ金額ニ見積ルトキハ

木造	五六九、〇三〇圓 (坪七〇圓)
土藏造	三七、二五〇圓 (坪二五〇圓)
煉瓦造	五四、〇〇〇圓 (坪二五〇圓)
石造	二、四〇〇圓 (坪三〇〇圓)
計	六六二、六八〇圓

尙最近ノ調査ニ依ルニ家屋以外ノ財産燒失損害ハ家屋損害額ノ約五割自明治四十四年至大正四年京都市統計ニ依ル東京市ニハ本件ニ關スル統計ナシナルヲ以テ參拾參萬壹千參百四拾圓合計九拾九萬四千餘圓ノ利益トナル

六 我國都市發展ノ狀況

現今我國都市發達ノ狀態ヲ觀ルニ第一表第二表ニ示ス如クニシテ大正二年全國市區現住人口ハ

實ニ我國總現任人口ノ一割六分強ニ當リ又人口五萬以上ノ都市ノ人口増加歩合ハ非常ナル勢ヲ示シツ、アリ之レヲ以テ見ルモ都市計畫事業ノ如何ニ國家的ニシテ又如何ニ急務ナルカラ推知スルニ足ラン

次ニ我國六大都市ノ人口密度ヲ調査センニ(第三表參照)東京市ハ世界都市中第三位大阪市ハ第四位京都市スラ尙第六位ヲ占ムルノ狀態ナリ更ニ宅地ニ對スル密度(第四表參照)ヲ調査センニ東京市ニ於テハ平均千坪ニツキ百八十三人ニシテ十五區中密度ノ最モ大ナルヲ京橋ノ三百五十一トシ日本橋、神田、淺草之レニ亞キ最モ小ナルヲ麴町ノ九十五トス

京都市ニ於テハ平均百四十一(東京市、名古屋市以外ノモノハ大正二年ノ統計ニヨル)大阪市ニ於テハ各區共著シキ差ナクシテ平均二百二十六ヲ示シ神戸市ニ於テハ百六十五、横濱市ニ於テハ百五十八名古屋市ニ於テハ百〇三ナリトス

市部ニ於ケル發達ノ現狀以上ノ如クナルカ更ニ進ンテ附近町村ノ狀況ヲ觀ルニ第五表ニ示スカ如ク東京府下ニ於テハ戶塚町ハ大正六年ノ人口ハ明治三十年ノ夫レニ比シ其ノ八倍、澁谷町八倍六分、日暮里町九倍六分、西巢鴨町十三倍トナリ京都府下ニ於テハ東九條村ハ約三倍二分、大宮村ハ約三倍、田中村ハ約三倍九分、朱雀野村ハ約十一倍、大内村ハ約三倍二分トナリ大阪府下ニ於テハ天王寺村約十二倍七分、鶴橋町ハ約十一倍五分、中本町ハ七倍六分、鷺洲町ハ七倍二分、中津町ハ七倍五分、豐崎町ハ十四倍二分、今宮村ハ三十倍六分、愛知縣下ニ於テハ愛知町ハ四倍七分、千種町ハ四倍六分、金城村ハ二倍七分、杉村ハ四倍四分六郷村ハ二倍七分、兵庫縣下ニ於テハ須磨町二倍八分、住吉村二倍半、西灘町二倍八分、神奈縣下ニ於テハ保土ヶ谷町二倍六分トナリ其ノ發展ノ狀實ニ驚クヘキモノアリ

次ニ六大都市ニ於ケル工場數増加ノ割合ヲ見ルニ左表ノ如ク又建物棟數ノ増加ハ東京ニ於テハ

大正二年以降大正五年迄ノ平均七千七、大阪ニ於テハ大正二年ヨリ大正四年ニ至ル間ノ平均一萬二千六百二十六、神戸ニ於テハ同一千四百四十九、名古屋ニ於テハ大正三年以降大正五年迄ノ平均二千五百二十七ナリトス

都市	大正元年		同 二年		同 三年		同 四年		同 五年		平均増加數
	工場數	比前年對增加	工場數	比前年對增加	工場數	比前年對增加	工場數	比前年對增加	工場數	比前年對增加	
東京	七八二	同	一、〇三八	同	四五一	同	一、五〇四	同	三、二四四	同	六二五
京都	一〇三	同	二五六	同	四一三	同	五三	同	一、七四〇	同	一五
大阪	八〇六	同	一、〇〇八	同	三八二	同	減一五一	同	一、六五四	同	二二二
横濱	同	同	二〇二	同	三七四	同	七九	同	一九三	同	一七六
神戸	同	同	六三	同	三八九	同	四二〇	同	七四二	同	六五
名古屋	同	同	一、〇五六	同	二六七	同	三一	同	四二二	同	二〇五
同	同	同	一、二五七	同	八三	同	減 八	同	一六三	同	同
同	同	同	二〇一	同	一三三	同	一、三八七	同	一、八七七	同	同
同	同	同	一、一三	同	一七	同	四九〇	同	同	同	同

(原動力使用ノ分)

而シテ人口ノ密度ト都市ノ衛生状態トハ密接ノ關係ヲ有スルモノニシテ我國ニ於テ人口五萬以上ノ都市ヲ見ルニ何レモ(多少ノ例外ハアレトモ)死亡率千人ニツキ十七以上(第六表參照)ニシテ倫敦ノ十四以下市俄古ノ十四、伯林ノ十五等ニ比シ遙カニ高率ヲ示シツ、アルハ上下水道其ノ他衛生設備ノ不完全公園面積ノ寡少、道路ノ狹隘、家屋構造ノ不良、氣候、風土等之レカ原因ナルコト勿論ナレトモ人口ノ過稠亦大原因タラスンハアラス然ラハ都市人口密度ヲ幾何ノ程度ニスルカハ重大ナル問題ニシテ或ル學者ノ如キハ一人當四十坪ヲ主張シツ、アルナリ



## 七 計畫區域及地域ノ設定

計畫ニ入ルヘキ區域ハ人口ノ増殖及交通機關ノ速度ニヨリ定マルモノトス今我國六大都市ニツキ説明ヲナサンニ東京第一圖參照ニ於テハ丸ノ内ヲしびくせんたゝトシ半徑大凡四里ノ圈内ニ入ルヘキ區域即チ西ハ多摩川東ハ江戸川北ハ埼玉縣境ニ至ル間ハ皆所謂大東京ノ範圍ニ屬スヘキモノニシテ其ノ面積ハ現市區域四方里九九六ニ對シ三十方里五三四トナリ之レカ包容人口ハ現市區域ニ於テ一人當八坪しびくせんたゝヨリ半徑二里以内ノ接續區域ニ於テ二十坪其ノ他ヲ三十坪トスレハ實ニ七百四十萬人ヲ算シ從來ノ人口增加率ヨリ單利法ニヨリ計算スル時ハ大正三十七年ニ到達スヘキ人口ナリトス然レトモ斯ル大區域ニ對シ今直ニ之レカ計畫ヲ確立セシハ少シク過大ニ失スルノ嫌アルノミナラス經費ノ關係等アルヲ以テ先ツ半徑二里ノ範圍内及之レニ必要ナル部分ヲ加ヘテ第一期計畫區域トシ前段ノ大區域ヲ第二期計畫トナサントス尤モ第一期計畫ノ場合ニ於テ第二期區域ノ計畫事業ニ對シ充分ノ考慮ヲ爲シ置クコトハ勿論ナリトス

大京都第二圖參照ニ於テハ現市區域面積三方里八八七ニ對シ計畫面積十方里九二三トナリ包容人口約百五十萬トス

大阪第三圖參照ニ於テハ大大阪ニ屬スヘキ區域ハ中ノ島市役所新廳舎ヲ中心トシテ半徑約二里ノ圈内ニ入ルヘキ部分ナリトス即チ現市區域面積三方里七三九ニ對シ其ノ面積十二方里六九〇トナリ之レカ包容人口約三百八十萬ヲ算ス

大橫濱第四圖參照ニ於テハ現市區域面積二方里三八〇ニ對シ計畫面積六方里〇八五トナリ包容人口約百十萬トス

大神戸第五圖參照ニ於テハ其ノ面積現市區域二方里三八〇ニ對シ計畫區域五方里七四〇トナリ

包容人口約百三十萬トス  
 大名古屋第六圖參照ニ於テハ現市區域面積二方里六三九ニ對シ計畫面積十方里八〇五トナリ包容人口約百七十萬トス

計畫區域決定ノ上ハ次ニ來ルヘキ問題ハ地域ノ設定ニシテ即チ住居商業及工業ノ各地域ノ區劃ヲナスナリ之レカ爲メニハ其ノ都市ニ於ケル氣象及交通ノ關係ヲ調査スルノ必要アルヘク例ヘハ風上ニ工場地域ヲ指定スレハ他ノ地域ハ烟害ヲ蒙ル不健康ノ地トナルヘク彼ノ名古屋神戸兩市ノ如キハ此ノ適切ナル例ナラスンハアラス又工業地域ヲ指定スルニハ地價低廉ニシテ水陸運輸ノ便アル地區ヲ選定セサルヘカラス

## 八 街路系統

歐洲大陸ノ都市ノ中ニハ舊城ノ周圍ニ形成セラレテ其ノ放射線式街路ハ城塞或ハ司政公署ノ通景ノ爲メ又敵ノ攻撃ニ對スル防衛ノ爲メニ築造セラレ何等交通ノ目的ヲ含マサルモノアリテ要スルニ舊都市ニ於テハ少シノ計畫モナク唯單ニ發達セルモノ多シ都市ニ對スル遠大ナル計畫ハ比較的近世ノ事實ニ屬シ舊市街ニ屬スル部分ヲ改良スルト同時ニ未開發部ニ對シテモ相當ノ計畫ヲ樹テツ、アルカ其ノ多クハ事實上ノ中心點ナル舊市街ニ隣接シタル何等ノ連系ナキ個々別々ノ計畫ヨリ成立チ且ツ舊市街ニ於ケル街路系統ハ混亂セル不經濟ナルモノナリ而シテ倫敦巴里ペルりんぶらッセルノ如ク凡テノ方向ニ發展シ得ルモノアリんとわいぶニ於ケル如ク半圓形ノ方向ニ限ラレタルモノアリ又紐育ノ如ク一方向ニ限ラレタルモノアリ殊ニ紐育ニ於テハ計畫委員會ニ於テ街路ヲ矩形ニスヘキカ或ハ圓形ニスヘキカ將タ又星狀ニスヘキカニツキ研究ノ結果都市ハ住民ニヨリ成立ツモノナル以上直線ニシテ直角形ノ家屋ハ建築費最モ安ク且ツ住居トシテ最モ便利ナルヘシト云フ結論ニ到達シタルナリ即チ紐育ノ如キハ放射

線式又ハ射角線式街路系統ノ莫大ナル利益ヲ無視シタル著名ナル實例ナリトス大陸都市ニ於テハ放射線ト圓環線トヲ配合セル街路系統ヲ以テ最モ合理的ノモノトシテ之レカ利益モ一般ニ認識サレ之レヲ採用セル都市多シ例ヘハころゝんもすこゝういんなノ街路系統ノ如キ之レヲ明示スルモノナリ又しかごノ如キリバ一ぶゝるノ如キぶらゝせるノ如キ或ハ亞米利加都市ノ如キ土地ノ買収及ヒ家屋ノ移轉ニ對シ大金ヲ投シ以テ圓環式廣道ノ築造ニ熱中シツ、アリ又格子形街路系統ノ中ニ對角線ヲ挿入セル著シキ例ハわしんとんニシテ之レカ爲メ其ノ交叉點ニ多クノ不規則ノ地面ヲ殘シツ、アリ

我國六大都市ノ街路ヲ見ルニ東京ハ不完全ナル圓環放射線式他ハ凡テ格子形ナリトス其ノ道路面積ノ如キモ第七表ニ示スカ如ク外國ノ夫レニ比シ甚タ少ク以テ如何ニ街路ノ改良ヲ要スルカヲ知ルニ足ルヘシ街路ノ幅員ヲ定ムルニハ交通調査ノ結果ニ俟タサルヘカラサルコト勿論ナリト雖モ各種地域別ニヨリ其ノ最小幅員ヲ大體九六頁附圖ノ如ク定ムルヲ至當トス又交通ノ程度繁劇ナルニ隨ヒ到底幼稚ナル砂利道ヲ以テ路面ヲ維持スルコトノ困難ナルニ至ルヘク現ニ我國大都市ニ於テハ一般交通ノ發展ト自動車ノ激増ニヨリ道路ノ破壞セラル、コト夥シク路面ヲ被舗スルノ必要ヲ感スル頗ル急ナルモノアリ而シテ之レカ使用材料ノ選擇ハ都市ニトリ重要ノ問題ニシテ外國ニ於テ花崗石塊、土瀝青、煉瓦、木塊等ニツキ調査研究ノ結果煉瓦、土瀝青ハ最モ良ク花崗石塊、木塊之レニ亞クノ成績ヲ得タルモ我東京市ニ於テハ從來ノ成績ト材料供給ノ關係ニ鑑ミ大體ニ於テ交通頻繁ナル市内一等道路ニ對シテハ木塊ヲ用ヒ二等以下ノ道路ニ對シテハ土瀝青ヲ用ユルノ可ナランカ

### 九 河川運河及ヒ港灣

河川ヲ改修シ運河ヲ改良新設シ及ヒ港灣ヲ修築スルコトノ都市發展上緊要ナルコトハ敢テ喋々

ヲ要セサル所ニシテ殊ニ工業都市ニ於テハ陸運以外水運ノ便ヲ最モ必要トス  
 六大都市ニ於ケル現在舟楫ノ便アル河川運河ハ別紙第八表ニ示スカ如クニシテ東京ニ於テハ市  
 内各河川運河ヲ改修スルト同時ニ千住赤羽間及ヒ隅田川以東江戸川ニ至ル間並羽田附近ニ於テ  
 運河新設ノ必要アルヘシ

大阪ニ於テハ現在市部及ヒ郡部ノ河川運河ノ修築以外神崎川新淀川間築港附近尻無川木津川間  
 ノ地域ニ於テ運河新設ノ要アルヘク京都ニ於テハ天神川高瀬川ノ改修ト同時ニ伏見町トノ連絡  
 ヲ考フヘシ

横濱ニ於テハ帷子川及神奈川町及子安町地先ノ運河ヲ修築スヘク神戸市ニ於テハ西南部即チ濱  
 添通駒ヶ林方面ニ於テ運河ノ新設ヲ必要トスヘク名古屋ニ於テハ堀川中川荒子川ヲ改修スルト  
 同時ニ此等相互間ノ連絡水路ヲ新設シ又山崎川ヲ改修スルノ必要アルヘシ  
 港灣ニ就テハ横濱築港既ニ竣レリ之レカ擴張計畫ノ必要ノ有無ニツイテハ暫ク措イテ他日ノ問  
 題トセン

神戸港ニ對シテハ當初計畫ニ亞クニ大正八年度ヨリ同十七年度ニ至ル十箇年ノ繼續事業トシテ  
 擴張計畫ヲ立案シ之レカ費用ニ關シ第四十一議會ノ協賛ヲ經タリ即チ外國貿易設備ヲ擴張スル  
 爲メ濱邊町地先ニ於テ在來ノ第一突堤ト葺合埋立地トノ間ニ水面七萬九千六百坪ヲ低水面上十  
 一尺ノ高サニ埋立テ在來ノ第一突堤ヲ幅六十三間ニ擴張シ又長各二百四十五間幅六十間及八十  
 間ノ二個ノ突堤ヲ築造ス船渠ノ幅員ハ東神倉庫岸壁ノ利用上其ノ前面ニ於テ約百七十間ヲ存シ  
 他ハ之レヲ百間トス岸壁ハ千四百三十間七分ニシテ水深三十三尺トシ六千噸乃至一萬噸級汽船  
 十五隻ノ同時繫留ニ差支ナカラシメ物揚場ハ延長三百八十八間ニシテ水深九尺及ヒ十二尺トシ  
 尙突堤間及ヒ航路ヲ水深三十三尺乃至三十六尺ニ浚深ス將來更ニ擴張ノ必要ヲ生シタル時ハ埋

立地ヲ東方ニ延長シ突堤二本ヲ増築スルノ見込ナリ次ニ海岸通地先海面一萬五千坪長三百間幅五十間ヲ低水面上十一尺ニ埋立テ其東側ニ長百間ノ防波堤ヲ築キ之レニ依リ遮蔽セララル、水面ヲ舳船ノ船溜ニ供シ該船溜ニ沿ヘル埋立地ノ東方ヲ外國貿易ノ用ニ充テ水深十二尺ノ物揚場百九十間ヲ設ケ其ノ他ハ總テ内國貿易ノ用ニ供シ水深十八尺及ヒ二十八尺ノ岸壁四百五十間ヲ築設シ以テ千噸及ヒ六千噸級汽船六隻ヲ同時ニ繫留スルニ支障ナカラシメ尙之レニ附帶シ海岸通リ沿岸長約二百四十間幅十五間乃至三十間其ノ面積五千八百坪ヲ埋立テ水深九尺ノ物揚場ヲ築設シ外國貿易ノ用ニ供スルモノトス更ニ兵庫地先ニ於テ内國貿易ノ用ニ供スル爲メ海面約六萬八千九百坪ヲ低水面上十一尺ニ埋立テ長二百四十間ノ突堤二個ヲ設ケ其ノ幅員ヲ各七十間トシ船渠ノ幅ヲ八十間ニ定ム而シテ埋立地ニハ水深十八尺乃至三十尺ノ岸壁延長千二百十間ト水深九尺乃至十二尺ノ物揚場四百五十間トヲ築設シ岸壁ニハ千噸乃至八千噸級ノ汽船十六隻ノ同時繫留ニ差支ナカラシム尙之レニ附帶シ兵庫地先沿岸長約五百七十間幅平均二十間面積一萬二千七百坪ヲ埋立テ水深九尺ノ物揚場五百四十間ヲ設ケ荷役ノ用ニ供ス將來更ニ擴張ノ必要ヲ生シタル時ハ西方ニ埋立地ヲ延長シ突堤ヲ増築スルモノトス

防波堤ハ既ニ竣功セル東防波堤ニ接續シ其北及ヒ南ニ於テ曩ニ決定セル法線ニ從ヒ前者ハ長六百間後者ハ東副門ヲ隔テ、長九百五十間ヲ築造スルモノトス

而シテ之レカ工費總額金貳千七百拾萬圓ヲ要シ内

外國貿易設備費

一一、〇〇〇、〇〇〇圓

内國同 上

九、三〇〇、〇〇〇圓

防波堤築造費

六、八〇〇、〇〇〇圓

ナリトス

大阪港ニ於テハ明治三十年以來繼續事業トシテ施行シ來レル工事ノ内未成部分ニ對シ其ノ一部分タル第一船渠北側繫船棧橋ヲ男爵住友吉右衛門ニ委託シテ施行セシムルノ得策ナルヲ認メ二十箇年後ニ於テ無利子ヲ以テ其ノ請負工費ノ支拂ヲナスコト、シ之レニ代フルニ港ノ利用設備タル上屋倉庫等建設ノ爲メ住友ニ繫船棧橋ヲ無償ニテ二十箇年間使用セシムルト共ニ棧橋ニ接スル埋立地ヲ前半十箇年間ハ無償ニテ後半十箇年間有償ニテ使用セシムルノ見込ヲ以テ大正五年十二月内務大臣ニ稟請翌年十二月其ノ許可ヲ得テ契約ヲナシタリ而シテ本棧橋ハ第一船渠北側繫船岸ヲ形成スルモノニシテ其ノ構造ハ鐵筋コンクリート片棧橋ニシテ總工費百四拾參萬八千百八拾七圓トス

又前記委託工事以外ノ未成工事ニ對シテハ既定計畫ニ多少ノ變更ヲ加ヘ同時ニ港灣利用上不可分ノ關係ニアル主要附帶工事ヲモ施行スルノ方針ヲ立テ大正七年九月内務大臣ノ許可ヲ得工費豫算八百貳拾貳萬四千圓ヲ以テ大正七年度ヨリ大正十二年度ニ至ル六箇年繼續事業トシテ目下施行中ナリ

即チ築港工事ニアリテハ

- 一 第一繫船突堤ヲ築造シテ其ノ北岸ニ繫船設備ヲ施シ住友ニ委託セル繫船棧橋ト相對シテ其間幅員百間ノ第一船渠ヲ完成ス
- 一 第一繫船突堤ノ南岸ハ之レヲ假護岸工事ニ止メ突堤ノ幅員ヲ當分五十五間トス
- 一 第一船渠ハ之レヲ湖望干潮平均水面以下二十九尺(O.P.)以下二十八尺ニ浚渫スルモ特ニ其ノ一部ヲシテ三十三尺(O.P.)以下三十二尺)タラシム
- 一 第二船渠ノ築造ヲ見合セ從テ第二繫船突堤ニ代フルニ第三繫船突堤ヲ築造ス
- 一 第三繫船突堤ハ幅員ヲ八十三間三分トシ其ノ南北兩岸ニ繫船設備ヲ整へ且ツ之レニ接スル

- 海面各幅員六十間ヲ朔望干潮平均水面以下二十九尺(O.P.)以下二十八尺ニ浚深ス
- 一 各突堤ヲ長二百間ノ島狀トシ既成埋立地トノ間ニ幅員三十二間ノ舢船用水路ヲ存置ス
  - 一 繫船突堤面積ハ第一堤一萬一千坪第三堤一萬六千六百六十坪合計二萬七千六百六十坪トス
  - 一 繫船設備ハ之レヲ鐵筋混凝土造橫棧橋構造トシ各岸長二百間三箇所合計六百間ヲ築造ス
  - 一 橫棧橋ハ出幅十間二分五厘橋面ヲO.P.以上十三尺トシ突堤埋立地盤ハO.P.以上十三尺五寸トス
  - 一 兩繫船突堤ノ背面及既成埋立地前面ニ舢船用荷揚場設備ヲナス此延長二百六十間水深朔望干潮平均水面以下八尺(O.P.)以下七尺トス
  - 一 既定埋立計畫中第一第三突堤以外ニ於テハ安治川兩岸ニ面積約四千二百七十坪及ヒ木津川右岸ニ面積約三萬七千坪合計約三萬四千九百七十坪ノ埋立工事ヲ施行ス
- 附帶工事ニアリテハ
- 一 尻無川以北ノ貿易地帶及ヒ其ノ附近埋立地ヲO.P.以上十二尺乃至十三尺五寸ニ地盛ス此面積約九萬六千坪トス
  - 一 右ノ地域ニ荷捌用鐵道幹線ヲ敷設シ大棧橋ニ達セシム
  - 一 第一項地域内及其附近埋立地内ニ於ケル道路橋梁並下水道工事ヲ施行ス
  - 一 新千歲町地先埋立地内ニ幅員二十間ノ延長約五百八十間ノ入堀ヲ開鑿シ且假道路及ヒ假橋梁ヲ施設ス此道路路面坪約四萬四千二百坪橋梁四箇所トス
  - 一 南思加島町地先埋立地内ニ假道路ヲ築設ス此ノ面坪約一萬四千六百坪トス
- 名古屋港亦第三期計畫ノ有ルアリ即チ現在ノ規模ハ外港航路幅員百二十間水深朔望平均干潮面以下二十二尺(以下單ニ深サト稱ス)内港航路幅員四十間深二十五尺船溜面積二十一萬五千坪ニシテ内五萬坪ハ深二十七尺三萬五千坪ハ深二十五尺十三萬坪ハ深二十三尺ナルヲ以テ出入シ得ヘ

キ船舶ノ總噸數潮待ヲ要セサルモノハ六千噸級ヲ出テス之レヲ時代ノ要求ニ應シ一萬噸級船舶ノ出入シ得ル程度ニ擴張シ海陸連絡設備ヲ改良シ新タニ材木荷役專用ノ船渠ヲ設ケ其他之レニ附隨スル必要ナル工事ヲ施サントスルモノニシテ之レカ工費二千五十萬圓ヲ要シ十五箇年繼續事業トシテ施行セントシ國庫補助申請中ナリ獨リ東京灣築港ニアリテハ幾多ノ適當ナル考案ノアルニモ拘ハラヌ未タ實行ノ機運ニ到達セス爲メニ水陸連絡ニ對シ完全ナル計畫ヲ策立シ得サルハ頗ル遺憾トスル所ナリ

### 十 軌道及ヒ鐵道

近代都市ハ其ノ發達其ノ繁榮ヲ内部交通及ヒ外部交通ニ負フコト多大ナリトス完全ナル水陸交通ノ便アル都市ハ最モ著シキ發達ヲナスモノニシテ市ノ凡テノ部分ニ最モ安値ナル最モ迅速ナル交通設備ヲ有スル所ノ市ハ最モ生産力アル強健ナル市民ヲ有スルニ至ルヘシ而シテ面積ノ比較的小ナル都市ニ在リテハ内部交通ハ路面電車ヲ以テ足レリトスレトモ都市ノ發達著シク面積大トナルニ從ヒ高速鐵道即チ高架鐵道又ハ地下鐵道ヲ必要トスルニ至ルヘシ殊ニ都市ノ發展ト共ニ市中心部ノ地價ハ益々昇騰シ住居用トシテ不適當トナルヲ以テ此處ニ住家ヲ有スルモノハ漸次之レヲ去ルヘク殊ニ勞働者ニ在リテハ時間ノ許ス限リ又乗車賃金ヲ支拂ヒ得ル範圍ニ於テ市ノ場末又ハ市外ニ彼等ノ家ヲ求ムルニ至ルヘキヲ以テ内部交通ノ問題ヲシテ益々重要ナラシムルニ至ルヘク近時歐米大都市ニ於テ高速交通機關トシテ高架又ハ地下ノ鐵道ヲ有セサルハナキナリ高架鐵道ハ光線ヲ遮リ空氣ノ流通ヲ害シ音響ヲ發シ市街ノ體裁ヲ惡シクスム。ら。で。る。ふ。い。あ。ニ。於。ケ。ル。モ。ノ。ハ。そ。り。っ。ど。ふ。ろ。あ。ト。シ。碎。石。ヲ。充。填。シ。タル。ヲ。以。テ。音。響。ハ。著。シ。ク。減。セ。ラ。レ。タ。リ。ぼ。す。と。ん。ニ。於。ケ。ル。カ。如。ク。鋼。鐵。ヲ。混。凝。土。中。ニ。挿。入。ス。レ。ハ。街。路。ノ。美。觀。ヲ。損。ス。ル。コ。ト。一。層。少。ク。且。ツ。音。響。ヲ。防。ク。コ。ト。ヲ。得。ヘ。シ。之。レ。ニ。反。シ。高。層。家。屋。ヲ。有。ス。ル。狹。路。ニ。於。テ。地。下。高。速。鐵。道。ヲ。造。ル。コ。ト。ハ。技。術。



上並經濟上困難ナリトス例ヘハ紐育ノ如キ之レナリ

歐米都市ノ多クハ其交通問題ノ爲メニ多年研究ヲナシ又之レカ爲メニ最善ノ努力ヲ爲シツ、アルナリ而シテ倫敦ニ於ケル市内交通ノ問題程ハケ間敷モノハ恐ラク他ニアラサルヘシ同市ニ於テハ路面電車ハ全ク市外ニ追放サレ唯々さんぐすうえー及ヒてーむす河畔ノ少部分ニ殘存スルヲ見ルノミニシテ他ハ全クおむにばすノ占領スル所トナリタリ之レ街路ノ狹隘ニシテ軌道ヲ敷設スルノ餘地ナキニ依ルナリ然ルニ或ル學者ハ倫敦ニ於ケル右ノ状態ニ鑑ミ大都市ノ内部交通機關ハ乗合自動車ヲ以テ最モ優レルモノトナセトモ軌道及ヒ高速鐵道ヲ以テ理想ノ交通機關トスルコトハ何人モ異論ナカルヘシ

我六大都市ニ於ケル路面電車ハ第九表ニ示スカ如クニシテ何レモ相當延長ノ路面電車ヲ有スレトモ尙調査研究ノ上適當ニ計畫スルヲ要ス  
 次ニ差當リ高速鐵道ヲ要スルハ東京及ヒ大阪ニシテ最小限度ニ於テ左記ノ路線ヲ選定セントス尤モ本計畫ニ於テハ一部國カ施行スルモノト假定セルヲ以テ若シ之レカ民營ヲ許可スルモノトセハ鐵道院線其他ノ關係上多少路線ノ變更ヲ必要トスルニ至ルヘシ

東京 高速 鐵道

區 間	哩數(複線)	通 過 地 名
品川、田端間	八・七	品川、新橋、丸ノ内、上野、日暮里、田端
澁谷、南千住間	九・一	澁谷、虎門、日比谷、大手町、本石町、淺草橋、吉野橋、南千住
新宿、龜戸間	八・六	新宿、千駄谷、四谷見附、市ヶ谷見附、飯田町、萬世橋、淺草橋、兩國、龜戸
池袋、越中島間	九・〇	池袋、高田雜司ヶ谷、高田老松町、江戸川通、飯田町、大手町、洲崎
品川、田端間 (現山ノ手線)	二・八	
田端、南千住間	二・二	田端、三河島、南千住

論説報 告 都市計畫ニ就テ

區 間	哩數(複線)
南千住、越中島間	七・八
四谷見附新橋間	二・一
總 計	六〇・三

大 阪 高 速 鐵 道

哩數(複線)

區 間	哩數(複線)
北野西之町、西梅田町間 (現東海道線)	〇・六四
大阪驛、櫻島間 (現西成線)	四・九〇
今宮驛、築港間 (臨港線)	四・〇
大阪驛、湊町間 (現城東線)	六・六
鶴橋町、湊町間	一・九七
中ノ島、湊町間	一・九七
北野西之町、中之島間	〇・八一
上福島、曾根崎間	一・二二
東野田町、中ノ島間	二・〇三
總 計	二四・一七

通 過 地 名
南千住、白鬮、押上、龜戸、大島、砂村、越中島
四谷見附、赤坂見附、虎門、新橋

通 過 地 名
鶴橋町、上本町六丁目、日本橋筋一丁目、湊町
中ノ島、淀屋橋、大川町、北渡邊町、九左衛門町、湊町
北野西ノ町、曾根崎一丁目、大江橋、中ノ島
上福島五丁目、曾根崎新地三丁目、曾根崎上三丁目
東野田町、網島町、中ノ島

右ノ如ク計畫スルモノトシ歐米大都市ノ實例ト對照シタルモノ第十表ノ如シ又都市ノ鐵道終端驛ハ都市發展上重大ナル關係ヲ有スルモノニシテ殊ニ河海ヲ利用シテ船舶ヲ鐵道線路ニ連接セシムルモノ即チ鐵道終端即チ港灣トスルノ計畫ハ最モ必要ナルコト、スはんぶるひりばいぶるあんといふ等之レカ著シキ實例ナリトス

次ニ都市ニ入込ム所ノ多クノ鐵道線路ハ互ニ孤立ノ状態トナルヘキ地區ニ都市ヲ分割スルコトヲ避クルト同時ニ街路ヲシテ線路ノ爲メ行止ヲ生セサラシムルヲ肝要トス線路ハ往々ニシテ直

接街路面ヲ横斷スレトモ都市ノ發達ト共ニ交通頻繁トナリ危險ヲ生スヘキヲ以テ歐米諸國ニ於テハ之レヲ禁止シ之レニ關スル法律ヲ發布スルニ至レリ我國ニ在リテモ神戸、京都、大阪、名古屋ノ諸市ニ於テハ目下本問題ニ關シ鐵道當局ト折衝中ナリト聞ク而シテ此種ノ問題ハ將來各市ニ於テ當然起ルヘキ事柄ナルヲ以テ外國ノ例等ヲ參酌シ國及ヒ市又ハ會社ノ負擔歩合ヲ適當ニ定メ之レカ解決ヲ希望シテ止マサル所ナリ

### 十一 上水道及下水道

上水道ヲ布設シテ市民ニ良水ヲ供給シ下水工事ヲ施シテ惡水ノ排除ヲ完全ニスルコトノ衛生上必要ナルハ敢テ深く論スルノ必要ヲ認メサルトコロナリ殊ニ水道ハ兼ネテ火災豫防ト工業用水トニ使用サル、カ故ニ市民ノ享受スル利益ハ蓋シ多大ナリトス

我國ニ於テハ上水道ハ比較的普及シ居レトモ下水工事ニ至リテハ東京、目下第二區工事中、外二三ノ都市以外見ルヘキモノナキハ誠ニ遺憾トスル所ナリ今東京、京都、大阪、横濱、神戸ノ各市ニツキ水道布設前後ノ死亡統計ハ別紙第十一表ノ通りニシテ凡テ之ヲ上水道ノ效果ニ歸スルコトヲ得サルヘケレトモ何レモ良好ナル成績ヲ示シツ、アリ

又我カ六大都市上水道ノ現況ハ別紙第十二表ニ見ルカ如クニシテ各市共未タ水道ヲ使用セサル戸數及人口ノ多キト一人一日ノ計畫平均給水量ニ比シ實際使用平均水量ノ多キトハ之レ一般市民ノ衛生思想ノ幼稚ナルト公德心ノ缺乏トヲ示スモノナラスンハアラス宜シク各戸使用水量ヲ制限スルト同時ニ都市ノ發展ニ對應スヘク充分ノ餘裕アル計畫ヲナスヲ要ス

次ニ水道消火栓ヲ各所ニ設ケ火急ノ際ニ之レヲ利用スレハ小火災ハ直ニ之レヲ消シ止メ得ヘク大火災ノ場合ニハ消防機關ヲ助クルコト大ナリトス試ニ我カ東京市ニ於ケル上水道敷設前後ノ火災燒失家屋ノ統計ハ左記ノ通ニシテ如何ニ其ノ效果ノ甚大ナルカラ推知スルヲ得ヘシ



論說報告 都市計畫畫ニ就テ

年次	木造屋上燃質物 (坪數)	同上燃質物 (坪數)	土藏造 (坪數)	煉瓦造 (坪數)	石造 (坪數)
明治二十二年	二、六七八	九、八三五	一〇一	二五六	一
同二十三年	一九、六八三	二二、二七〇	二二三	一六六	二一
同二十四年	三、五五四	一五、六二四	四四	三九	八
同二十五年	六、七四九	六〇、三八一	二七〇	一、四三〇	七二
同二十六年	六、三三四	一八、二一九	四一三	五五九	七七〇
同二十七年	七、九九五	一〇、八九七	一四三	五六	二〇
同二十八年	七、〇〇四	九、九五二	一六二	四三	!
同二十九年	三、四四〇	二〇、二六〇	三〇七	三一	八
同三十年	四、六七六	一五、一七九	三一〇	四〇	!
同三十一年	一〇、三三五	二六、九九五	七六	七六六	一八
平均	七、二四五	二一、〇六一	二〇五	三三九	九二
平均	七、二四五	二一、〇六一	二〇五	三三九	九二

水道敷設前

年次	平均	平均	平均	平均	平均	平均	平均	平均	平均
同四十三年	三八一	三〇五	六八六	三、一八九	五五〇	二、三三〇	三、七四三	一、〇七七	一、五四八
同四十四年	六一五八	三七七	六、五三五	一、八三〇	五〇〇	三、七四三	一、〇七七	一、五四八	七九二
同四十五年	三、一八九	五〇〇	二、三三〇	五〇四	五七三	一、〇一六	七二五	二、九七二	一、三九九
同四十六年	九一六	六三二	一、五四八	九一六	六三二	一、〇一六	七二五	二、九七二	一、三九九
同四十七年	三三六	四五六	七九二	三三六	四五六	七九二	二、九七二	一、三九九	一、三九九
同四十八年	五六六	四五〇	一、〇一六	五六六	四五〇	一、〇一六	七二五	二、九七二	一、三九九
同四十九年	三三六	四五六	七九二	三三六	四五六	七九二	二、九七二	一、三九九	一、三九九
平均	一九、七五六	八、二一六	二七、九七二	九八八	四一一	二七、九七二	一、三九九	一、三九九	一、三九九

水道敷設後

年次	木造屋上燃費物 (坪數)	同上不燃費物 (坪數)	土藏造 (坪數)	煉瓦造 (坪數)	石造 (坪數)
明治三十二年	一、九七四	五、二〇二	四六六	七五	
同三十三年	一、四四八	六、〇八七	二七	七二	
同三十四年	二、〇九〇	七、〇三五	二四〇	四九	
同三十五年	三、二二一	五、七三七	二九四	二〇	
同三十六年	九〇五	五、三一三	四九	一九九	
同三十七年	八一四	七、六六八	八九	九九七	
同三十八年	一、六四五	九、〇四四	五六	五三六	一四四
同三十九年	二、六一六	一九、二五一	一一七	八四	
同四十年	一、一八七	一七、六二八	一〇二	一一、二二七	七八
同四十一年	一、〇四五	一五、九九八	六四	一二三	五
同四十二年	七七二	一一、七六〇	一六七	一四一	四〇
同四十三年	六七九	八、三七六	一九一	一七七	
同四十四年	一、四五二	七二、一八四	七〇九	四二一	三一
同四十五年	四五四	三二、七一二	二九二	二、八七四	
大正元年	一一九	五八、五四七	一四二	二九	八七
同二年	三八九	一六、八二〇	二一四	一〇九	七四
同三年	九二	二〇、五〇〇	一二四	一一三	
同四年	七六	一四、四三六	一二二	七七	
同五年	一三〇	二一、二六五			
同六年	一	一五、九八〇	一	九六七	
同七年					
計	二、一〇九	三七一、五四三	三、四六六	八、二九〇	四五九
平均	一、〇五五	一八、五七七	一七三	四一五	二三

## 十二 公園及ヒ遊園

都市ノ公園及ヒ遊園設備ハ現代都市ノ要求ナリトス住家ノ周圍ニ些少ノ空地ヲモ有セサル都市又ハ街路狹隘ニシテ人口ノ密度大ナル都市ニ於テハ一人當ノ公園面積大ナルヘク又市面積ニ對スル公園面積ノ大ナルヲ要ス之レニ反シ住家散在シ且ツ各自庭園ヲ有スル處及ヒ街路廣ク樹木多キ處ニハ公園ノ必要少シトス巴里ハ人口密度ニ於テ世界第一ニシテ隨テ市面積ニ對スル公園面積亦最大ナリ即チ密集部分ニ於ケル空地ハ甚タ僅少ナルニモ拘ハラズ公園面積一エーカ一當人口五百五十四人ナリトス伯林ハ人口密度巴里ニ次ク其ノ公園面積ハ人口比例ニ於テまるせーゆりをんヲ除キ他ノ凡テノ市ヨリ小ナリ紐育ハ公園ノ配置宜シキヲ得ス其ノ面積らいぶちっひ及ヒはんぶるひヨリ大ニシテりばーぶーるヨリ小ナリ

而シテ公園系統ハ之レヲ交通系統並街路系統ト關聯シテ計畫スルノ必要アルヘク要スルニ都市大計畫ノ一部分ナルヘシ且ツ公園面積ヲ適當ニ選定センニハ卓越セル判斷ト熟練トヲ要シ同時ニ園藝家及ヒ建築家ノ意見ヲ徵スヘキモノトス更ニ公園計畫上考フヘキコトハ之レニ達スルニ多少ナリトモ賃錢ヲ要スルハ下層市民ニ取リ甚タ苦痛トスル所ナルヲ以テ市ノ各部ヨリ徒歩ニテ到達シ得ル程度ノ距離ニ小公園又ハ遊園ヲ配置スルコトナリトスりばーぶーる市ノ技師ぢよーん、えーぶろーでいー氏ハ公園系統ノ計畫ニ於テ市ノ中心ヨリ其ノ發展ノ方向ニ放射線狀ニ小公園ヲ配置シ且ツ大都市ニ於テハ廣キ街路ハ空地ト組合セラナスヲ可トス之レ市ノ周圍ニ多クノ廣場ヲ不規則ニ配置スルヨリ好結果ヲ齎スヘシト主張セリ伯林ノウえるねる、へげまん氏ハ放射線式公園及ヒ遊歩道ハ全市ニ對シ新鮮空氣ノ流通ヲ與フルモノナリト云ヘリ

近時公園改良ノ著名ナルモノヲぼすとん市トス我國都市ニ於テ公園配置ニ就キ比較的宜シキヲ得タルモノハ東京ニシテ大阪ハ何等見ルヘキモノナク京都ハ其ノ山水明媚ノ風光自ラ天然ノ公

882

園ヲ爲シ居ルモノナリ世界ニ於ケル都市公園ニ關スル統計ハ第十三表ニ示スカ如クニシテ東京ニ於テハ現在ノモノ、外市外大公園トシテ大宮(管理ヲ埼玉縣ヨリ市ニ移スモノトス)羽田、市川ノ三ツヲ設置シ市内大公園トシテ戸山(戸山學校敷地ノ一部)澁谷(市苗圃地及御料地)ノ二箇所ヲ選ヒ及ヒ小公園遊園ヲ市内適當ノ位置ニ配置スルヲ可トス大阪ニ於テハ現在ノ外市外大公園トシテ濱寺、大濱、牧岡、牧方ヲ利用シ尙ホ西部ニ於テ中豊島公園ヲ新設スヘク市内大公園トシテ築港及ヒ大阪城ヲ選ヒ及ヒ市内適當ノ距離ニ小公園、遊園ヲ配置スルモノトス横濱ニ於テハ大公園トシテ鶴見、高島山、掃部山、本牧ノ四箇所及ヒ小公園トシテ約十箇所ヲ選定スヘク神戸ニ於テハ現在ノモノ、外東方ニ大公園一箇所小公園約五箇所ヲ設置スルヲ可トス名古屋ニ於テハ大公園トシテ鶴舞、熱田、神宮外苑、八事山、中村、城北ノ五箇所ヲ選ヒ及ヒ小公園トシテ約十箇所ヲ市内ニ配置スルモノトス斯クシテ各市ノ公園面積ヲシテ市面積ノ約五ばいせんと位ニ増加スルヲ要ス

### 十三 墓地及ヒ火葬場

近時都市ノ著シキ發展ニ伴ヒ都市ニ對スル重大ナル問題ノ一ツハ實ニ死體ノ處分法ナリトス倫敦ニ於テハ計算上年々二十四えいかゝノ墓地ヲ要シ紐育市ニ於テハ一えいかゝニ四千人ヲ埋葬スルモノトス尙年々十五えいかゝヲ要スト云フカルカ故ニ歐米各國ニ於テハ墓地ノ經濟的使用ニ關シ何レモ研究ヲナシツ、アリテ土葬ニ依ルコトノ長キ經驗ハ最近十年二十年ニ於テ火葬ノ聲ヲ益々大ナラシメ且ツ之レニ依ルノ止ムヲ得サルヲ認ムルニ至ラシメシカ抑モ土葬ニ對スル反對ハ經濟上及ヒ衛生上ノ二點ニアリトス即チ大都市又ハ其ノ周圍ノ土地ハ全ク不生産的ナル死體ノ爲メニ永ク占領セラル、コト並ニ埋葬ニ伴フ土壤ノ分解及ヒ水、空氣ノ汚染等衛生上ノ危害ナリトス然ルニ何ノ國ニ於テモ土葬ヲ改メテ火葬ト爲シ得サル原因ハ主トシテ人民ノ保守的思想ニ依ルモノニシテ同時ニ感情及ヒ迷信ニ在リトス然レトモ死體處理上火葬ノ理想の方



法ナルコトハ何人モ異論ナキ以上天然痘、じふてりや、虎列刺、ちぶす、結核ノ如キ傳染病死者ニ對シテハ強制的ニ又行路病者及ヒ貧困者ノ死體ノ如キハ市ニ於テ之レヲ火葬トスルノ至當ナルヲ感セスンハアラス

模範的火葬場ハ紐育ふれっしゆぼんどニ於ケルモノニシテ創設以來約二十年ヲ經過シ其ノ施設ノ完備セル他ニ類例ヲ見サル所トス

墓地ハ日常活動スル市民ノ通路タラシメサルト同時ニ安全ニ之レヲ保護センカ爲メ且ツハ衛生上ノ見地ヨリ成ルヘク人家稠密ノ區域ヲ去リテ之レヲ設クルノ必要アルヘシ我東京ニ於テハ現在市内ニ於テ二十七萬一千八百坪市外ニ於テ共葬墓地二十九萬六千六百餘坪合計約五十六萬八千四百坪ノ墓地ヲ有スレトモ目下僅カニ約三千坪ノ餘裕ヲ存スルノミ依テ京王電車沿線北多摩郡多摩村及ヒ京成電車沿線千葉縣葛飾郡中山村ニ於テ各二十五萬坪ノ墓地ヲ選定シ之レカ一部ニ完全ナル火葬場ヲ設置セントス

#### 十四 公館ト都市中心(しういっくせんたー)

都市ノ公館ト稱スルハ立法行政ノ官衛ノ外圖書館、博物館、學校、病院、市場、警察署、消防屯所、公共浴場、上下水道設備、橋梁、紀念建造物ハ勿論教會堂、娛樂場、鐵道停車場等ニ至ルマテ凡テヲ包含スルモノニシテ都市ノ中心トハ其ノ隣接部ノ需要ヲ充タス設備ノ意ニアラス寧ロ其ノ隣接部ノ存在ヲ目的トシ且ツ精神上、道德上若クハ物質上ノ諸改善ヲ企圖スル所ノ是等數多ノ公共的半公共的諸設備ノ集マル所ヲ謂フナリ

近時何レノ都市ニ於テモ其ノ中心ヲ形成スルコトニ腐心努力シ殊ニ亞米利加ニ於テハ大小都市ハ勿論村落ニ至ルマテ本問題ニ對シ莫大ノ注意ヲ拂ヒ且ツ研究ヲナシツ、アルナリ公館ヲ聚集スルコトハ公務ヲ集中スルノ便アルト同時ニ之レカ執行ヲ容易ナラシメ且ツ都市ニ威嚴ヲ與フ

ルモノナリ歐洲大陸ニ於ケル重要ナル公館ハ其ノ位置其ノ計畫宜シキニ適フレトモ英國及ヒ合衆國ノモノハ其ノ設計甚タ拙ニシテ其ノ位置亦當ヲ得ス例セハ巴里ニ於テハオペラ劇場、しやんぜりぜー美術館、とろかでろ博物館ノ如キ其配置宜シキヲ得又伯林ノ公館配置ハ立派ナル系統ヲ有セサレトモ賞讃ニ價スヘク之レニ反シ倫敦ノ公館ハ雜然タル街路系統ノ上ニ建設サレテ其ノ間何等ノ統一ナク何等ノ調和ナキカ如キ是レナリ米國ニ於テハくりぶらんど市桑港等ハ近時ノ計畫中最モ成功セルモノニシテ其ノ公館ノ配置ト計畫ニ於テ能ク全體ノ調和ヲ得タルモノナリトス

### 十五 家屋政策ト田園都市

現今歐米都市ニ於テハ大都市ハ勿論人口僅カニ二三萬ノ小都會ニ至ルマテ家屋問題ニ關シ調査研究セサルモノナキノ狀況ナルカ其根本ヲ尋ヌルニ當初細民住宅ヨリ起リ次ニ職工住宅問題ニ及ヒ更ニ一般民衆ノ家屋問題ニ進ミタルモノトス即チ外國ニ於テハ英國ノ實例ニ見ルカ如ク先ツ慈善長家ノ建設トナリ次テ職工住宅法ノ發布ト共ニ其住宅ノ公營ヲ見今ヤ都市ノ家屋改良ハ着々トシテ實行サレ主ニ市營ノ事業トシテ漸次大規模ノ計畫ニ移リツ、アルモノトス

近時田園都市ナルモノカ一般社會ヨリ歡迎サル、ニ至リシカ其ノ目的ハ都市ニ於ケル過稠ノ人口ヲ自然美ニ接觸シ得ル郊外ノ生活ニ移サントノ趣旨ニ外ナラスシテ一八九〇年頃英國ノはーわーど及ヒぜんわつと兩氏ノ唱道ニ依リ始マリタルモノナリ最初ノ田園都市ハ第一田園都市株式會社ニ依リはーどふをーどしやいやニ建設サレタルれっちやをーす町トス同所ニ約三千八百えーかーノ地所ヲ買收シばーりーばーかー及ヒれーもんどあんういん兩氏ノ設計ニ成リ工業商業並住居地域ヲ有スル完全ナル町ニシテ現在住民八千二百餘ヲ算ス尙英國ニ於テハ石鹼製造家ナルういりあむりばー氏ニヨリテ建設サレタルぼーとさんらいとノ職工町及ヒちよこれーと製

造家ぢよーぢかどばりー氏ニヨリテ建設セラレタルぼるんびるノ職工町ノ如キモノ等アリテ何レモ佳良ナル家屋及ヒ健全ナル境遇ニヨリ労働能率ノ増加ヲ得ツ、アルナリ  
 獨逸ニ於ケル最初ノモノハ一九〇九年どれすてんノ近效へれらうニ建設セラレタル個人經營ノモノニシテ面積三百四十五えーかーヲ有ス

合衆國ニ於テハ極端ナル個人主義ノ發達ハ田園都市的集合計畫ノ實行ヲ困難ナラシメ隨テ其ノ數亦比較的僅少ナリトス各人己カ望ム儘ニ家屋ヲ建築シ近隣ニ顧慮セストセハ街路系統ニセヨ公共的又ハ半公共的建築物ニセヨ將又公園ノ如キモノニセヨ一體トシテノ發展ハ期シ難ク隨テ是等ニ因ル利益ヲ獲得スルコトヲ得サルハ明白ノ事實ニシテ合衆國ノ如キハ之レカ實例ナラスンハアラス

英國ニ於ケル田園都市ハ貧民ノ生活狀態ノ改善ヲ主タル目的トシテ計畫サレタルモノ多ケレトモ別ニ機械職工及ヒ一般労働者ハ云フニ及ハス相當境遇ノ者マテヲ收容スヘク建設サレタル例ヘハ倫敦近郊はんぶすてっどニ於ケル如キモノアリ而シテ斯ノ如ク種々ノ階級ノ家屋カ雜在シ種々ノ生活程度ノ人民カ混住スルコトハ其ノ間ノ階級的障壁ヲ撤廢シ相互ノ感情ヲ融和シ社會上大ナル效果アリト云フ

佛國ニ於テハのあじえるノ田園都市經營亦有名ナル實例トシテ知ラル

我國ニ於テハ東京府下池上村ニ於テ澁澤男等ノ發起ニヨリ將ニ起ラントシツ、アルモノアリ又京成電車沿線千葉縣下市川町ニ於ケル玉川電車沿線東京府下駒澤村ニ於ケルモノアリ又大阪府下箕面電鐵ノ池田町附近ニ於ケルモノ等アリ

## 十六 財 源

都市計畫事業執行ニ要スル財源トシテ都市計畫法第八條ニ於テ認ムル所ノモノハ特別稅トシテ

(1) 地租割 (2) 國稅、營業稅割 (3) 營業稅雜種稅又ハ家屋稅

ニシテ此ノ外特別稅ハ勅令ヲ以テ指定スルコトヲ得ルノ規定ナリ即チ歐米都市ノ實例ニヨリ土地増加稅不動產移轉稅庭園稅空地稅ノ如キモノヲ設ケ一ツハ以テ都市計畫ニヨリテ利益ヲ受クル者ヲシテ其負擔ニ任セシメ一ツハ以テ必要以外ノ不生産的土地使用ヲ禁遏スルノ方法タラシメントス又營造物設置等ニ依リ特ニ利益ヲ受クルモノニ對シ其程度ニ應シ其費用ノ全部又ハ一部ヲ負擔セシムルノ方法ヲ採ルハ都市經營上當然ノ事ナリトス又都市計畫法第十六條第二項ノ地域收用ニ伴フ土地處分ハ場合ニヨリ事業執行上ノ好財源トナルコト多シ

右ノ外國庫補助並國有不用地ノ下附等亦事業助成上必要ナリトス

然レトモ以上ニ依ル收入ハ之レヲ莫大ナル費用ヲ要スル都市計畫事業ノ財源トシテ甚タ僅少ニシテ到底此ノ如キ零細ナル資金ヲ以テハ事業ノ迅速ナル遂行ハ望ミ難ク要スルニ本事業ニ對シテハ多額ニシテ而モ長期間ノ起債ヲ許可スルノ方針ニ出テサルヘカラス試ニ我國六大都市ノ市債(大正七年八月末調)ヲ調査センニ東京市壹億千九百九拾壹萬六千餘圓大阪市七千九百拾貳萬六千餘圓京都市四千參百拾九萬八千餘圓名古屋市九百八拾壹萬貳千餘圓神戸市參千八百七拾八萬餘圓橫濱市壹千貳百六拾七萬壹千餘圓ニシテ之レヲ市民一人ニ割當ツレハ東京五拾壹圓餘大阪五拾圓餘京都六拾六圓餘名古屋貳拾參圓餘神戸六拾圓餘橫濱貳拾七圓餘トナリ之レヲ倫敦ノ總額約拾壹億ニシテ一人當貳百四拾五圓紐育ノ總額貳拾億一人當四百圓巴里ノ約拾億一人當參百六拾圓ニ比スレハ遙カニ少額ナルヲ見ルノミナラス市民ノ負擔力ニ於テモ尙充分ノ餘裕アルヲ見ルナリ

サレハ曩ニ論セルカ如ク都市計畫ノ如キ莫大ノ利益アル事業ニ對シテハ公債政策ニ依ルノ可ナルヲ認メスンハアラス

## 第一 表

## 都市發展ノ狀況一覽表 (日本帝國統計)

(年鑑ニ依ル)

## 市、區現住人口ト町、村現住人口ノ增加歩合

年次	市、區、數	總現住人口		町、村、數	町村現住人口	總現住人口	
		市區現住人口	千人=付市區現住人口			千人=付町村現住人口	總現住人口
21	43	3,888,254	96	70,353	36,217,223	903	40,105,479
26	46	4,223,226	100	15,114	37,837,750	892	42,060,976
31	52	5,334,563	117	13,975	40,068,478	882	45,403,041
36	60	6,809,976	140	13,253	41,732,276	859	48,542,252
41	66	8,299,744	160	12,391	43,412,742	839	
大正 2	69	8,999,264	163	12,287	46,132,006	836	

## 第二 表

## 人口五萬以上都市人口ノ增加歩合 (百人=付)

年次	五萬以上十萬迄			十萬以上三十萬迄			三十萬以上百萬迄			百萬以上		
	市區數	現住人口	增加率	市區數	現住人口	增加率	市區數	現住人口	增加率	市區數	現住人口	增加率
21	8	534,499	—	4	665,662	—	1	442,658	—	1	1,313,299	—
26	12	789,441	47.3	3	500,629	-24.8	2	800,231	80.8	1	1,214,113	-7.5
31	13	820,442	50.7	5	883,415	76.5	2	1,174,374	43.8	1	1,440,121	18.6
36	16	1,077,058	29.9	4	659,712	25.3	3	1,702,545	45.0	1	1,818,655	25.9
41	19	1,352,565	25.6	4	530,916	19.5	4	1,593,193	-0.42	2	3,412,726	87.7
大正 2	24	1,759,502	30.1	5	690,591	30.1	4	1,801,114	13.0	2	3,415,949	9.7

第三表

著名都市ノ人口密度ニ關スル統計表

外國ノ人口統計ハ亞米利加ノ分ハ一九一四年度歐洲ノ分ハ一九一一年乃至一九一三年ノモノナリ

東京、京都、大阪、名古屋、横濱、神戸ノ統計ハ各府市編纂ノ統計ニ依ル

(人口及面積共大)  
(正五年度調査)

都市名	人口	面積 千坪	市面千坪 =付人口
倫敦	七、二五一、三五八	五四二、八二七	一三
同 行 政 區	四、五二一、六八五	九一、五八七	四九
紐約	五、三三三、五三九	二、三三、三一三	二三
巴 里	二、八四七、二二九	二、三、七一二	一一〇
市 俄	二、三九三、三二五	一五二、三四六	一五
伯 林	二、〇八二、一一一	一九、二一四	一〇八
費 府	二、六五七、八一〇	一〇一、五三〇	一六
漢 堡	一、〇〇六、七四八	三七、四一七	二七
ぼ ン	七六〇、二〇三	五三、三七五	一五
せ ん	七六〇、〇〇〇	二五、九七五	三九
り ば	七三三、八〇二	四六、一〇五	一五
ぼ す	六三六、〇〇〇	三三、八〇一	二一
み ゆ	六一五、〇〇〇	三九、九四八	一六
ら い	五七九、五九〇	二二、五二四	二六
ば ろ	五四四、四〇〇	二二、六一五	二四
こ ろ	五二八、〇〇〇	三五、五〇二	一九
ま ろ	五二二、七九六	七、五六〇	六〇
里 昂	四七六、九七一	一一、二九六	四二
せ つ	四〇七、〇〇〇	二九、八〇四	一六
ぢ ゆ	三五三、三七八	三三、七四〇	一二
華 盛 頓	二八一、九一一	四七、〇〇八	一七
か ず	二、二八一、四二一	四五、八三六	一六
東 京	五四九、八七九	二二、三〇八	九八
京 都	一、五〇七、一六〇	一〇、六三七	五一
大 阪	四〇四、一五四	一七、六八二	八五
名 古 屋	四四四、〇一八	一二、三〇四	三二
横 濱	五二九、八六五	一一、一〇四	四〇
神 戸		一一、一八八	四七

第四表

宅地 = 對スル六大都市現住戸數及人口 (各府縣廳統計書ニ依ル)

東京市

年次	麩町區					神田區				
	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數
21	597,900	58,010	97	10,468	17	561,600	139,105	243	28,167	50
26	681,000	65,398	95	12,410	18	605,400	112,413	185	21,876	36
31	693,600	76,992	110	15,836	22	610,500	126,282	206	25,544	41
36	668,550	64,379	96	15,089	22	600,960	149,267	243	42,860	71
41	662,850	68,669	103	14,209	21	591,720	153,346	253	49,211	83
大正 2	676,350	57,253	84	12,276	18	580,890	168,295	283	38,443	66
5	675,180	64,452	95	13,681	20	577,350	163,503	283	46,539	8

年次	日本橋區					京橋區				
	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數
21	551,100	132,187	231	23,523	42	446,100	148,016	332	25,862	57
26	555,300	135,712	244	24,269	43	449,400	124,222	276	26,644	59
31	552,900	137,424	246	24,213	43	478,200	138,793	290	27,221	57
36	549,150	139,482	253	24,012	43	482,190	175,846	365	43,689	100
41	581,930	151,873	585	24,360	45	480,120	207,900	430	52,476	108
大正 2	522,480	144,586	275	21,565	41	481,500	176,700	325	42,544	88
5	522,000	145,121	278	21,786	41	478,740	167,799	351	43,019	100

年次	芝區					麻布區				
	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數
21	1,049,100	133,611	127	31,032	29	606,900	49,181	81	8,135	13
26	1,075,200	124,380	115	24,068	23	648,600	53,662	82	10,518	16
31	1,057,800	128,663	121	24,739	23	651,600	52,726	81	12,767	19
36	1,078,470	160,342	149	31,462	29	720,810	61,889	85	17,356	24
41	1,141,770	176,287	154	36,347	31	792,540	79,753	100	19,537	24
大正 2	1,196,400	157,662	132	38,925	32	794,100	84,793	106	23,861	30
5	1,237,350	185,164	140	48,640	39	808,890	96,707	110	26,268	30

論說報告 都市計畫ニ就テ

五五

第 四 表 ノ 二

宅地ニ對スル六大都市現住戸數及人口 (續)

年次	赤 坂 區					四 谷 區				
	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數
21	477,600	37,808	79	9,275	19	296,700	37,402	126	9,685	32
26	444,900	34,906	78	9,330	21	352,200	36,211	102	8,851	25
31	453,300	44,357	98	11,789	26	339,900	42,173	124	10,656	31
36	505,350	57,921	118	14,636	29	350,250	58,804	168	17,402	49
41	536,520	69,088	128	15,690	29	364,290	71,481	196	18,098	49
大正 2	571,440	57,916	101	13,472	23	371,040	55,347	149	14,583	39
5	587,670	64,100	109	14,916	25	370,020	64,617	174	16,561	44
年次	牛 込 區					小 石 川 區				
	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數
21	699,000	47,734	68	10,552	15	626,100	46,484	74	10,962	17
26	742,200	47,983	64	10,429	14	693,300	51,318	74	11,411	16
31	749,100	51,469	68	11,688	15	770,400	55,739	72	12,721	16
36	814,230	75,431	92	14,633	18	852,000	92,009	108	23,639	37
41	890,580	93,362	114	21,859	27	1,033,440	102,363	99	21,715	24
大正 2	915,240	132,674	140	36,117	38	1,126,680	134,593	119	36,338	32
5	952,200	163,498	172	43,472	45	1,176,870	168,931	143	47,056	40
年次	本 郷 區					下 谷 區				
	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數
21	663,600	63,275	95	19,829	29	483,600	74,982	155	16,373	33
26	741,900	62,689	84	17,863	24	698,400	90,806	130	18,583	26
31	764,100	84,220	110	19,515	25	726,000	112,195	154	21,705	29
36	795,330	113,073	142	26,599	33	770,430	150,021	195	44,885	53
41	897,480	153,277	170	37,666	34	795,360	197,236	248	55,515	70
大正 2	924,120	122,291	132	29,405	31	823,140	182,899	222	53,779	65
5	959,490	123,494	128	35,462	37	823,780	193,654	231	54,900	66

論 說 報 告 都 市 計 畫 ニ 就 テ



## 第 四 表 ノ 三

宅地ニ對スル六大都市現住戸數及人口 (續)

年次	淺 草 區					本 所 區				
	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數
21	651,600	145,360	223	32,319	49	678,300	104,599	153	26,678	39
26	789,300	130,445	165	31,363	39	1,028,700	120,121	116	34,338	33
31	806,700	139,955	173	33,338	41	1,040,700	132,251	128	36,197	35
36	833,520	240,471	295	54,857	65	1,065,960	142,333	133	37,490	35
41	883,230	306,821	341	81,568	92	1,137,210	186,410	163	46,282	40
大正 2	911,550	221,590	242	66,908	73	1,176,420	194,309	165	50,429	42
5	914,670	261,623	275	76,783	83	1,187,400	239,831	201	60,162	50
年次	深 川 區					合 計				
	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數
21	782,400	80,907	103	24,973	32	9,171,600	1,298,601	141	287,833	31
26	913,500	85,352	93	23,918	26	10,419,300	1,275,615	122	285,871	27
31	1,008,600	102,127	102	28,595	28	10,703,400	1,425,366	132	316,527	29
36	1,045,410	116,316	110	33,604	32	11,132,610	1,803,584	161	447,213	40
41	1,091,160	150,285	137	41,557	38	11,830,500	2,168,151	183	542,090	45
大正 2	1,148,610	172,412	150	41,030	36	12,249,960	2,032,320	166	519,735	42
5	1,180,770	178,927	151	47,466	40	12,457,380	2,281,421	183	601,771	48
年次	京 都 市 上 京 區					同 下 京 區				
	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數
21	1,713,483	124,793	72	23,515	16	1,552,020	149,934	96	36,802	23
26	—	123,347	—	29,478	—	—	144,821	—	36,508	—
31	—	160,199	—	29,210	—	—	191,262	—	37,789	—
36	1,824,900	173,934	95	31,442	17	1,582,320	205,475	129	39,415	24
41	1,856,643	—	—	—	—	1,577,253	—	—	—	—
大正 2	1,998,363	—	—	—	—	1,606,236	—	—	—	—
4	—	276,498	—	47,975	—	—	262,655	—	45,889	—

第 四 表 ノ 四

宅地ニ對スル六大都市現住戸數及人口 (續)

年次	京都市 合計					大阪市 西區				
	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數
21	3,265,503	274,732	84	65,317	20	736,536	122,591	166	28,626	38
26	3,285,000	268,168	81	66,256	20	—	—	—	—	—
31	3,285,000	351,461	106	66,999	20	1,083,300	217,382	200	35,376	32
36	3,407,310	379,409	111	70,857	20	1,273,200	238,144	187	46,455	36
41	3,433,896	441,465	128	82,068	24	1,432,500	298,588	208	56,613	39
大正 2	3,604,599	508,068	141	91,105	25	1,662,600	354,686	212	68,672	41
4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
年次	南 區					東 區				
	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數
21	605,223	129,365	214	29,312	48	669,936	106,606	159	21,956	32
26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
31	1,178,400	243,552	206	66,446	56	945,300	164,623	174	41,095	46
36	1,448,700	313,418	216	86,822	60	1,007,400	197,940	197	53,554	53
41	1,619,700	378,575	232	101,313	62	1,087,500	240,252	228	67,873	62
大正 2	1,792,500	433,670	242	117,993	65	1,107,600	278,196	251	54,988	49
4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
年次	北 區					合 計				
	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數
21	513,091	80,175	156	19,081	37	2,564,786	438,737	171	92,337	36
26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
31	996,300	183,587	184	39,930	40	3,908,300	809,144	206	185,817	47
36	1,193,700	233,698	190	44,528	37	4,923,000	988,200	200	231,359	47
41	1,362,000	299,352	218	52,978	38	5,501,700	1,216,767	220	278,777	50
大正 2	1,549,200	320,814	207	59,115	38	6,111,900	1,387,366	226	300,768	49
4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

論 說 報 告 都 市 計 畫 二 就 テ

第 四 表 ノ 五

宅地ニ對スル六大都市現住戸數及人口 (續)

論  
說  
報  
告  
都  
市  
計  
畫  
ニ  
就  
テ

年次	神 戸 市					横 濱				
	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數
21	816,000	114,760	140	27,505	33	604,238	118,947	196	25,849	42
26	—	—	—	—	—	632,675	152,142	256	29,942	47
31	—	—	—	—	—	649,032	189,281	291	31,765	48
36	1,798,200	283,839	157	72,143	40	1,350,300	324,775	240	60,924	45
41	2,265,600	377,208	166	96,500	42	1,619,400	392,870	242	78,136	48
大 正 2	2,659,500	440,766	165	102,421	38	2,506,680	396,101	158	82,966	39
4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

年次	名 古 屋				
	宅地 坪數	現住 人口	宅地千坪 =付人口	現住 戸數	宅地千坪 =付戸數
21	2,576,700	149,963	58	39,560	14
26	—	—	—	—	—
31	—	—	—	—	—
36	2,866,472	284,829	99	67,956	23
41	3,304,200	374,146	113	81,438	25
大 正 2	3,737,100	447,951	119	97,114	25
4	3,749,358	389,272	103	91,253	24

東京市附近町村現住人口及密度統計表

(現住人口及面積)東京府調查ニ依ル

年次	中野町:		内藤新宿町		大久保町		戸塚町		落合村		澁橋町		代々木町		千駄谷町		澁谷町		合計	
	人口	人口密度	人口	人口密度	人口	人口密度	人口	人口密度	人口	人口密度	人口	人口密度	人口	人口密度	人口	人口密度	人口	人口密度	人口	人口密度
30	6,118	3.8	7,792	23.8	2,801	4.8	1,733	4.5	1,809	2.1	5,648	7.4	3,052	2.1	6,550	6.4	8,825	5.5	44,307	5.2
31	6,247	3.8	8,399	25.6	3,134	5.3	1,686	4.4	1,867	2.2	6,555	8.6	2,192	1.5	4,496	4.4	9,208	5.9	43,784	5.2
32	6,318	3.9	9,201	28.1	3,109	4.7	1,399	3.6	1,806	2.1	5,799	7.6	2,738	1.9	4,760	4.7	9,568	6.1	44,502	5.2
33	6,175	3.8	9,829	30.0	3,194	5.4	1,461	3.8	1,760	2.1	8,019	10.5	2,891	2.0	5,649	5.5	10,511	6.7	43,489	5.7
34	6,806	4.2	9,282	28.4	2,902	4.9	1,635	4.3	1,519	2.1	7,318	9.6	2,651	1.8	6,661	6.5	11,028	7.0	50,102	5.8
35	6,905	4.3	10,223	31.3	2,971	5.0	1,658	4.3	1,576	2.2	8,313	10.8	2,706	1.8	7,661	7.5	12,035	7.7	54,238	6.3
36	6,676	4.1	11,741	35.8	3,112	5.3	1,678	4.4	1,888	2.2	9,170	12.0	3,110	2.1	8,697	8.5	11,663	7.4	57,635	6.7
37	6,853	4.2	10,977	33.5	3,109	5.3	1,759	4.6	1,931	2.3	9,950	13.4	3,142	2.1	9,386	9.2	12,201	7.8	59,308	6.9
38	7,212	4.5	10,817	33.1	3,182	5.4	1,978	5.2	1,964	2.3	11,098	14.4	3,324	2.3	11,125	11.0	13,728	8.8	64,428	7.5
39	7,374	4.6	13,838	42.2	4,479	7.6	2,087	5.3	2,331	2.3	12,714	16.7	3,607	2.4	14,406	14.2	17,952	11.5	78,448	9.2
40	8,337	5.2	14,118	43.2	4,943	8.4	2,652	7.0	2,501	3.0	16,162	21.2	4,469	3.0	17,251	17.0	23,740	15.1	94,163	11.0
41	9,283	5.8	11,147	34.1	9,581	16.4	3,555	9.3	2,319	2.7	18,082	23.7	4,813	3.3	20,207	20.0	27,033	17.6	106,018	12.4
42	9,953	6.2	11,132	34.0	9,399	16.1	3,604	9.6	2,341	2.7	20,910	26.3	4,906	3.4	22,815	22.5	32,967	21.0	118,027	13.8
43	9,469	5.0	11,870	36.3	11,409	19.5	4,736	12.3	2,178	2.5	17,579	23.3	5,668	3.9	19,416	19.2	32,914	21.0	123,269	13.6
44	11,478	7.1	12,138	37.1	12,316	21.1	5,215	13.8	2,377	3.4	20,919	26.3	5,577	3.8	22,135	21.8	43,150	27.0	135,805	15.9
並 1	12,023	7.5	14,008	42.8	14,506	24.8	6,956	18.4	3,155	3.7	25,715	33.7	6,130	4.2	23,715	23.4	51,630	33.0	157,930	18.5
並 2	11,807	7.3	13,756	42.1	18,312	31.4	7,489	19.7	3,505	4.2	25,931	33.9	6,759	4.6	29,079	29.1	62,600	40.0	179,328	21.0
3	12,513	7.8	14,713	45.0	19,276	33.0	8,964	23.0	3,936	4.6	28,702	37.6	7,780	5.3	30,968	31.1	63,230	43.7	193,864	22.8
4	12,577	7.8	13,679	41.7	15,652	28.8	8,964	23.7	4,232	5.0	28,812	36.8	10,533	7.2	24,141	23.8	70,057	44.4	188,637	22.1
5	14,253	8.9	14,648	44.7	16,540	28.3	11,931	31.5	4,378	5.2	30,106	39.4	12,157	8.4	26,472	26.0	72,466	46.4	202,951	23.8
6	15,332	9.6	15,811	48.4	17,513	30.5	13,749	36.3	4,777	5.6	32,851	40.0	16,427	11.7	23,302	28.4	75,771	48.4	221,383	25.3
面積	1,600,300		326,592		533,200		378,248		839,808		760,192		1,446,336		1,012,435		1,576,972		8,524,383	

明治三十年ニ比シ増加歩合(百人ニ付キ)

35	12.8	31.2	6.0	-4.3	3.7	4.5	11.3	17.3	37.0	22.5
40	36.1	81.1	76.4	53.0	38.2	186.5	46.5	164.0	169.0	112.0
本 1	96.5	79.8	413.0	301.0	74.5	354.0	102.8	263.0	435.0	256.2
正 6	151.1	102.9	536.0	700.0	164.0	482.0	438.0	341.0	738.0	400.0

第五表 二 東京市附近町村現住人口及密度統計表

北豊島郡之部 (現住人口及面積ハ東京府調査書ニ依ルニ附セルモノナリ) (該本部調査ニ萬分一ノ圓ニ依リゾラニ定メタニ依リ計算セリ)

年次	板橋町		東叡町		澁野川町		日暮里町		三河島村		南千住町		王子町	
	人口	千枚 平方 里	人口	千枚 平方 里	人口	千枚 平方 里	人口	千枚 平方 里	人口	千枚 平方 里	人口	千枚 平方 里	人口	千枚 平方 里
30	3,001	1.9	3,033	6.5	5,675	4.6	3,116	5.0	1,878	2.9	12,034	20.4	10,140	5.8
31	7,141	4.5	3,034	6.6	5,758	4.7	3,471	5.6	1,892	2.9	12,912	21.9	10,664	6.0
32	7,263	4.5	3,140	6.8	6,045	4.9	3,512	5.7	2,020	3.1	13,459	22.8	11,054	6.3
33	7,211	4.5	2,954	5.1	6,483	5.3	3,534	5.7	1,965	3.0	14,357	24.4	11,575	6.6
34	7,231	4.5	2,911	5.4	7,036	5.7	3,534	5.7	1,896	2.9	15,191	25.8	11,896	6.8
35	5,275	5.8	3,128	6.7	7,438	6.1	3,420	5.5	2,170	3.4	11,074	18.8	11,869	6.8
36	8,304	5.2	3,477	7.5	8,198	6.7	3,893	6.3	2,344	3.7	11,681	19.8	12,697	7.3
37	7,439	4.6	3,428	7.4	8,136	6.7	3,514	5.7	2,274	3.5	12,162	20.6	13,281	7.6
38	8,561	5.4	3,998	8.6	9,906	8.1	3,467	5.6	2,393	3.7	12,899	21.8	12,371	7.1
39	9,311	5.8	5,379	11.6	10,774	8.8	3,651	5.9	2,238	3.5	14,555	24.7	17,272	9.9
40	10,184	6.4	5,703	12.3	12,793	10.5	6,791	11.0	2,096	3.1	15,399	26.1	21,505	12.7
41	10,119	6.3	5,736	12.4	13,838	11.4	8,751	14.4	3,164	4.9	17,021	28.9	17,793	10.2
42	10,116	6.3	5,720	12.4	15,169	12.3	9,610	15.6	3,613	5.6	18,290	31.0	23,724	13.6
43	10,223	6.4	7,098	15.3	14,193	11.6	12,125	19.6	4,321	6.5	20,876	34.1	20,738	11.9
44	11,303	7.1	7,723	16.7	17,711	14.6	13,257	21.5	4,756	7.5	21,868	37.1	26,270	15.1
41	10,229	6.4	8,407	18.2	18,323	15.0	17,685	28.6	5,347	9.2	22,809	38.7	28,637	16.5
42	10,543	6.6	11,744	25.4	20,142	16.5	19,768	32.0	6,552	10.3	23,992	40.6	29,019	16.7
43	12,919	8.1	12,267	26.5	22,938	18.8	20,180	32.6	8,046	12.6	25,986	44.0	29,812	17.1
44	12,586	7.9	13,157	28.4	21,235	17.5	23,783	38.5	9,057	14.3	33,739	57.2	30,553	17.3
45	12,777	8.0	15,660	33.9	23,134	23.1	27,443	44.5	10,810	17.0	34,853	59.2	32,725	17.8
46	13,815	8.7	18,351	39.7	33,051	27.2	29,378	48.5	10,989	17.2	35,785	60.6	33,348	17.8
面積	1,581,638		461,894		1,213,056		615,839		634,521		567,865		1,735,603	
明治三十年ニ比シ増加歩合 (百人ニ付キ)														
35	209.1	-6.6	1.0	31.0	56.5	15.8	117.9	11.9	15.8	11.9	117.9	27.9	112.0	18.2
40	239.4	88.0	185.2	117.9	467.5	212.1	486.6	197.3	112.0	18.2	89.4	182.0	112.0	18.2
41	240.9	177.1	222.9	177.1	484.0	212.1	486.6	197.3	112.0	18.2	89.4	182.0	112.0	18.2
46	360.4	505.0	484.0	484.0	858.8	486.6	197.3	197.3	112.0	18.2	89.4	182.0	112.0	18.2

第五表 ノ 三 北 豊 島 郡 之 部 (總) 東京市附近町村現住人口及密度統計表  
 (現住人口及面積ハ東京府調査ニ依ル△印ヲ附セルモノハ鑿) (課本稱調製ニ萬分一ノ圖ニ依リ於テ一ニ依リ測算セリ)

年次	高田村		西栗鴨町		尾久村		岩淵町		長崎村		上板橋町		志村		合計	
	人口	千対人口	人口	千対人口	人口	千対人口	人口	千対人口	人口	千対人口	人口	千対人口	人口	千対人口	人口	千対人口
30	2,522	3.5	2,797	2.1	1,815	0.8	5,140	2.2	2,011	1.7	3,081	1.7	5,127	1.4	61,372	3.1
31	2,700	3.9	2,924	2.2	1,770	0.8	5,106	2.2	2,025	1.7	3,089	1.7	5,118	1.4	67,624	3.4
32	2,613	3.7	3,150	2.4	1,768	0.8	5,229	2.3	2,155	1.8	3,120	1.8	5,227	1.5	69,312	3.5
33	2,631	3.7	3,218	2.4	1,778	0.8	5,664	2.5	2,084	1.7	3,166	1.8	5,050	1.4	71,073	3.6
34	2,739	3.9	3,343	2.5	1,785	0.8	5,845	2.5	2,133	1.8	3,189	1.8	5,035	1.4	73,344	3.7
35	3,097	4.2	3,430	2.6	1,823	0.8	5,859	2.6	2,181	1.8	3,180	1.8	5,009	1.4	73,036	3.7
36	3,180	4.5	3,714	2.8	1,820	0.8	5,325	2.3	2,210	1.9	3,130	1.8	5,194	1.4	75,197	3.8
37	3,341	4.7	3,873	2.9	1,859	0.8	5,193	2.3	2,199	1.8	3,049	1.7	5,174	1.4	76,905	3.8
38	3,400	4.9	4,224	3.2	1,883	0.8	5,717	2.5	2,239	1.9	3,167	1.8	5,194	1.4	79,839	4.0
39	2,984	4.2	5,035	3.8	1,925	0.8	5,896	2.6	2,313	1.9	2,981	1.7	5,214	1.5	89,558	4.5
40	4,613	6.5	5,386	4.1	1,980	0.9	6,232	2.7	2,338	2.0	3,189	1.8	5,239	1.5	103,498	5.2
41	5,770	8.0	7,536	5.8	2,035	0.9	6,056	2.6	2,335	1.9	3,335	1.8	5,314	1.4	108,828	5.5
42	4,052	5.6	7,895	6.0	2,083	0.9	6,232	2.7	2,369	1.9	3,316	1.8	5,385	1.4	117,417	5.9
43	6,300	8.9	7,229	5.5	2,636	1.2	6,386	2.7	2,127	1.7	3,036	1.7	5,097	1.4	122,461	6.2
44	6,569	9.2	8,894	6.8	2,583	1.2	6,656	2.9	2,418	2.0	3,318	1.8	5,425	1.5	138,774	7.0
大正 1	6,595	9.3	11,377	8.7	2,654	1.2	6,595	2.8	2,370	2.1	3,300	1.8	5,572	1.5	150,598	7.6
2	8,458	11.9	15,892	12.2	2,928	1.3	6,521	2.8	2,635	2.2	3,435	2.0	5,651	1.5	167,328	8.4
3	10,480	14.7	16,769	13.8	3,026	1.3	6,787	2.9	2,770	2.2	3,461	2.0	5,783	1.6	181,024	9.1
4	12,341	17.4	25,319	19.5	2,901	1.3	7,927	3.3	2,474	2.0	3,246	1.8	5,686	1.5	203,726	10.2
5	12,618	17.8	31,417	21.2	3,218	1.4	8,103	3.5	2,839	2.2	3,469	2.0	5,770	1.6	229,836	11.5
6	13,883	19.5	36,057	27.8	3,122	1.5										
面積	704,505		1,297,936		2,155,507		2,230,000		1,190,000		1,770,000		3,530,000		19,817,434	

明治三十年ニ比シ増加歩合 (百人ニ付キ)

35	22.9	22.3	0.6	13.8	8.4	3.2	0.5	19.0
40	82.8	92.5	9.0	21.1	16.1	3.5	3.3	68.6
大正 1	161.5	307.0	46.2	23.2	27.6	7.1	8.6	145.6
6	452.0	1,190.0	88.4					

第五表 東京市附近町村現住人口及密度統計表

南足立郡之部 (現住人口及面積ハ東京府調査ニ依ル△印ヲ附セルモノハ推定ニ依リ計算セリ)

年次	千住町		西新井村		江北村		綾瀬村		合計	
	人口	人口 平方 里	人口	人口 平方 里	人口	人口 平方 里	人口	人口 平方 里	人口	人口 平方 里
30	15,610	10.4	4,564	2.5	4,703	1.7	2,279	2.2	27,161	8.3
31	15,979	10.6	4,572	2.5	4,755	1.7	2,338	2.2	27,644	8.9
32	14,171	9.4	4,630	2.5	4,826	1.7	2,339	2.3	25,978	8.6
33	16,613	11.0	4,702	2.5	5,362	1.9	2,385	2.3	29,062	4.1
34	16,512	11.0	4,479	2.4	5,350	1.9	2,415	2.3	28,855	4.0
35	16,808	11.0	4,837	2.6	5,574	2.0	2,404	2.3	29,423	4.1
36	14,452	9.6	4,976	2.7	5,178	1.8	2,430	2.3	27,086	3.8
37	16,750	11.1	4,958	2.7	5,104	1.8	2,475	2.4	29,287	4.1
38	17,185	11.4	5,068	2.7	5,190	1.8	2,481	2.4	29,854	4.2
39	17,312	11.5	4,580	2.5	5,321	1.9	2,340	2.2	29,553	4.2
40	21,542	14.3	5,034	2.7	2,470	1.9	2,407	2.3	34,453	4.8
41	22,736	15.1	4,630	2.5	5,175	1.9	2,554	2.4	36,088	4.9
42	23,736	15.3	5,061	2.7	5,205	1.9	2,560	2.5	36,562	5.1
43	30,802	20.5	4,559	2.5	5,477	2.0	2,469	2.4	43,307	6.1
44	23,423	15.6	4,980	2.7	5,522	2.0	2,615	2.5	36,540	5.1
45	24,567	16.3	4,996	2.7	5,310	1.9	2,737	2.6	37,610	5.3
46	25,920	17.2	5,077	2.7	5,066	1.8	2,605	2.5	38,688	5.4
47	26,544	17.6	5,161	2.8	5,061	1.8	2,575	2.5	39,170	5.5
48	24,820	16.5	5,042	2.7	4,924	1.8	2,546	2.4	37,322	5.2
49	26,489	17.6	5,102	2.8	5,034	1.8	2,555	2.4	39,180	5.5
50	27,559	18.3								
面積	1,502,323		1,820,000		2,770,000		1,025,000		7,117,323	

明治三十年ニ比シ増加歩合(百人ニ付キ)

35	6.3	5.9	18.4	5.5	8.3
40	37.8	10.3	16.1	5.6	26.8
41	57.2	9.4	12.7	20.1	38.6
正	75.3				
6					

第 五 表 五 東 京 市 附 近 町 村 現 住 人 口 及 密 度 統 計 表  
 (現住人口及面積ハ東京府調査書ニ依ル△印ヲ附セルモノハ參)  
 (載本郡地圖ニ依リテ分一ノ圖ニ依リ算セリ)

年次	小松川町		吾嬭町		隅田村		南後藤村		寺島村		龜戸町		大島町		砂 村		合 計	
	人口	平方 英里	人口	平方 英里	人口	平方 英里	人口	平方 英里	人口	平方 英里	人口	平方 英里	人口	平方 英里	人口	平方 英里	人口	平方 英里
30	2,365	1.8	1,377	2.6	4,518	11.2	3,115	2.1	3,312	6.1	2,063	5.5	4,620	7.5	3,518	2.1	25,997	3.6
31	2,385	1.8	2,167	4.1	4,911	11.9	3,024	2.0	3,410	6.3	3,976	6.6	5,125	8.3	3,797	2.2	28,725	4.0
32	2,421	1.8	2,414	4.6	4,868	11.8	2,949	1.9	3,553	6.6	3,821	6.4	5,265	8.5	3,950	2.3	29,221	4.0
33	2,415	1.8	2,504	4.7	5,304	13.9	3,039	2.0	3,662	6.8	4,107	6.8	4,984	8.0	4,032	2.4	30,037	4.2
34	2,435	1.8	2,803	5.3	5,930	14.4	3,056	2.0	3,898	7.1	4,231	7.0	5,527	8.9	4,230	2.5	32,054	4.5
35	2,451	1.8	3,263	6.2	6,953	16.9	3,088	2.0	3,460	6.4	4,385	7.2	5,866	8.5	4,594	2.7	34,063	4.8
36	2,493	1.9	2,852	5.4	5,676	14.0	2,973	2.0	3,861	7.2	5,239	8.7	6,063	9.8	4,668	2.8	33,830	4.7
37	2,523	1.9	2,903	5.5	5,668	13.7	2,879	1.9	4,145	7.7	5,512	9.1	5,854	9.5	4,808	2.8	34,297	4.8
38	2,560	1.9	2,984	5.7	5,919	14.4	2,953	1.9	4,543	8.4	5,378	8.9	6,222	10.0	4,946	2.9	32,945	4.6
39	2,611	1.9	4,231	8.2	5,398	14.6	3,005	2.0	4,296	7.3	5,456	9.0	6,617	10.7	5,013	3.0	37,307	5.2
40	2,638	2.0	6,438	12.6	6,341	16.0	2,979	2.0	4,578	8.5	6,009	10.0	7,823	12.6	5,566	3.3	42,972	6.0
41	2,685	2.0	8,201	15.8	7,680	18.7	2,995	2.0	4,314	8.0	8,494	14.1	8,905	14.4	5,994	3.6	49,358	6.9
42	2,619	1.9	9,576	18.3	8,170	19.9	2,954	2.0	5,118	9.5	11,634	19.3	9,363	15.1	6,273	3.7	53,123	7.9
43	3,010	2.3	8,840	16.9	7,618	18.5	2,954	1.9	6,282	11.7	12,769	21.2	11,299	15.3	7,539	4.5	60,344	8.4
44	3,176	2.4	7,555	14.4	9,034	22.1	2,990	2.0	8,030	14.9	14,211	23.6	11,740	19.0	7,045	4.2	63,841	8.4
45	3,179	2.4	10,680	20.4	10,037	24.3	3,040	2.0	7,424	13.8	15,734	26.2	12,200	19.8	7,516	4.5	69,860	9.7
46	3,824	2.9	12,841	24.6	9,391	23.8	2,943	1.9	7,714	14.3	17,969	29.8	14,436	23.4	8,652	5.2	77,770	10.8
47	5,509	4.2	16,207	35.0	9,571	23.3	3,017	2.0	8,467	15.7	19,993	33.0	15,081	24.4	8,897	5.3	86,742	12.1
48	5,366	4.0	16,273	31.1	11,415	26.8	3,084	2.0	10,215	19.0	19,529	32.5	15,426	25.0	9,234	5.5	90,032	12.6
49	6,093	4.6	18,223	34.9	12,153	29.6	3,161	2.0	10,340	19.2	21,290	35.3	16,362	26.5	9,975	6.0	97,556	13.6
50	22,061	42.3	12,926	31.4	12,926	31.4	11,269	24.0	27,128	45.0	17,676	23.6	10,416	6.2	10,416	6.2	109,212	15.6
面積	1,310,000		522,547		410,572		1,480,000		536,544		601,862		615,859		1,600,953		7,438,337	

明 治 三 十 年 = 比 シ 増 加 歩 合 (百入=付キ)

35	3.7	187.0	50.4	-0.8	4.4	44.1	26.7	29.4	31.6
40	11.2	368.0	50.3	-4.5	38.2	69.2	58.8	65.4	
大正 1 6	34.4	678.0	117.2	-2.4	124.3	423.0	103.7	117.0	189.2



第五表 六 東京市附近町村現住人口及密度統計表

荏原郡 (現在人口及面積ハ東京府調査ニ依ル)

年次	品川町		大崎町		目黒村		平塚村		大井町		大森町		入新井村		合計	
	人口	千=人 坪付口	人口	千=人 坪付口	人口	千=人 坪付口	人口	千=人 坪付口	人口	千=人 坪付口	人口	千=人 坪付口	人口	千=人 坪付口	人口	千=人 坪付口
30	17,689	21.6	4,247	4.8	4,165	2.0	3,275	2.2	6,303	7.4	11,007	12.8	3,079	3.7	49,765	2.92
31	18,299	25.4	2,812	3.2	4,115	2.0	3,297	2.2	6,059	7.1	11,091	12.7	2,826	3.4	48,499	43.12
32	15,544	21.6	3,916	4.5	4,179	2.0	3,338	2.2	6,132	7.2	11,183	13.0	2,910	3.5	47,204	88.95
33	15,447	21.5	3,713	4.2	4,309	2.1	3,986	2.3	6,406	7.6	11,510	13.4	3,007	3.7	47,784	178.98
34	14,121	19.6	3,871	4.4	4,539	2.2	3,982	2.7	6,443	7.6	11,596	12.5	3,155	3.8	47,657	
35	14,522	20.2	4,050	4.5	4,887	2.3	3,491	2.4	8,644	10.2	12,277	14.3	3,346	4.1	51,217	
36	15,306	21.3	4,270	4.9	5,176	2.5	3,494	2.4	7,777	9.2	12,118	14.1	3,231	4.0	51,425	
37	15,383	21.4	4,344	5.0	6,440	3.1	3,564	2.4	8,304	9.8	12,039	14.0	3,279	4.0	53,383	
38	15,619	21.7	5,152	5.9	6,000	2.9	3,653	2.5	9,382	11.1	12,130	14.1	4,324	5.3	56,250	
39	16,207	22.5	5,752	6.6	6,358	3.1	2,949	2.0	9,778	11.5	12,776	14.5	3,778	4.6	57,598	
40	16,374	22.7	7,298	8.3	7,163	3.4	3,056	2.1	20,450	24.2	13,002	15.1	3,883	4.7	71,227	
41	18,056	25.1	8,524	9.8	7,617	3.7	3,752	2.5	16,010	19.0	13,738	16.0	6,172	7.6	73,859	
42	18,585	25.8	9,204	10.6	8,549	4.1	3,315	2.2	20,232	24.0	15,136	17.6	6,389	7.8	81,410	
43	21,231	29.5	9,183	9.7	7,123	3.4	3,587	2.4	17,038	20.2	15,298	17.8	7,163	8.8	79,913	
44	21,742	30.2	10,544	12.4	7,418	3.6	4,218	2.8	19,698	22.1	15,911	18.5	8,209	10.1	87,088	
合計	22,597	31.4	12,759	14.6	9,013	4.4	4,327	2.9	20,801	24.7	16,028	18.7	8,569	10.5	94,031	
1	22,910	32.8	14,626	16.8	10,295	5.0	5,325	3.6	20,188	23.8	16,642	19.4	9,343	11.5	99,834	
2	24,176	33.6	16,895	19.4	11,300	5.5	5,561	3.8	21,515	25.8	17,261	20.1	9,641	11.8	106,549	
3	27,997	38.9	15,759	18.1	10,933	5.3	5,077	3.4	22,302	26.4	17,305	20.2	8,276	10.2	107,649	
4	24,292	38.3	18,988	21.8	12,064	5.8	5,397	3.7	22,512	26.6	16,126	18.8	10,422	12.8	107,791	
5	44,050	61.4	22,010	25.4	12,567	6.1	5,978	4.1	26,516	31.4	16,527	19.3	11,189	13.7	138,387	
面積	718,502		867,801		2,052,864		1,455,667		844,473		858,470		811,314		7,609,591	

明治三十年ニ比シ增加歩合 (百人=付キ)

35	-13.25	-4.63	17.33	6.59	37.14	11.54	8.67	2.92
40	-7.43	71.84	72.26	-6.69	224.44	13.13	26.11	43.12
1	27.70	200.43	116.40	32.12	230.17	45.62	176.35	88.95
6	149.90	418.20	201.72	82.53	320.68	50.14	263.39	178.98

東京市附近町村現住人口及密度統計表

次頁

第五表 京都市附近町村現住人口統計表  
 紀伊郡 (京都府統計書=依ル)

年次	吉野院村 人口	上島羽村 人口	下島羽村 人口	深草村 人口	竹田村 人口	伏見町 人口	堀内村 人口	東九條村 人口	向島村 人口	合 計 人口
30	2,189	3,804	1,418	5,751	2,080	18,762	1,417	2,137	1,446	38,784
31	2,204	3,672	1,997	5,282	2,084	21,023	1,357	2,217	1,430	40,565
32	2,219	3,553	1,480	5,136	2,111	21,067	1,360	2,319	1,421	40,665
33	2,227	3,664	1,465	5,356	2,110	21,038	1,413	2,345	1,442	41,130
34	2,218	3,631	1,503	5,487	2,158	21,066	1,398	2,408	1,454	41,328
35	2,245	3,836	1,470	5,784	2,170	21,323	1,450	2,445	1,458	42,181
36	2,209	3,675	1,396	6,474	1,951	19,536	1,456	2,522	1,744	40,753
37	2,232	3,634	1,342	6,703	1,932	19,602	1,471	2,569	1,428	40,973
38	2,315	3,628	1,349	6,938	1,938	20,086	1,419	2,563	1,445	41,791
39	2,387	3,650	1,370	7,243	2,021	20,432	1,156	2,538	1,431	42,528
40	2,424	3,677	1,344	7,659	2,070	22,769	1,430	2,792	1,378	45,552
41	2,417	3,673	1,334	7,515	2,061	24,392	1,481	2,645	1,493	47,314
42	2,432	3,651	1,320	8,702	2,080	26,026	1,639	2,936	1,472	50,267
43	2,477	3,732	1,332	9,260	2,115	26,728	2,057	2,621	1,473	51,635
44	2,618	3,770	1,409	9,327	2,148	27,393	1,764	4,213	1,533	54,675
41	2,677	3,835	1,351	10,615	2,352	28,475	1,917	5,076	1,594	57,795
42	2,487	4,009	1,389	10,257	2,270	29,678	1,877	6,426	1,702	60,095
43	2,558	4,047	1,408	11,197	2,260	30,735	1,816	6,328	1,711	62,061
44	2,671	4,258	1,418	12,194	2,481	31,462	1,756	6,383	1,722	64,495
45	2,666	4,234	1,418	12,351	2,409	32,130	1,917	6,398	1,707	65,730
46	2,683	4,229	1,410	12,462	2,421	32,721	2,119	6,730	1,735	65,800

明治三十年 = 比シ増加歩合 (百人=付%)

年次	吉野院村	上島羽村	下島羽村	深草村	竹田村	伏見町	堀内村	東九條村	向島村	合 計
35	2.5	6.4	3.9	0.5	5.3	13.6	2.3	14.4	0.8	8.7
40	10.7	4.8	5.2	38.2	0.5	21.3	1.5	30.7	4.7	14.4
41	22.2	6.4	4.7	82.8	9.3	51.7	35.3	137.9	10.2	49.1
46	22.5	17.3	0.5	116.5	17.5	74.5	49.5	215.0	19.3	71.5

備考 上島羽村、深草村ノ各一部及東九條村ノ大部ハ大正七年四月一日市部ニ編入東九條村ノ殘部ハ竹田村ニ合併ス



第 五 表 ノ 九 京 都 市 附 近 町 村 現 任 人 口 統 計 表

葛 野 郡 (京都市統計書=依ル)

年 次	衣笠村 人口	花園村 人口	太秦村 人口	嵯峨村 人口	梅津村 人口	京福村 人口	西院村 人口	朱雀野村 人口	大内村 人口	七條村 人口	桂 村 人口	合 計 人口
30	1,243	2,190	2,197	3,744	1,111	1,755	2,308	2,627	2,983	2,516	1,970	24,546
31	1,263	2,333	2,243	3,780	1,156	1,670	2,194	3,196	3,190	2,494	1,982	25,506
32	1,389	2,435	2,299	3,770	1,188	1,720	2,233	3,270	3,313	2,531	2,065	26,113
33	1,317	2,561	2,289	3,751	1,187	1,763	2,261	3,631	3,546	2,566	2,088	26,970
34	2,451	2,500	2,326	3,888	1,190	1,807	2,308	4,601	4,379	2,638	2,058	30,236
35	1,392	2,461	2,420	3,975	1,192	1,895	2,324	3,695	2,736	2,715	2,067	26,762
36	1,453	2,475	2,410	5,301	1,170	1,829	2,425	5,897	2,925	2,685	2,160	30,730
37	1,499	2,461	2,385	5,317	1,180	1,871	2,383	5,840	2,752	2,681	2,110	30,579
38	1,570	2,522	2,420	5,272	1,209	1,852	2,392	6,410	2,929	2,678	2,121	31,403
39	1,714	2,639	2,485	5,425	1,256	1,896	2,458	7,156	3,124	2,668	2,192	33,013
40	1,776	2,709	2,558	5,594	1,265	1,957	2,478	8,038	3,230	2,723	2,241	34,939
41	1,878	2,697	2,585	5,555	1,326	1,991	2,398	9,194	3,067	2,761	2,220	35,572
42	1,965	3,046	2,621	5,630	1,344	1,997	2,389	10,092	3,451	2,773	2,186	37,469
43	2,261	3,306	2,690	5,632	1,368	2,061	2,370	11,827	5,054	2,892	2,141	41,732
44	2,440	3,752	2,775	5,890	1,368	2,099	2,498	14,299	6,280	3,097	2,142	46,580
40	2,576	4,004	2,941	6,001	1,209	2,182	2,796	16,348	7,950	3,375	2,100	51,542
41	2,712	4,133	2,979	5,922	1,368	2,147	2,701	17,625	7,554	3,331	2,275	52,747
42	2,672	4,168	3,019	6,064	1,379	2,070	2,815	18,612	8,270	3,500	2,287	54,856
43	2,891	4,200	3,050	6,254	1,089	1,843	2,961	21,058	8,448	3,637	2,186	60,988
44	2,963	3,883	3,050	6,216	1,549	1,889	3,209	26,446	8,921	3,702	2,455	66,285
45	3,071	4,112	3,232	6,225	1,681	1,928	3,326	29,005	9,514	3,721	2,452	68,267
明治三十年ニ比シ増加歩合 (百人=付キ)												
35	11.6	12.3	10.1	3.4	7.3	8.0	5.2	40.6	8.6	7.9	4.9	9.0
40	42.3	23.6	12.8	49.4	13.8	11.5	19.2	205.9	10.6	8.2	13.7	42.3
41	107.2	82.8	33.8	60.1	8.8	24.3	26.6	522.3	166.4	24.1	9.6	109.9
46	147.0	87.7	92.6	66.2	51.3	9.8	50.6	1,004.1	218.9	47.8	21.4	173.1

備考 衣笠村、朱雀野村、大内村、七條村ノ各全部及西院村ノ一部ハ大正七年四月一日市部ニ編入

第十 五 表

大阪府附近町村現住人口統計表

中 河 内 郡 (大阪府統計書ニ依ル)

年 次	高 井 四 村		桶 根 村		布 施 村		聖 村		合 計	
	人口	人口	人口	人口	人口	人口	人口	人口	人口	
30	2,331	4,015	2,058	1,670	10,074					
31	3,367	4,020	2,073	1,704	10,164					
32	2,703	4,110	2,103	1,695	10,611					
33	2,705	4,173	2,131	1,705	10,714					
34	2,705	4,901	2,163	1,685	11,543					
35	2,530	4,183	2,102	1,704	10,609					
36	2,504	4,208	2,225	1,715	10,652					
37	2,555	4,215	2,262	1,726	10,763					
38	2,557	3,772	1,954	1,766	10,049					
39	2,503	3,852	2,128	1,821	10,403					
40	2,602	4,034	2,177	1,867	10,637					
41	2,555	4,229	2,225	1,930	10,939					
42	2,590	4,313	2,230	1,926	11,069					
43	2,585	4,324	2,300	1,939	11,148					
44	2,605	4,650	2,206	2,061	11,612					
40	2,605	4,612	2,412	2,110	11,939					
41	2,791	5,397	2,349	2,034	12,571					
42	2,904	5,133	2,304	2,075	12,416					
43	2,838	4,118	2,341	2,085	11,882					
44	2,822	4,337	2,348	2,108	11,615					
45	2,912	4,364	2,617	2,190	12,033					

明治三十年ニ比シ増加歩合 (百人ニ付キ)

35 8.5  
40 11.9  
41 11.7  
42 24.9

4.2  
0.5  
19.8  
8.7

6.5  
5.8  
16.3  
27.2

2.0  
11.8  
26.3  
31.1

5.3  
6.1  
18.6  
20.0

306

第五表ノ十一 大 阪 市 附 近 町 村 現 住 人 口 統 計 表

東 成 郡 (大阪府統計書ニ依ル)

年 次	天王寺村 人口	生野村 人口	鶴橋町 人口	中本町 人口	神路村 人口	城東村 人口	榎木村 人口	総江村 人口	榎並町 人口	城北村 人口
30	1,621	1,218	2,057	3,530	2,001	2,376	2,646	3,642	1,702	3,050
31	1,749	1,251	2,177	3,933	2,309	2,622	2,914	3,877	1,780	3,586
32	1,938	1,110	2,268	3,823	2,236	2,576	2,972	3,698	1,732	3,494
33	1,817	1,234	2,268	4,006	2,222	2,679	2,922	4,201	1,804	3,404
34	2,234	1,110	2,249	4,471	2,245	2,647	2,753	4,381	1,943	3,240
35	2,502	1,437	2,369	4,684	2,279	2,650	4,329	4,553	2,004	4,619
36	2,637	1,454	2,360	4,772	2,369	2,816	4,473	4,983	2,041	3,018
37	2,903	1,416	2,356	5,007	2,403	2,816	4,517	5,395	2,172	3,173
38	3,146	1,472	2,626	5,326	2,445	2,911	4,621	5,728	2,213	3,404
39	3,545	1,505	2,833	7,185	2,572	3,767	4,713	5,326	2,228	3,150
40	4,832	1,567	3,220	7,635	3,596	3,889	4,792	6,161	2,578	3,794
41	5,194	1,808	3,899	9,316	2,757	3,161	4,949	6,723	2,732	3,518
42	6,306	1,968	4,652	8,885	2,825	3,689	5,027	7,674	2,638	3,635
43	6,791	2,166	5,934	9,790	2,970	3,793	5,081	8,517	2,906	4,049
44	9,887	2,324	7,444	12,076	3,081	4,208	5,287	9,369	3,120	3,964
大正	11,582	2,057	8,896	15,727	3,136	4,619	5,423	11,191	3,961	3,954
1	14,047	3,156	13,564	19,912	2,293	4,522	5,435	10,281	4,431	3,634
2	16,587	3,318	15,267	21,387	3,675	4,735	5,584	12,212	4,738	3,688
3	17,157	3,902	16,403	20,971	3,469	7,712	5,702	12,589	4,970	3,862
4	18,479	5,160	20,255	22,912	3,957	8,107	5,755	13,984	5,297	4,156
5	20,515	5,773	23,718	23,379	4,280	9,711	5,852	14,461	5,367	4,932
35	51.3	17.0	15.1	32.6	8.0	11.5	63.5	24.9	17.7	51.4
40	198.1	28.7	60.0	116.4	24.2	63.8	81.2	68.7	51.5	24.3
大正	614.0	68.9	332.3	445.5	49.9	95.6	104.6	206.8	132.1	29.6
1	1,165.5	374.2	1,053.0	662.2	192.2	308.9	121.2	296.8	215.5	161.7

明治三十年ニ比シ増加歩合 (百人ニ付キ)

第五表ノ十二

大 阪 市 附 近 町 村 現 住 人 口 統 計 表

東 成 郡 (續) (大阪府統計書ニ依ル)

年次	市町村人口	墨江村人口	住吉村人口	安立町人口	敷津村人口	北百濟村人口	四邊村人口	清水村人口	小路村人口	合 計人口
30	1,802	5,149	2,005	2,905	1,023	2,013	2,612	1,521	1,562	44,315
31	1,552	5,143	2,391	2,900	1,144	2,026	2,665	1,600	1,443	47,411
32	1,904	—	2,381	2,666	1,143	2,040	2,617	1,570	1,524	44,751
33	1,920	5,138	2,363	2,746	1,155	2,043	2,759	1,422	1,501	48,474
34	1,923	5,153	3,138	2,851	1,130	2,132	2,841	1,691	1,614	48,746
35	1,946	5,161	2,436	2,911	1,218	2,043	2,813	1,770	1,840	53,594
36	1,945	5,469	2,031	2,794	1,264	2,088	2,896	1,663	1,747	52,880
37	1,977	5,222	2,358	3,052	1,055	2,066	2,792	1,770	1,811	54,491
38	2,084	5,338	2,660	3,106	1,061	2,049	2,970	1,620	1,824	56,574
39	2,010	5,240	2,739	2,847	1,258	2,087	3,916	1,465	1,381	59,070
40	2,044	5,258	2,364	2,968	1,271	2,249	3,054	1,679	1,935	64,508
41	2,094	7,056	3,089	3,152	1,297	2,070	3,032	1,689	1,933	69,477
42	1,920	7,386	3,215	3,203	1,357	2,341	3,159	1,660	1,815	73,325
43	2,214	8,453	3,333	3,196	1,339	2,358	3,015	1,750	1,872	79,586
44	2,187	8,391	3,710	3,108	1,468	2,273	3,130	1,858	2,104	83,839
大正1	2,406	7,302	3,830	3,165	1,478	2,382	3,251	1,812	2,347	98,739
2	2,528	6,500	3,584	3,659	1,618	2,302	3,587	1,817	2,046	108,917
3	2,603	6,611	3,689	3,805	1,674	2,600	3,643	1,850	2,052	119,568
4	2,560	6,749	3,421	3,893	1,613	2,478	3,631	2,058	2,122	126,582
5	2,717	7,029	5,252	3,970	1,612	2,442	3,725	2,108	2,305	139,432
6	2,367	8,070	5,399	4,369	2,198	2,425	3,879	2,207	2,455	151,797

明治三十年ニ比シ増加歩合 (百人ニ付キ)

905

第五表ノ十三 大坂市附近町村現住人口統計表

西成郡 (大阪府統計書ニ依ル)

年次	摩法町 人口	豊洲町 人口	中津町 人口	豊崎町 人口	粉濱村 人口	玉出町 人口	津守村 人口	西中島村 人口	豊里村 人口	今宮村 人口	千船村 人口
30	5,787	4,259	2,981	2,768	2,257	3,909	1,820	5,452	1,929	—	5,466
31	6,528	5,242	3,416	3,507	2,458	3,886	1,551	5,509	1,958	—	5,627
32	7,436	6,441	2,996	5,145	2,553	4,025	1,048	5,536	1,931	850	5,900
33	5,648	7,636	2,421	4,660	2,694	3,950	1,148	5,612	1,944	880	5,582
34	6,098	6,763	2,590	5,266	2,929	4,000	1,075	5,820	1,935	977	5,705
35	6,369	6,905	3,157	5,325	3,683	4,657	1,172	6,081	1,956	1,174	5,905
36	7,250	7,272	3,516	7,164	3,580	4,200	1,111	6,145	1,974	2,376	6,012
37	7,125	8,368	3,941	7,301	3,965	4,275	1,129	6,215	1,975	2,736	5,905
38	7,669	9,641	4,477	7,466	3,125	4,417	1,164	6,165	1,858	2,602	5,947
39	8,415	9,627	4,915	8,831	3,135	4,544	1,798	6,195	1,855	3,070	6,051
40	8,489	10,064	7,219	9,263	3,411	4,791	1,881	6,469	1,963	4,031	6,230
41	8,320	11,765	7,652	12,157	6,441	5,060	2,538	6,604	2,269	5,309	7,219
42	6,441	15,257	8,405	12,784	6,512	6,530	2,888	8,516	2,351	7,572	7,366
43	6,755	16,035	9,305	15,956	6,968	7,641	3,002	9,228	2,349	9,192	7,685
44	8,426	17,786	10,095	19,354	7,616	8,645	3,263	9,168	2,294	11,220	7,821
40	8,607	20,508	12,639	20,954	7,756	10,634	3,607	10,680	2,263	12,730	7,976
41	9,463	21,879	18,285	26,232	7,313	9,142	3,916	10,041	2,145	18,342	7,523
42	8,629	21,784	19,385	28,475	7,431	9,387	3,969	10,022	2,037	18,592	7,306
43	9,107	24,052	19,909	30,106	7,515	10,364	4,674	9,423	2,177	18,817	8,207
44	9,388	24,977	20,855	35,123	8,014	10,514	5,128	10,243	2,132	22,584	8,276
45	10,944	30,633	22,305	39,242	7,741	11,243	5,470	10,392	2,185	24,520	9,018

明治三十年ニ比シ増加歩合 (百人ニ付キ)

年次	摩法町	豊洲町	中津町	豊崎町	粉濱村	玉出町	津守村	西中島村	豊里村	今宮村	千船村
35	10.0	62.1	5.9	92.0	63.3	3.7	-36.6	11.5	1.4	40.5	8.0
40	157.5	157.5	142.0	234.0	151.3	13.2	1.6	18.6	1.7	397.6	13.9
41	48.6	371.7	324.0	655.0	243.6	173.2	93.0	95.5	17.6	1,593.8	45.9
46	89.2	617.5	848.0	1,318.0	243.4	187.4	195.7	90.4	13.2	2,959.8	65.0



第五表ノ十四

大阪市附近町村現住人口統計表

西成郡 (續) (大阪府統計書ニ依ル)

年次	神島村 人口	神津村 人口	歌島村 人口	北中島村 人口	福村 人口	川北村 人口	大道村 人口	新庄村 人口	中島村 人口	吹田村 人口	合計 人口
30	4,318	2,593	2,772	2,368	—	1,213	1,778	2,421	—	4,065	58,194
31	4,350	2,617	2,798	2,464	—	1,274	1,699	2,470	—	3,879	62,208
32	4,364	2,650	2,621	2,751	—	1,386	*1,086	1,472	884	4,377	66,032
33	4,280	2,650	2,710	2,649	2,296	1,348	1,740	1,546	873	4,723	66,578
34	4,430	2,760	2,806	2,760	2,308	1,333	1,793	1,455	848	4,594	68,357
35	4,469	2,885	2,819	2,778	2,322	1,369	1,757	1,490	872	4,797	67,304
36	4,493	2,828	2,828	2,744	2,148	1,373	1,719	1,473	831	5,219	76,318
37	4,563	2,882	2,882	2,749	2,185	1,404	1,756	1,503	860	5,101	79,666
38	4,514	2,893	2,893	2,743	2,144	1,364	1,747	1,429	783	5,330	80,340
39	4,647	2,899	2,794	2,725	2,175	1,308	1,734	1,446	881	5,982	85,087
40	4,800	3,044	2,820	2,726	2,370	1,397	1,678	1,502	774	6,552	92,374
41	5,606	4,057	4,084	2,722	2,298	1,538	1,834	1,776	1,127	6,167	104,633
42	5,618	4,281	3,530	2,762	1,369	1,552	1,567	1,462	809	6,380	114,565
43	5,610	4,477	3,580	2,818	2,402	1,564	1,528	1,426	753	6,657	124,712
44	6,325	4,871	4,011	2,946	2,418	1,564	1,465	1,469	771	6,974	139,411
大正1	7,366	5,638	4,134	3,139	2,476	1,634	1,429	1,501	752	7,423	153,956
大正2	7,122	5,419	4,694	3,294	2,417	1,627	1,561	1,545	757	7,136	163,863
3	7,468	5,573	4,722	3,203	2,507	1,701	1,546	1,523	749	6,064	172,073
4	7,651	5,705	4,709	3,442	2,507	1,655	1,515	1,651	939	7,077	181,220
5	7,823	5,977	4,840	3,603	2,482	1,654	1,540	1,698	817	7,494	195,062
6	8,375	6,773	5,290	3,899	2,458	1,701	1,523	1,509	814	7,921	213,065

明治三十年ニ比シ増加歩合 (百人ニ付キ)

年次	神島村	神津村	歌島村	北中島村	福村	川北村	大道村	新庄村	中島村	吹田村	合計
35	3.5	9.3	1.7	17.1	1.1	12.4	-1.1	-38.1	-1.4	18.0	45.6
40	11.1	17.4	1.7	15.1	2.1	14.7	-5.6	-38.0	-13.0	61.2	58.7
大正1	70.6	117.5	49.2	32.5	7.3	34.2	-19.6	-38.0	-15.6	82.6	184.5
大正6	94.0	161.2	11.0	64.7	7.0	39.7	-14.0	-37.7	-8.3	62.8	266.1

第十五表

大阪府附近町村現住人口統計表

北河内郡之部 (大阪府統計書=依ル)

年次	守口村		三郷村		古宮村		諸堤村		合計 人口
	人口	人口	人口	人口	人口	人口	人口		
30	1,464	2,173	1,985	2,086	1,580	1,593	7,215		
31	1,509	2,191	2,010	2,023	1,766	1,626	7,385		
32	1,509	2,209	2,024	2,144	1,860	1,528	7,270		
33	1,581	2,228	2,058	1,944	1,820	1,525	7,202		
34	1,405	2,233	2,075	2,006	1,589	1,589	7,302		
35	1,534	2,349	2,086	2,086	1,580	1,580	7,558		
36	1,261	2,351	2,023	2,023	1,766	1,766	7,431		
37	1,592	2,387	2,144	2,144	1,860	1,860	7,883		
38	1,416	2,351	1,944	1,944	1,820	1,820	7,501		
39	1,432	2,308	2,006	2,006	1,397	1,397	7,143		
40	1,388	2,393	2,058	2,058	1,822	1,822	7,661		
41	1,410	2,392	1,987	1,987	1,934	1,934	7,723		
42	1,359	2,591	1,987	1,987	1,943	1,943	7,880		
43	1,415	2,411	1,972	1,972	1,972	1,972	7,770		
44	2,041	2,426	2,052	2,052	2,047	2,047	8,566		
45	2,071	2,534	2,172	2,172	2,055	2,055	8,832		
46	2,156	2,567	2,241	2,241	2,205	2,205	9,163		
47	2,402	2,592	2,215	2,215	2,215	2,215	9,424		
48	2,477	2,607	2,132	2,132	2,213	2,213	9,423		
49	2,575	2,621	2,214	2,214	2,236	2,236	9,645		
50	2,647	2,678	2,132	2,132	2,253	2,253	9,711		

明治三十年 = 比シ増加歩合 (百人=付キ)

年次	守口村	三郷村	古宮村	諸堤村	合計
35	4.8	8.1	5.1	-0.2	4.8
40	-5.2	10.1	3.7	14.4	6.2
41	41.4	16.6	3.4	29.0	22.4
45	80.8	23.2	7.4	41.4	34.0

第五表ノ十六

名古屋市附近町村現住人口統計表  
愛知郡之部 (愛知縣統計書ニ依ル)

年次	御器所村 人口	呼親町 人口	八幡村 人口	愛知町 人口	常盤村 人口	中村 人口	東山村 人口	千種町 人口	合 人口
30	5,803	10,043	4,971	4,569	5,794	6,658	2,911	3,156	43,905
31	6,292	10,156	5,072	4,925	5,824	6,670	2,955	3,312	45,206
32	6,630	10,373	5,181	5,347	5,848	6,704	3,001	3,491	47,075
33	6,748	10,379	5,303	6,415	5,890	6,764	3,049	3,929	43,477
34	7,016	10,706	5,441	7,387	5,846	6,812	3,103	4,357	50,658
35	7,300	10,776	5,563	8,242	5,901	7,065	3,195	4,527	52,569
36	7,507	10,666	5,693	9,554	5,946	7,104	3,258	5,061	54,789
37	7,897	10,545	5,864	11,580	5,923	7,182	3,221	5,139	57,331
38	8,282	10,298	6,124	12,421	6,064	7,204	3,300	5,351	59,044
39	8,959	10,510	6,374	13,165	6,264	7,372	3,389	6,567	60,650
40	7,247	10,449	6,768	14,751	5,925	7,545	3,900	7,214	63,799
41	7,982	10,803	5,781	14,666	5,901	7,816	4,076	8,531	65,556
42	7,630	11,290	7,298	15,786	5,908	8,373	4,169	6,709	67,217
43	8,182	11,319	7,194	16,828	5,887	9,111	4,185	7,293	69,999
44	8,566	11,387	7,322	17,262	5,992	9,655	4,211	8,886	73,281
45	8,731	13,782	7,423	20,393	6,025	10,272	4,139	9,996	80,781
46	10,410	13,169	8,074	21,158	5,789	11,531	4,282	10,616	84,982
1	10,647	14,569	8,877	21,072	6,090	12,388	4,159	11,716	89,518
2	10,702	14,503	8,741	21,082	6,227	12,345	4,171	12,697	90,448
3	11,208	14,494	8,740	21,223	6,289	13,682	4,402	13,466	98,454
4	11,370	15,752	9,335	21,468	6,361	14,092	4,441	14,547	97,966
5									
6									

明治三十年ニ比シ増加歩合(百人ニ付キ)

年次	御器所村	呼親町	八幡村	愛知町	常盤村	中村	東山村	千種町	合
35	25.8	7.3	11.9	80.4	1.8	6.1	9.7	43.5	19.7
40	24.9	4.0	56.2	223.0	2.2	13.6	34.9	123.6	45.2
41	50.4	37.1	49.4	345.5	4.0	54.3	42.2	217.0	83.6
46	95.8	56.8	67.8	370.0	9.8	111.5	52.5	362.0	121.5

名 古 屋 市 附 近 町 村 現 住 人 口 統 計 表

第 五 表 ノ 十 七 (愛知縣統計書=依ル)

年 次	枇杷島町 人口	金城村 人口	庄内村 人口	萩野村 人口	杉 村 人口	清水町 人口	六郷村 人口	西枇杷島町 人口	合 計 人口
30	2,684	2,496	1,581	1,317	2,015	1,505	2,901	5,095	19,594
31	2,808	2,515	1,575	1,265	2,180	1,668	3,105	5,075	20,181
32	2,827	2,671	1,633	1,263	2,279	1,618	3,118	5,315	20,724
33	2,882	2,656	1,692	1,260	2,512	1,608	3,242	5,266	21,118
34	2,740	2,780	1,729	1,268	2,356	1,635	2,206	5,590	21,384
35	2,885	2,933	1,652	1,224	2,529	1,587	3,211	5,578	21,599
36	2,802	2,814	1,733	1,292	2,457	1,551	3,339	5,418	21,346
37	2,825	2,927	1,678	1,244	2,534	1,547	3,378	5,263	21,386
38	2,843	2,980	1,738	1,236	2,756	1,505	3,317	5,256	21,631
39	2,877	3,094	1,776	1,234	2,981	1,528	3,381	5,404	22,475
40	2,961	3,217	1,741	1,291	3,129	1,531	3,513	5,547	22,980
41	3,129	3,232	1,545	1,247	3,587	1,786	3,305	5,633	23,364
42	3,093	3,224	1,608	1,314	3,628	1,812	3,467	5,556	23,792
43	3,351	3,521	1,621	1,364	4,223	1,987	3,388	5,361	25,016
44	3,452	3,724	1,688	1,362	4,505	1,877	3,751	5,387	25,748
40	3,961	4,023	1,740	1,312	4,708	1,899	4,295	5,289	26,892
41	3,712	4,131	1,830	1,326	5,445	1,824	4,131	5,660	28,002
42	3,093	4,218	1,876	1,516	5,691	1,854	4,987	5,987	28,892
43	3,351	4,381	2,026	1,576	5,937	1,776	4,631	5,993	30,546
44	3,452	4,583	1,841	1,423	6,290	1,792	4,308	6,391	32,846
5	3,808	4,784	1,866	1,489	6,818	1,766	5,033	6,384	34,524
6	4,354								

明 治 三 十 年 二 比 シ 増 加 歩 合 (百入=付\*)

35	7.4	17.5	4.5	-7.0	25.5	5.4	10.6	9.4	10.2
40	10.3	28.8	4.4	0.3	155.2	1.7	131.0	8.8	17.1
41	33.2	61.1	10.1	-0.3	233.1	21.5	149.0	3.8	37.2
42	62.2	171.8	17.6	13.0	320.8	117.3	173.4	25.2	76.1

第十八表

神戶市附近町村現住人口統計表

武庫郡 (兵庫縣統計書=依ル)

年次	須磨町		西郷町		六甲村		御影町		住吉村		西灘町		合計
	人口	人口	人口	人口	人口	人口	人口	人口	人口	人口	人口		
30	5,880	2,320	2,735	6,373	3,477	2,653	23,418						
31	5,493	2,453	2,799	6,108	3,561	3,214	24,131						
32	5,113	2,534	2,806	6,197	3,601	3,117	23,398						
33	6,151	2,610	2,822	6,309	3,628	3,136	24,656						
34	6,566	2,710	2,821	6,352	3,664	3,194	25,297						
35	6,568	2,875	2,841	6,521	3,701	3,322	25,828						
36	5,776	2,655	2,873	6,518	3,820	3,423	25,070						
37	5,876	2,610	2,306	6,691	3,860	3,824	25,770						
38	8,051	2,805	3,079	6,948	3,980	3,946	24,863						
39	8,735	3,014	3,176	7,176	4,107	3,508	29,716						
40	8,908	3,045	3,273	7,214	4,574	4,257	30,976						
41	7,658	3,245	3,510	7,467	5,151	4,545	31,606						
42	8,798	3,375	3,596	7,833	4,845	4,597	33,044						
43	10,291	3,482	3,743	8,376	5,502	4,830	36,224						
44	10,651	3,757	3,974	7,794	6,155	4,903	37,134						
45	11,529	5,013	3,914	9,326	6,997	4,989	41,828						
46	12,245	4,455	4,033	10,017	6,605	5,385	42,740						
47	12,894	4,592	4,044	10,168	7,212	6,057	44,967						
48	14,090	5,682	4,148	10,782	7,806	6,580	49,088						
49	15,219	5,924	4,345	11,382	7,973	7,379	52,213						
50	16,593	5,456	4,534	11,785	8,727	7,455	54,550						
51	12,0	23,9	3,8	2,3	6,4	25,2	10,2						
52	59,7	31,2	19,8	13,2	22,9	60,0	32,2						
53	91,6	117,3	44,2	46,3	101,2	88,0	78,6						
54	133,1	139,4	65,8	84,9	153,8	131,0	132,9						

明治三十年ニ比シ増加歩合(百人=付キ)

第十九表

横濱市附近町村現住人口統計表

橘 樹 郡 (神奈川縣統計書=依ル)

年次	保土ヶ谷町		生見尾村		椋畑村		六編村		旭村		合計 人口
	人口	人口	人口	人口	人口	人口	人口	人口	人口		
30	5,129	5,157	4,139	4,168	4,401	3,228	3,186	23,325			
31	5,414	5,256	4,152	4,183	4,439	3,072	3,072	18,732			
32	5,143	5,299	4,376	4,521	4,492	3,346	3,432	24,545			
33	5,580	5,569	4,427	4,354	4,499	3,432	3,640	25,171			
34	5,181	5,384	4,456	4,313	4,801	3,177	3,177	22,541			
35	5,909	5,414	4,385	4,401	4,801	3,186	3,186	23,325			
36	6,043	5,585	4,593	4,439	4,801	3,072	3,072	18,732			
37	6,316	5,692	4,699	4,492	4,801	3,346	3,432	24,545			
38	6,570	5,903	4,767	4,499	4,801	3,432	3,640	25,171			
39	6,830	5,983	4,801	4,518	4,801	3,640	3,640	25,752			
40	7,193	6,109	4,791	4,394	4,801	3,494	3,494	25,381			
41	7,635	6,280	4,747	4,380	4,801	3,650	3,650	26,722			
42	10,157	6,280	4,747	4,491	4,801	3,622	3,622	29,297			
43	11,354	6,223	4,893	4,547	4,801	3,635	3,635	30,652			
44	11,421	6,856	4,981	5,023	4,801	4,181	4,181	32,482			
合計	12,520	7,383	4,739	5,021	4,801	4,202	4,202	33,925			
1	12,659	7,578	5,294	4,125	4,801	4,125	4,125	34,633			
2	13,919	7,903	5,341	5,020	4,801	4,219	4,219	35,502			
3	13,436	8,270	5,067	5,152	4,801	3,902	3,902	35,827			
4	14,185	8,570	5,506	5,115	4,801	4,000	4,000	37,376			
5	13,144	9,347	5,676	5,146	4,801	4,072	4,072	37,386			
15-2	15.2	5.5	5.9	5.6	1.3	6.8					
40-4	40.4	18.4	15.7	5.4	7.0	16.0					
144.8	43.1	15.9	20.5	30.1	55.4						
156.9	81.3	37.1	23.5	26.1	71.2						

明治三十年ニ比シ増加歩合(百人=付キ)

第六表

五萬人以上ノ都市ニ於ケル死亡率 (現住人口千人ニ對スル死亡率)

年次	百 萬 以 上			三 十 萬 以 上											
	東京	京都	大阪	堺	横浜	横須賀	神戸	長崎	佐世保	新潟	名古屋	盛岡	仙臺	福井	
41	18.80	22.40	20.90	26.60	17.90	18.90	23.10	13.80	11.60	22.60	20.20	21.80	20.10	27.20	
並 2	19.57	19.05	16.40	20.00	18.66	16.21	18.23	13.50	11.88	23.64	15.23	20.91	20.11	23.07	
6	21.66	19.13	17.19	20.70	17.49	14.32	19.92	16.92	12.36	26.37	16.41	20.90	19.17	23.76	
年次	五 萬 以 上														
41	金澤	富山	岡山	廣島	吳	下關	和歌山	徳島	福岡	門司	熊本				
並 2	21.33	23.88	19.92	19.31	16.24	14.03	17.76	21.45	13.02	14.36	20.10				
6	22.61	22.78	21.01	16.33	15.16	15.34	20.45	14.96	14.10	14.87	19.36				
年次	五 萬 以 上														
41	鹿児島	札幌	小樽	函館	前橋	宇都宮	豊橋	甲府	岐阜	那覇	旭川				
並 2	18.84	19.47	19.17	24.46											
6	19.05	19.94	21.38	23.19	21.41	19.96	19.75	20.63	20.49	12.25	10.74				

第七表

六大都市道路延長並面積調 (附世界大都市及本邦六大都市面積・道路面積ノ比較表)

都 市 名	延長	面積	延長百分率	面積百分率
東京	13,446	2,145	35.0	26.9
京都	2,850	2,850	35.0	6.6
大阪	3,320	3,320	35.0	13.0
横濱	1,043	1,043	35.0	7.4
神戸	306	306	35.0	4.6
名古屋	300	300	35.0	6.2
計	24,067	33,340	100.0	100.0
東京	310,452	34,490	100.0	100.0
京都	248,603	33,900	100.0	100.0
大阪	343,880	78,985	100.0	100.0
横濱	266,518	76,927	100.0	100.0
神戸	1,139,874	677,757	100.0	100.0
名古屋	2,550,000	935,299	100.0	100.0
計	5,548,267	1,810,861	100.0	100.0

附

表

都 市 名	延長	面積	延長百分率	面積百分率
東京	43.0	35.0	35.0	29.0
京都	25.0	26.0	25.0	25.0
大阪	31.3	25.0	31.3	25.0
横濱	10.9	5.2	10.9	5.2
神戸	7.0	7.0	7.0	7.0
名古屋	4.5	4.5	4.5	4.5
平均	6.1	6.1	6.1	6.1

備考  
本邦各都市ノ内東京大阪ノ延長面積中私道調査ナキニヨリ含マズ  
本表中本邦各都市ノ分ハ大正七年六月照會ニヨリ各地方廳回答ノ道路延長面積調査ニヨル  
本表中外國都市ノ分ハ必ずしも武蔵野道路築造法ニヨルモノニシテ道路ヲ含ム



第八表 / 一

六大都市ニ於ケル舟楫ノ便アル河川運河調 (大正七年現在)

延平	長 (間)	幅 (間)	積 (坪)	河川運河面積ノ市面 積ニ對スル比(百分率)
東京	45,660.22	27.0	1,235,122.51	5.38%
京都	15,311.80	5.50	84,424.60	0.47%
大阪	53,334.60	31.00	1,664,539.86	9.41%
横濱	21,352.00	15.50	331,923.50	2.98%
神戸	2,125.50	25.30	53,362.50	0.43%
名古屋	8,077.25	16.00	129,699.61	1.05%

備考 本表ハ大正七年六月照會ニ係ル各地方廳回答書類ニヨル

## 第八表ノ二

六大都市ニ於ケル舟楫ノ便アル河川運河調 (詳細表)

## 東京市

河川名稱	延長 間	面積 坪	幅員			備考 水深0際ヨリ
			最大 間	最小 間	平均幅 間	
荒川	4,951.0	550,722.5				-12.5~-6.0
大川派川	463.2	71,101.2	269.5	130.0	153.5	-9.0
大島川	1,110.0	16,175.0	48.0	7.0	14.6	-4.0
洲崎川	475.4	4,581.0	10.8	6.9	9.6	-2.0
大島川西支川	436.0	4,734.96	14.4	6.2	10.66	-3.0
同東支川	426.0	5,279.0	14.2	9.0	12.3	-3.0~-4.0
仙臺堀川	1,024.4	19,308.6	24.2	13.6	16.0	-4.0
同西支川	143.0	1,322.1	10.1	5.0	9.2	-3.0
南黒江川	226.6	1,873.98	10.5	3.3	8.27	-0.0
北黒江川	78.0	787.8	11.7	7.2	10.1	-2.0
中之堀川	201.0	1,947.19	11.2	5.3	9.19	-3.0
中之川	403.0	7,355.56	21.8	14.5	18.25	-4.0
油堀川	930.4	14,514.24	15.3	9.4	3.8	-4.0
同東支川	144.6	960.4	9.7	3.6	6.6	-4.0
二十間川	440.0	9,906.0	23.5	17.0	22.5	-4.0
十間川	511.0	4,854.5	11.0	8.8	9.5	-2.5
小名木川	1,353.6	23,766.8	27.5	13.3	17.5	-4.0~-3.0
五間堀川	580.0	3,967.9	11.0	4.8	6.8	-1.0~0.0
六間堀川	504.0	3,157.2	8.0	4.4	6.2	-1.00
壱川	1,521.45	29,211.84	41.0	8.8	11.2	-5.0~-4.0
大横川	2,503.5	43,096.0	22.2	6.6	17.2	-4.0
大横川支川	225.0	2,641.5	13.7	8.0	11.74	-2.5~-2.0
横十間川	2,022.4	22,641.6	13.8	5.5	11.2	-2.5~-3.0
北十間川	565.7	5,573.2	11.6	3.2	9.85	-3.0~-2.5
源森川	335.0	4,077.2	33.8	2.8	12.1	-5.0~-3.0
曳船川	489.4	2,138.5	5.0	4.0	4.4	+1.0
山谷堀川	378.0	2,797.0	20.0	3.0	7.4	-3.0~-2.0
新堀川	120.0	456.0	—	2.3	3.8	+1.5~+2.5
須賀堀	248.0	1,488.0	11.0	5.5	26.0	-1.0
三味線堀	375.0	1,875.0	3.8	3.5	9.0	+1.0~+2.2
神田川	2,395.0	31,374.5	6.0	5.0	13.1	-3.5~0.

第 八 表 ノ 三

六大都市ニ於ケル舟楫ノ便アル河川運河調 (詳細表)

東 京 市 (續)

河川名稱	延長 冊	面積 坪	幅 員			備 考
			最大 冊	最小 冊	平均幅 冊	
龍 閑 川	625.3	4,223.4	7.8	4.9	6.7	0
濱 町 川	1,003.3	8,004.3	9.9	6.6	7.9	-2.0
東 掘 留 川	294.4	4,267.8	19.3	7.4	14.5	-4.0
西 堀 留 川	205.9	3,625.6	19.5	8.5	17.6	-4.0
箱 崎 川	555.9	13,150.7	37.5	13.1	23.66	-4.0
日 本 橋 川	976.6	30,145.0	47.0	19.8	30.87	-4.5~-4.0
鐵 砲 洲 川	359.3	2,671.7	11.0	3.8	7.43	0
龜 島 川	583.8	15,361.6	8.6	15.5	26.3	-5.0~-4.0
新 川	310.0	2,687.5	11.4	5.4	8.3	-3.0
楓 川	667.0	9,379.0	20.1	11.4	14.06	-3.0
櫻 川	406.5	8,263.0	26.8	16.5	20.3	-4.0
入 船 川	214.3	1,370.8	8.3	4.9	6.4	-1.5
築 地 川	2,323.6	38,826.76	27.0	6.2	14.14	-4.0~-3.0
京 橋 川	333.0	3,325.0	15.5	5.8	10.0	-3.0
三 十 間 堀 川	610.0	10,801.6	20.0	16.2	17.7	-4.0
沙 留 川	825.0	13,917.7	27.0	6.3	16.8	-3.0~-4.0
古 川	1,080.0	7,344.0	21.8	5.0	6.8	-4.0~+1.0
月 島 川	290.6	6,770.98	27.2	17.6	23.3	-4.0
佃 川	313.9	7,973.6	25.3	19.5	25.4	-4.0
佃 川 支 川	201.9	1,825.17	17.1	4.4	9.04	0~-3.0
外 濠	3,038.67	58,670.13	56.5	7.0	22.07	-4.0~-3.0
福 富 川	469.0	4,897.8	10.9	9.1	10.0	-2.0~-2.5
同 支 川	74.0	680.8	10.0	8.5	9.2	-2.0
箱 崎 川 支 川	59.5	1,790.0	—	—	30.0	-5.0
深川平久町地先埋立地内	1,032.7	14,406.2	—	—	—	-3.0
深川平久町及延中島地先埋立地内	621.4	12,475.0	—	—	20.0	-4.0
京橋月島地先埋立地内	295.0	5,900.0	—	—	20.0	-4.0
芝區芝浦埋立地内	2,230.1	48,780.2	35.0	4.3	—	-7.0
計	45,660.22	1,235,122.51	—	—	27.0	

## 第八表ノ四

六大都市ニ於ケル舟楫ノ便アル河川運河調 (詳細表)

## 大阪市

河川名稱	延長 冊	面積 坪	幅員		
			最大 冊	最小 冊	平均幅 冊
東横堀川	1,335.2	33,380.00	39.8	17.7	25.0
道頓堀川	1,513.8	41,932.26	30.0	18.0	27.7
長堀川	1,418.4	26,949.60	25.5	16.2	19.0
百間堀川	393.0	6,602.40	21.6	16.4	16.8
西横堀川	1,419.8	20,587.10	22.9	9.8	14.5
江戸堀川	773.0	3,116.50	10.0	7.8	10.5
京町堀川	706.2	7,002.00	9.9	7.3	10.0
海部堀川	333.3	3,666.30	12.1	7.3	11.0
堀江川	802.7	11,237.80	15.3	11.8	14.0
河波堀川	654.0	4,905.00	9.6	7.1	7.5
薩摩堀川	319.2	2,553.60	9.7	5.2	8.0
立賣堀川	712.4	6,055.40	12.3	7.6	8.5
下福島川	312.4	3,436.40	16.0	7.8	11.0
難波新川	419.7	4,197.00	9.0	6.0	10.0
古川	480.4	3,813.20	12.3	4.1	8.0
曾根崎川	649.6	5,846.40	9.4	5.0	9.0
堂島堀川	140.0	910.00	7.7	7.5	6.5
中ノ島堀川	73.1	438.60	7.0	5.9	6.0
高津入堀川	1,434.8	9,613.16	6.8	5.2	6.7
鯉江川	700.0	9,800.00	21.7	9.45	14.0
十三間川	629.6	5,666.40	9.4	5.4	9.0
七瀬川	187.0	1,776.50	10.5	7.0	9.5
天満堀川	1,052.0	7,683.25	9.5	5.0	7.3
松島堀川	100.0	450.00	6.8	2.8	4.5
逆川	490.0	3,290.00	9.7	6.2	8.0
猫間川	958.0	7,664.00	7.3	2.4	8.0
鮑川	1,026.0	7,491.99	7.6	5.45	7.3
櫻島入堀	370.0	5,180.00	17.0	11.0	14.0
天保山運河	1,317.0	36,675.00	40.0	25.0	—
三槌入堀	390.0	2,100.00	47.0	30.0	39.0

第 八 表 ノ 四 (續)

六大都市ニ於ケル舟楫ノ便アル河川運河調 (詳細表)

大 阪 市

河川名稱	延長 間	面積 坪	幅 員		
			最大 間	最小 間	平均幅 間
八幡屋町地先漁川	360-0	4,320-00	—	—	12-0
新千歳町地先漁川	1,070-0	26,750-00	30-0	20-0	25-0
木津川運河	1,000-0	44,000-00	—	—	44-0
渡屋川	3,780-0	20,160-00	—	—	—
中津川	920-0	51,840-00	100-0	70-0	—
木津川	4,300-0	191,760-00	200-0	30-0	—
堂島川	2,000-0	72,900-00	—	—	45-0
土佐堀川	1,680-0	58,000-00	—	—	40-0
傳法角	700-0	3,600-00	70-0	35-0	—
正蓮寺川	1,800-0	138,240-00	190-0	40-0	—
六軒屋川	1,030-0	32,200-00	—	—	35-0
安治川	3,500-0	310,680-00	140-0	45-0	—
尻無川	2,700-0	97,200-00	80-0	80-0	—
三軒屋川	720-0	51,120-00	140-0	約 3-0	—
境川運河 (私設)	870-0	17,400-00	—	—	20-0
平野川	約 1,320-0	13,320-00	30-0	3-0	—
木場川	330-0	4,290-00	—	—	13-0
淀川	2,500-0	205,200-00	100-0	50-0	—
聖天川	1,400-0	6,800-00	約 7-0	約 5-0	—
岩崎運河	320-0	9,600-00	—	—	30-0
計	53,334-6	1,664,539-86	—	—	31-0

論 說 報 告  
都市計畫ニ就テ

第 八 表 ノ 五

六大都市ニ於ケル舟楫ノ便アル河川運河調 (詳細表)

論  
說  
報  
告  
都  
市  
計  
畫  
ニ  
就  
テ

河川名稱	延長(里)	面積(坪)	幅 員(間)			備 考
			最大	最小	平均幅	
			間	間	間	
<b>京 都 市</b>						
疏水	11,455.8	73,966.6	10.0	2.7		開門通船幅八尺
高瀬川	2,746.0	8,238.0	3.9	2.9		
西高瀬川	1,100.0	2,220.0	2.7	1.8		本川ノ水運ハ筏ノミ
計	15,311.8	84,424.6			5.5	
<b>横 濱 市</b>						
堀川	461.0	9,220.0			20.0	
中村川	1,606.0	24,090.0			15.0	
大岡川本流	4,181.0	79,439.0	30.0	8.0		
同支流	814.0	2,442.0			30.0	
吉田川	280.0	5,175.0	25.0	20.0		
新吉田川	799.0	13,182.5	20.0	15.0		
新富士見川	130.0	1,300.0			10.0	
日ノ出川	340.0	5,100.0			15.0	
堀割川	1,500.0	26,250.0	20.0	15.0		
櫻川本流	1,036.0	10,360.0			13.0	
同支流	207.0	2,070.0			10.0	
石崎川	630.0	5,870.0	10.0	8.0		
雛子川	1,472.0	22,080.0	20.0	10.0		
新田間川	2,055.0	18,495.0	15.0	3.0		
瀧ノ川	400.0	3,300.0	15.0	1.5		延長四百間ノ外ハ舟楫ノ便ナシ
入江川支流	1,538.0	30,760.0			20.0	
運河	3,953.0	71,190.0	31.0	5.0		河川數ニ編入手續未済ノモノ
計	21,352.0	331,923.5			15.5	
<b>神 戸 市</b>						
兵庫運河本線	1,015.5	26,547.0	30.0	21.0		内 14,258.5 坪ハ船溜面積
同支線	400.0	3,180.0	16.0	8.0		
兵庫新川	710.0	13,835.5	35.0	13.0		
計	2,125.5	53,862.5			25.3	
<b>名 古 屋 市</b>						
堀川	2,200.0	39,187.5	54.0	11.0	18.8	水深最干潮面以下(尺)
堀川河口	2,000.0	40,000.0			20.0	2.0
新堀川運河	3,246.25	42,830.11	34.0	13.0		6.0
熱田運河	631.0	7,682.0	24.0	10.0		2.0
計	8,077.25	129,699.61			16.0	0.0

第九表 本邦六大都市路面電車調

都市名	人口	面積	路面電車延長	路面電車一哩對スル人口	路面電車一哩對スル面積	備考
東京	3,290,413	48.72	221.04	14,986	4.54	人口ハ大正十年總路面電車利用區域現市域隣接町村ヲ含ム
京都	660,994	23.147	61.37	10,269	2.78	現市域
大阪	1,556,377	22.274	103.22	15,078	4.63	同
神戶	460,310	14.173	35.12	13,107	2.48	同
名古屋	558,819	14.179	20.85	26,778	1.47	同
計	419,749	15.715	51.32	8,179	3.26	同

第十表 高速交通機關調

都市名	人口	面積	高速交通機關延長	高速交通機關一哩對スル人口	面積一平方哩對スル高速交通機關ノ延長	備考
倫敦	4,521,685	117.0	200.0	22,608	1.71	1910年—1919年
巴黎	2,888,110	31.0	113.0	25,558	3.65	同
伯明翰	2,071,257	25.0	68.0	30,460	2.72	同
紐約	5,806,532	315.0	409.0	14,197	1.30	同
市	2,544,249	199.0	162.0	15,705	0.82	同
計	17,831,883	987.0	952.0	18,781	1.39	同
東京	2,348,959	55.69	120.60	23,923	2.17	面積ハ高速交通機關利用區域ニシテ現市域隣接町村ヲ含ム
大阪	1,805,729	35.07	48.34	37,355	1.38	現市域面積 29.6 郡部 26.09 平方哩 高速鐵道ノ性質ヲ帶ビタル地表鐵道及將來ノ計畫線ヲ含ム 利用區域市域面積 22.27 郡部 12.80 平方哩

921

## 第十 一 表

## 各市水道給水開始前後ノ死亡統計 (大正六年五月調査)

## 東京市 (一般死亡數 三病死亡數)

年次	人口	虎列刺腸窒扶 斯赤痢死亡數	人口十萬ニ 對スル三病 死亡數	一般死亡數	人口百ニ 付死亡率	
給 水 開 始 前	明治二十七年	1,292,472	278	21.5	25,024	1.93
	同 二十八年	1,329,726	2,543	191.2	28,091	2.11
	同 二十九年	1,395,068	926	67.8	27,841	2.04
	同 三十年	1,403,769	979	69.7	31,818	2.27
	同 三十一年	1,425,366	657	46.1	27,457	1.93
	平均		1,077	79.3	28,046	2.06
給 水 開 始 後	明治三十二年	1,497,784	507	33.8	30,123	2.01
	同 三十三年	1,497,563	407	27.1	28,653	1.91
	同 三十四年	1,630,891	372	22.8	28,964	1.78
	同 三十五年	1,705,028	398	23.3	30,842	1.81
	同 三十六年	1,803,584	381	21.1	31,325	1.74
	平均		413	25.6	29,981	1.85
	明治三十七年	1,870,628	600	32.1	35,276	1.89
	同 三十八年	1,969,833	380	19.3	33,922	1.73
	同 三十九年	2,063,828	542	26.2	33,299	1.61
	同 四十年	2,146,043	504	23.5	37,088	1.73
	同 四十一年	2,168,151	448	20.7	35,098	1.62
	同 四十二年	1,625,079	489	30.1	36,407	2.24
	同 四十三年	1,805,812	1,269	70.3	35,870	1.99
	同 四十四年	1,907,272	659	34.6	36,789	1.93
	大正元年	2,009,981	1,084	53.9	35,283	1.76
同 二年	2,033,321	830	40.8	36,593	1.80	
同 三年	2,100,307	970	46.1	38,697	1.81	
同 四年	2,244,796	?	?	39,270	1.75	
同 五年	2,281,421	?	?	41,003	1.80	



## 第 十 一 表 二

各市水道給水開始前後ノ死亡統計 (大正六年五月調査)

京 都 市 (一般死亡數 三病死亡數)

	年 次	人 口	虎列刺腸窒扶	人口十萬ニ	一般死亡數	人口百ニ
			斯赤痢死亡數	對スル三病		付死亡率
			死 亡 數	死 亡 數		
給 水 開 始 前	明 治 四 十 年	407,423	295	72.4	8,810	2.15
	同 四 十 一 年	441,267	268	60.7	9,197	2.08
	同 四 十 二 年	453,046	305	67.3	10,449	2.31
	同 四 十 三 年	470,033	492	104.6	9,442	2.01
	同 四 十 四 年	483,197	375	77.6	9,457	1.96
	平 均		(自41至44)360 (自41至44)77.6 (自41至44)9,836 (自41至44)2.09 (五箇年) 347 (五箇年) 76.6 (五箇年) 9,471 (五箇年) 2.10			
給 水 開 始 後	大 正 元 年	495,294	259	52.3	8,833	1.78
	同 二 年	507,919	259	51.0	9,066	1.78
	同 三 年	517,334	372	71.9	10,502	2.03
	同 四 年	539,153	445	82.5	9,660	1.80
	平 均		334	64.4	9,515	1.76
	大 正 五 年	549,772	?	?	9,862	1.79

## 第十 一 表 / 三

各市水道給水開始前後ノ死亡統計 (大正六年五月調査)

## 大 阪 市 (一般死亡數 三病死亡數)

年 次	人 口	虎列刺腸窒扶 斯赤痢死亡數	人口十萬ニ 對スル三病 死 亡 數	一般死亡數	人口百ニ 付死亡率	
給 水 開 始 前	明治二十三年	476,392	?	?	11,242	2.36
	同 二十四年	434,412	515	106.3	11,308	2.33
	同 二十五年	430,835	475	99.4	11,848	2.46
	同 二十六年	434,130	1,639	338.5	12,539	2.59
	同 二十七年	482,308	784	162.6	11,685	2.42
	平 均		854	176.7	11,724	2.43
給 水 開 始 後	明治二十八年	88,666	2,450	501.4	18,525	3.79
	同 二十九年	504,226	147	29.2	11,103	2.20
	同 三十年	788,235	250	31.9	18,975	2.67
	同 三十一年	809,985	233	28.8	18,343	2.26
	同 三十二年	849,171	148	17.4	19,912	2.34
	平 均		646	121.7	17,372	2.65
	明治三十三年	880,870	166	18.8	17,191	1.95
	同 三十四年	921,118	97	10.5	19,072	2.07
	同 三十五年	951,496	726	76.3	20,720	2.18
	同 三十六年	988,200	144	14.6	20,882	2.11
	同 三十七年	1,026,133	116	11.3	20,906	2.04
	同 三十八年	1,068,771	278	26.0	25,457	2.38
	同 三十九年	1,117,151	205	18.4	20,794	1.86
	同 四十年	1,172,138	259	23.2	24,053	2.05
	同 四十一年	1,217,765	180	14.8	22,291	1.83
	同 四十二年	1,204,577	207	17.2	22,888	1.90
	同 四十三年	1,239,373	638	51.5	20,938	1.69
	同 四十四年	1,273,680	414	32.5	21,795	1.71
	大 正 元 年	1,331,994	523	39.3	19,635	1.47
	同 二 年	1,388,909	337	24.3	20,817	1.50
同 三 年	1,424,596	290	20.4	21,589	1.73	
同 四 年	1,458,861	?	?	23,373	1.60	
同 五 年	1,508,677	?	?	24,844	1.65	

論  
說  
報  
告  
都  
市  
計  
畫  
ニ  
就  
テ

## 第 十 一 表 / 四

各市水道給水開始前後ノ死亡統計 (大正六年五月調査)

## 神 戸 市 (一般死亡數 三病死亡數)

年 次	人 口	虎列刺腸窒扶 斯赤痢死亡數	人口十萬= 對スル三病 死 亡 數	一般死亡數	人口百= 付死亡率	
給 水 開 始 前	明治二十八年	161,020	1,626	1,009.8	5,767	3.58
	同 二十九年	182,625	304	166.5	6,408	3.51
	同 三十年	198,001	92	47.7	5,519	2.86
	同 三十一年	214,119	94	43.9	5,929	2.77
	同 三十二年	236,159	93	39.4	6,296	2.65
	平 均		442	261.4	5,978	3.07
給 水 開 始 後	明治三十三年	245,675	78	31.7	6,094	2.48
	同 三十四年	259,040	56	21.6	6,310	2.44
	同 三十五年	274,449	683	249.0	7,397	2.70
	同 三十六年	283,839	95	33.5	6,639	2.34
	同 三十七年	237,273	196	65.9	6,926	2.33
	平 均		222	80.3	6,873	2.46
	明治三十八年	294,634	312	105.9	6,973	2.37
	同 三十九年	315,952	136	39.3	7,755	2.24
	同 四十年	363,593	43	11.8	7,287	2.00
	同 四十一年	380,757	125	32.9	7,911	2.08
	同 四十二年	387,915	72	18.6	7,756	2.00
	同 四十三年	401,932	255	63.4	7,025	1.74
	同 四十四年	415,349	88	21.2	6,705	1.61
	大 正 元 年	431,428	650	150.6	6,328	1.47
	同 二 年	450,396	204	45.2	7,404	1.64
同 三 年	457,116	376	82.3	10,089	2.21	
同 四 年	493,317	?	?	8,665	1.74	
同 五 年	529,365	?	?	8,930	1.69	

第十 一 表 五

各市水道給水開始前後ノ死亡統計 (大正六年五月調査)

横 濱 市 (一般死亡数  
三病死亡数)

年 次	人 口	虎列刺腸窒扶 斯赤痢死亡数	人口十萬ニ 對スル三病 死 亡 数	一般死亡数	人口百ニ 付死亡率	
給水開始前	明治十五年	52,597	1,032	1,962.1	3.196	4.97
	同 十六年	54,479	9	16.5	1.767	2.61
	同 十七年	55,941	4	7.2	1.890	2.72
	同 十八年	64,099	131	201.1	2,431	3.09
	同 十九年	89,206	2,215	2,483.0	4,686	4.41
	平均		678	984.6	2,795	3.56
	明治二十年	94,390	29	30.7	2,225	1.94
	同 二十一年	99,315	24	24.0	2,322	1.92
	同 二十二年	104,014	19	18.3	2,550	2.09
	同 二十三年	132,582	587	442.7	2,861	2.24
給水開始後	同 二十四年	139,058	99	71.2	2,856	2.15
	平均		152	117.4	2,563	2.07
	明治二十五年	143,251	47	32.8	2,946	2.06
	同 二十六年	152,142	48	31.5	2,356	1.55
	同 二十七年	160,439	33	20.6	2,446	1.52
	同 二十八年	170,252	169	99.3	2,607	1.53
	同 二十九年	179,502	92	51.3	2,578	1.44
	同 三十年	188,415	62	32.9	2,724	1.45
	同 三十一年	193,762	67	34.6	2,684	1.41
	同 三十二年	196,966	62	31.5	2,776	1.40
	同 三十三年	205,105	82	40.0	3,106	1.51
	同 三十四年	299,202	83	27.7	4,279	1.43
	同 三十五年	313,686	65	20.7	3,458	1.10
	同 三十六年	324,775	53	16.3	3,636	1.24
	同 三十七年	331,597	44	13.3	4,679	1.55
	同 三十八年	338,900	39	11.5	4,325	1.38
	同 三十九年	359,362	59	16.4	4,380	1.22
	同 四十年	373,884	144	38.0	5,411	1.43
	同 四十一年	392,370	113	28.8	6,076	1.55
	同 四十二年	407,432	54	13.3	6,525	1.60
同 四十三年	419,630	97	23.2	5,584	1.33	
同 四十四年	444,039	66	14.9	6,459	1.45	
大正元年	455,244	102	22.4	5,844	1.28	
同 二年	396,101	73	18.4	6,701	1.69	
同 三年	410,765	59	14.4	6,447	1.56	
同 四年	423,663	?	?	6,419	1.50	
同 五年	444,018	?	?	6,989	1.57	

本調査ハ上水協議會ノ報告ニ據リタルモノナリ同報告ニ依リ能ハサルモノハ内閣統計ヲ以テ補充セリ

論 說 報 告 都 市 計 畫 二 就 テ

第十二表ノ一 六大都市上水道現況調 (大正六年度末現在)

△印ヲ附セルハ目下工事中ニ係ル擴張計畫以前ノ分ヲ示スモノトス

都 市	現 在		一戸當 水道使用 人口	給水人口	給水人口ニ對スル 現在ノ設備ニ 一部ノ擴張工 事ヲ施シ給水 シタル人口	給水人口ニ對スル 一日ノ給水量	給水人口ニ對スル 一日ノ給水量
	戸數	人口					
東 京	2,300,000	3,200,000	1.4	1,600,000	1,600,000	1.4	1.4
大 阪	1,300,000	1,800,000	1.4	1,300,000	1,300,000	1.4	1.4
京 都	1,200,000	1,600,000	1.3	1,200,000	1,200,000	1.3	1.3
神 戶	1,100,000	1,500,000	1.4	1,100,000	1,100,000	1.4	1.4
横 濱	1,000,000	1,400,000	1.4	1,000,000	1,000,000	1.4	1.4
名 古 屋	800,000	1,100,000	1.4	800,000	800,000	1.4	1.4
附 記	給水人口ニ對スル一人一日當最大最小平均給水量ハ人口(曆年調査ノ分)ヲ以テ給水量(會計年度調)ヲ除シタルモノヲ掲ケ						

第十二表ノ二 六大都市上水道現況調 (大正四年度末現在)

表中△印ヲ附セルハ擴張計畫以前ノ分ヲ示ス

都 市	現 在		給 水	給水人口ニ對スル 一日ノ給水量	給水人口ニ對スル 一日ノ給水量	現住戸數 卜給水量 數トノ百 分率
	戸數	人口				
東 京	1,800,000	2,500,000	1,800,000	1.4	1,800,000	77.0
大 阪	1,000,000	1,300,000	1,000,000	1.3	1,000,000	77.0
京 都	900,000	1,200,000	900,000	1.3	900,000	77.0
神 戶	800,000	1,100,000	800,000	1.4	800,000	77.0
横 濱	700,000	1,000,000	700,000	1.4	700,000	77.0
名 古 屋	600,000	800,000	600,000	1.4	600,000	77.0

第十二表ノ三

六大都市水道水源施工年月並規模一覽

表中△印ハ目下擴張工事ノ分ヲ包含セサルモノトス

都市名	水源	取水ノ方法	起工年月	竣工年月	工費	豫定人口	水量
東京市	多摩川	自然流下法	新設 明治二四、一一 第一増設 三三、三、五 第二同 三八、八 第三同 四二、四 第四同 大正二、一一	三三、三 三九、三 四二、三 四四、二 工事中	△九、一八八、六六九 二九、九〇八、六六九 三、〇〇〇、〇〇〇	△二、〇〇〇、〇〇〇人 △四、〇〇〇、〇〇〇 六・〇	△四・〇 立方尺
大阪市	淀川	唧筒式	新設 二五、八 増設 三三、九 同 四一、一	二八、一〇 三四、一二 大正三、三	一一、八三一、〇三九 一、五〇〇、〇〇〇	一、五〇〇、〇〇〇	三・五
京都市	琵琶湖	重力式	新設 四二、六 増設 四五、七	四五、三 大正二、五	三、三九八、三二八 五〇〇、〇〇〇	五〇〇、〇〇〇	三・五
神戸市	布引 烏原 千谷 天王 再度	自然流下法	新設 三〇、五 増設 四四、六	三八、七 工事中	△三、四〇五、八六六 一五、二七九、〇二五	△三、五〇〇、〇〇〇 五〇〇、〇〇〇	△三・〇 五・〇
横浜市	相模川支流 道志川	重力式	新設 一八、四 増設 三一、六 同 四三、八	二〇、九 三四、一二 大正四、三	一〇、〇〇一、八一五	八〇〇、〇〇〇	四・〇
名古屋市	木曾川	自然流入法	新設 四二、七 増設 大正二、四	大正三、三 同三、三	五、七一五、〇〇〇	四六〇、〇〇〇	四・〇

第十 三 表

著名ナル市公園ニ關スル統計表

外國ノ人口ノ統計ニ亞米利加ノ分ハ一九一四年度歐洲ノ分ハ一九一一年乃至一九一三年ノモノナリ

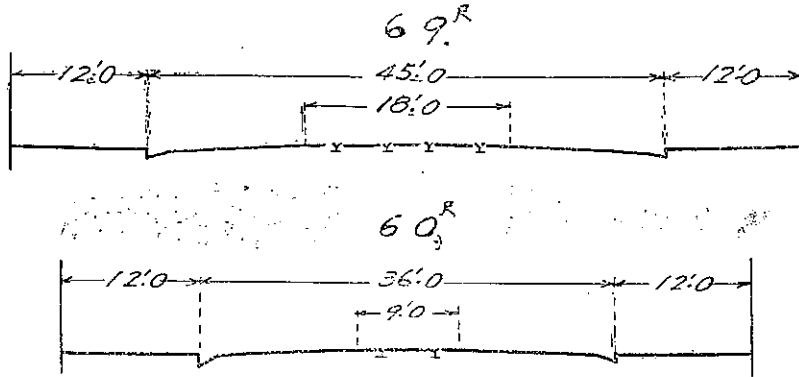
東京、京都、大阪、名古屋、横濱、神戸ノ統計ハ各府市編纂ノ統計ニ依ル (人口及面積共大) (正五年度調査)

市 名	人口	面積	公園		人口一人ニ付公園坪	公園千坪ニ付人口
			面積	全面積百分比		
倫敦	7,251,355	542,837	19,455	4	26	372
里昂	4,521,865	91,557	8,171	4	18	533
聖彼得堡	5,333,530	232,313	9,472	4	17	563
聖彼得堡	2,817,223	23,712	6,138	26	0.1	463
聖彼得堡	2,393,325	152,346	5,371	4	22	445
倫敦	2,082,111	19,214	1,265	7	0.6	1,636
倫敦	2,657,810	101,530	6,295	6	38	263
倫敦	1,006,743	37,417	989	3	0.9	1,017
倫敦	760,203	53,375	1,730	3	20	485
倫敦	760,000	25,975	1,569	0	2.0	484
倫敦	734,697	46,105	3,384	7	4.6	217
倫敦	733,302	33,801	4,330	13	5.0	169
倫敦	636,000	39,948	2,182	8	3.4	293
倫敦	615,000	23,524	697	3	1.1	882
倫敦	579,590	23,615	2,940	12	5.1	197
倫敦	544,400	35,502	911	3	1.6	597
倫敦	528,000	7,550	257	3	0.4	2,054
倫敦	528,796	12,296	314	3	0.6	1,666
倫敦	476,971	29,804	834	3	1.7	571
倫敦	407,000	33,740	3,351	10	3.0	121
倫敦	353,378	47,008	6,380	14	1.8	55
倫敦	281,911	43,336	2,380	5	8.5	118
倫敦	228,421	23,308	508	2.1	0.2	449
倫敦	549,870	10,637	55	0.2	0.1	3,360
倫敦	1,567,160	17,682	58	0.3	0.03	25,999
倫敦	404,154	12,307	74	0.6	0.2	5,460
倫敦	444,018	11,104	23	0.2	0.05	19,305
倫敦	529,865	11,183	56	0.5	0.1	9,448

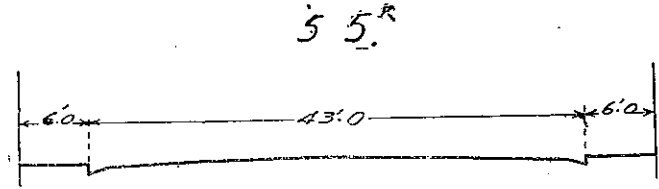
# 道路横断面圖

二間以上ノ歩道ニアラサレハ竝木ヲ植ユルコトヲ得ス但シ住宅地ニアリテハ此限リニアラス

## 住宅地域

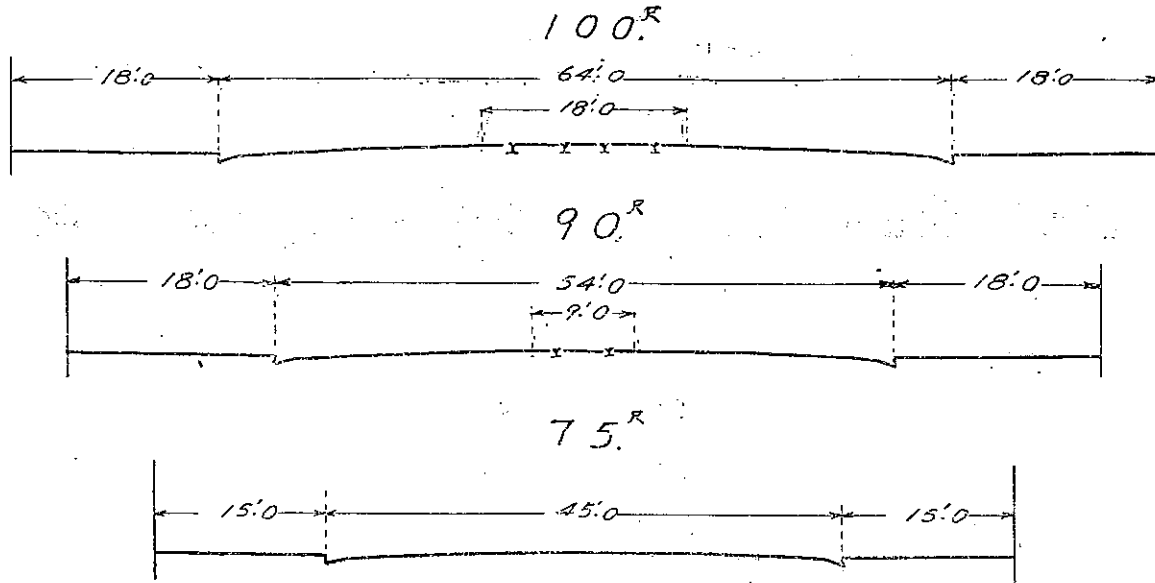


## 工業地域

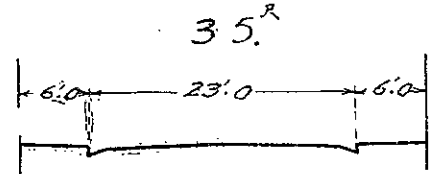


工業地域ニ電車ヲ敷設スル必要アル  
場合ニハ商業地域ノ例ニ依ル

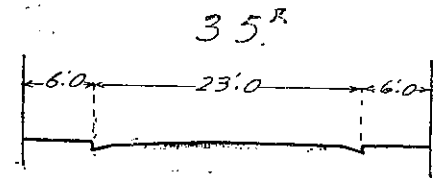
## 商業地域



## 住宅地域



## 郊外どらいぶ





# 水槽内ノ水ヲ排出スルニ要スル時間ノ公式 並ニ實驗

學生員 工學士 岡部 三郎  
准員 工學得業士 牧野 潔

水槽内ノ水ノ排出ニ要スル時間ニ對スル公式中普通ニ知ラル、モノハ水槽カ一定ノ断面ヲ有スル場合ノミニシテ種々ナル形狀ヲナスモノニ對シテノ公式及實驗甚タ少ナキニヨリ今回之カ小規模ノ實驗ヲナセリ

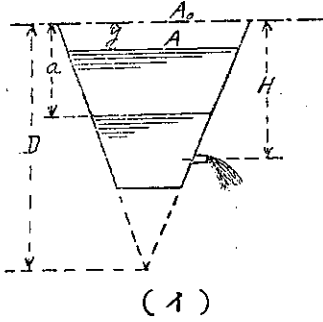
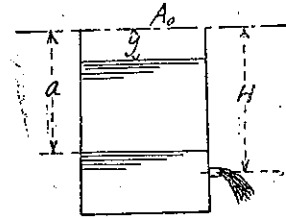
公式ハ水槽ノ四面若クハ周(垂直ナル場合及二面傾斜セル場合並ニ四面共若クハ周)傾斜セル場合ニ對シテ求メタリ之ヲ換言スレハ第一ハ水槽ノ斷面積一定ニシテ第二ハ斷面積カ水ノ高サニ比例シテ變化シ第三ハ斷面積カ水面ノ高サノ自乘ニ比例シテ變化スルモノナリ

## 公式

第一 水槽ノ斷面積一定ナル場合

$Q$ ニ排水流量(尺/秒)

$q$ ニ排水流量(立方尺/秒)



$F$  = 孔口ノ斷面積 (平方尺)  
 $A_0$  = 容器ノ斷面積 (平方尺)

$t$  = 時間 (秒)

$C_q$  = 係數

$$K = \frac{A_0}{C_q F \sqrt{2g}}$$

$$q = C_q F \sqrt{2g(H-y)} \quad \text{又} \quad q = \frac{dy}{dt} A_0$$

$$\frac{dy}{dt} = A_0 = C_q F \sqrt{2g(H-y)}$$

$$t = 2K(\sqrt{H} - \sqrt{H-a}) \dots\dots\dots (1)$$

$$t = 2KV\sqrt{H} \quad \text{if} \quad H=a \dots\dots\dots (2)$$

第二 水槽ノ斷面積カ水面ノ高サニ比例シテ變化スル場合

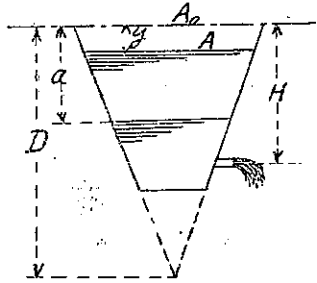
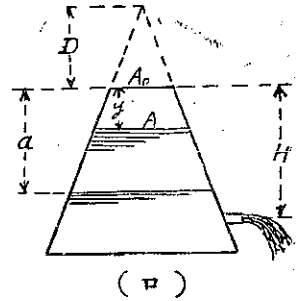
$$q = C_q F \sqrt{2g(H-y)}$$

$$A = A_0 \frac{D-y}{D} = A_0 - A_0 \frac{y}{D}$$

$$q = A \frac{dy}{dt} = A_0 \frac{dy}{dt} - A_0 \frac{y}{D} \cdot \frac{dy}{dt}$$

$$t = 2K \left[ \sqrt{H} \left( 1 - \frac{2}{3} \cdot \frac{H}{D} \right) - \sqrt{H-a} \left( 1 - \frac{2}{3} \cdot \frac{H}{D} - \frac{a}{3D} \right) \right] \dots\dots\dots (3)$$

$$t = 2KV\sqrt{H} \left( 1 - \frac{2H}{3D} \right) \quad \text{if} \quad a=H \dots\dots\dots (4)$$



第三 水槽ノ斷面積カ水面ノ高サノ自乘ニ比例シテ變化スル場合

$$A = A_0 + A_0 \frac{y}{D}$$

$$t = 2K \left[ \sqrt{H} \left( \frac{H}{3} \cdot \frac{H}{D} \right) - \sqrt{H-a} \left( 1 + \frac{2}{3} \cdot \frac{H}{D} + \frac{a}{3D} \right) \right] \dots \dots \dots (3)$$

$$t = 2K \sqrt{H} \left( 1 + \frac{2}{3} \cdot \frac{H}{D} \right) \quad \text{if } a = H \dots \dots \dots (4)$$

$$q = C_0 F \sqrt{2g} \sqrt{H-y}$$

$$A = A_0 \frac{(D-y)^2}{D^2} = A_0 \left( 1 - \frac{2y}{D} + \frac{y^2}{D^2} \right)$$

$$q = A \frac{dy}{dt}$$

$$dt = K \frac{dy}{\sqrt{H-y}} - \frac{2K}{D} \cdot \frac{y \, dy}{\sqrt{H-y}} + \frac{Ky^2}{D^2} \cdot \frac{dy}{\sqrt{H-y}}$$

$$dt = K \frac{dy}{\sqrt{H-y}}, \quad dt' = \frac{2K}{D} \cdot \frac{y \, dy}{\sqrt{H-y}}, \quad dt'' = \frac{K}{D^2} \cdot \frac{y^2 \, dy}{\sqrt{H-y}}$$

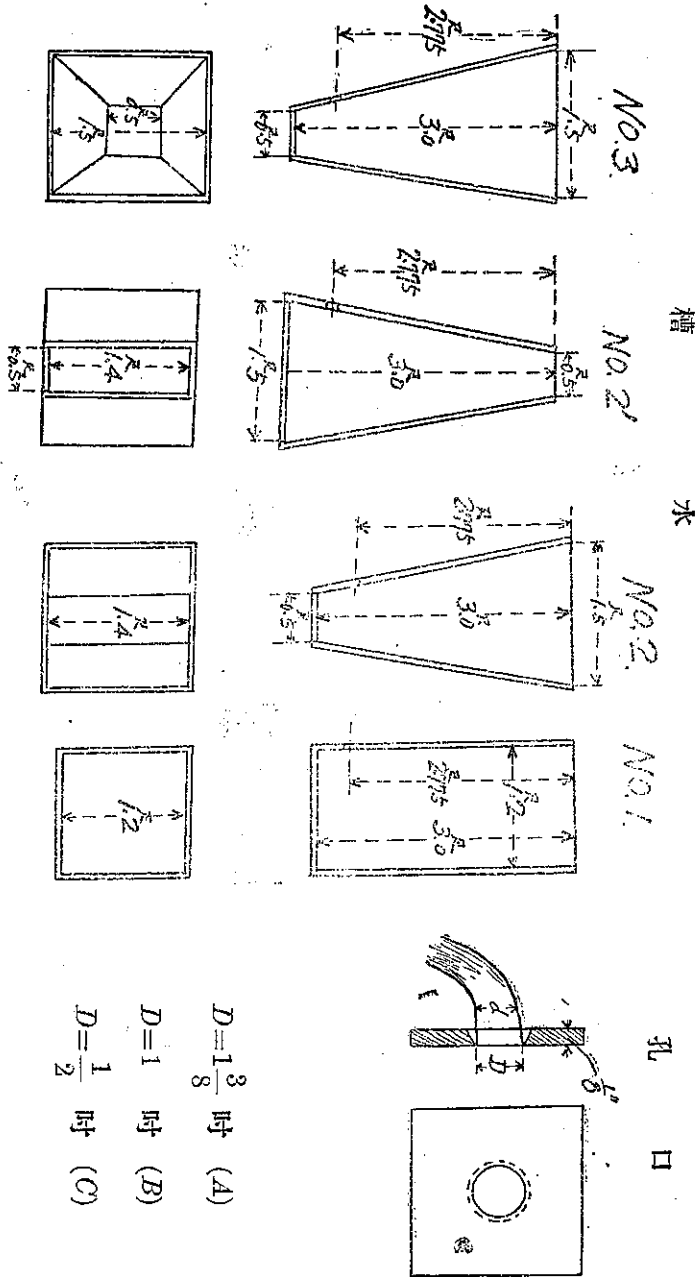
$$\therefore t = 2K \left\{ \sqrt{H} \left( 1 - \frac{4H}{3D} + \frac{8}{15} \cdot \frac{H^2}{D^2} \right) - \sqrt{H-a} \left( 1 - \frac{4}{3} \cdot \frac{H}{D} - \frac{2}{3} \cdot \frac{a}{D} + \frac{8H^2}{15D^2} + \frac{4Ha}{15D^2} + \frac{a^2}{5D^2} \right) \right\} \dots \dots \dots (5)$$

$$t = 2K \sqrt{H} \left( 1 - \frac{4}{3} \cdot \frac{H}{D} + \frac{8}{15} \cdot \frac{H^2}{D^2} \right) \quad \text{if } a = H \dots \dots \dots (6)$$

實驗

論說報告 水槽内ノ水ヲ排出スルニ要スル時間ノ公式並ニ實驗

水槽ハ前記ノ公式ニ相當セル三種ノ形状ヲ有スルモノニシテ孔口ハ眞鍮製トシ大サハ徑一吋八分ノ三(A)一吋(B)及二分ノ一吋(C)ノ三種ヲ用ヒ同一孔口ヲ別々ノ水槽ニ取り付ケ使用セリ  
水槽並ニ孔口ノ形状左ノ如シ



實驗ノ方法ハ最初ニ種々ノ水槽ヲ用ヒ一定ノ水位ヲ保タシメツ、或時間中ニ流出セル水量 $Q_0$ ヲ實測シ其時間中ニ流出スヘキ理論水量 $Q_1$ ヲ計算シ以テ孔口ABCニ於ケル流量係數 $C_d$ ヲ決定セ

リ而テ  $C_q$  ハ流量ノ實値ト理論値トノ比ニシテ  $C_c$  及  $C_p$  ハ同上斷面積及流速ノ比ナリ

$$Q = tV\sqrt{2gH} F \quad F = \text{孔口ノ斷面積(平方尺)}, \quad t = \text{時間(秒)}$$

$$C_q = \frac{Q_a}{Q_t} \quad H = \text{水位(尺)}$$

此ノ計算左ノ如シ

No. 1.

H	A			B			C		
	$C_q$	$C_c$	$C_p$	$C_q$	$C_c$	$C_p$	$C_q$	$C_c$	$C_p$
2.775	0.661	0.703	0.934	0.650	0.667	0.974	0.652	0.687	0.951
1.800	0.668	0.707	0.945	0.649	0.680	0.954	0.660	0.674	0.980
0.900	0.670	0.688	0.974	0.660	0.669	0.984	0.677	0.695	0.974

No. 2.

H	A			B			C		
	$C_q$	$C_c$	$C_p$	$C_q$	$C_c$	$C_p$	$C_q$	$C_c$	$C_p$
2.775	0.668	0.688	0.971	0.652	0.661	0.986	0.651	0.661	0.985
1.800	0.673	0.707	0.952	0.654	0.674	0.964	0.656	0.661	0.993
0.900	0.678	0.688	0.988	0.667	0.667	0.999	0.672	0.689	0.975

No. 3.

H	A			B			C		
	$C_q$	$C_c$	$C_p$	$C_q$	$C_c$	$C_p$	$C_q$	$C_c$	$C_p$
2.775	0.666	0.694	0.959	0.653	0.686	0.951	0.651	0.686	0.951
1.800	0.682	0.693	0.985	0.650	0.680	0.956	0.654	0.661	0.988
0.900	0.677	0.694	0.976	0.665	0.674	0.988	0.658	0.661	0.995

No. 2.

H	B			C		
	$C_a$	$C_b$	$C_n$	$C_n$	$C_b$	$C_a$
2.775	0.646	0.630	0.951	0.646	0.695	0.931
1.650	0.643	0.661	0.972	0.656	0.695	0.945

流量係數  $C_q$  ノ 値 (定水位ニ於ケル)

水位	A		B		C	
	平均	0.671	0.655	0.650	0.650	0.657
2.775	0.665	0.650	0.650	0.650	0.657	0.657
1.800	0.674	0.651	0.651	0.651	0.657	0.657
0.900	0.675	0.664	0.664	0.664	0.688	0.688
平均	0.671	0.655	0.655	0.655	0.658	0.658

次ニ水槽 No. 1 No. 2 No. 2' 及 No. 3 ヲ用ヒ三種ノ孔口ニヨリテ各水槽中ノ水ヲ排出セシメ之ニ要スル時間並ニ初終ノ水位ヲ測定シ公式ヲ用ヒテ逆ニ流量係數  $C_q$  ヲ算定セリ然シテ定水位ノ下ニ於ケル係數ト之等各種ノ水槽ヨリ水ヲ流出スルニ要スル時間ノ公式ヨリ求メタル係數トヲ比較シ何レモ克ク符合セルヲ知ルヲ得タリ

流量係數  $C_q$  ノ 値 (變水位ニ於ケル)

No. 1.

H	A		B		C			
	$H-a$	$C_q$	$H-a$	$C_q$	$H-a$	$C_q$		
2.775	0	0.677	2.775	0	0.666	2.775	0	0.678
2.500	0.500	0.645	2.775	0.920	0.619	2.775	1.500	0.624

No. 2.

2.000	0	0.632	2.130	0.700	0.620	2.100	0.500	0.642
1.500	0.300	0.652	1.710	0.580	0.623	1.700	1.000	0.647
1.000	0.200	0.642	1.650	0	0.684	0.600	0.200	0.668
平均		0.662	1.200	0.320	0.614	平均		0.652
			1.030	0	0.699			
			0.750	0	0.744			
			平均		0.656			

No. 3.

2.775	0	0.686	2.775	0	0.665	2.775	0	0.686
2.775	0.500	0.625	2.500	0.800	0.637	2.300	1.000	0.647
2.200	0.800	0.660	2.000	1.000	0.633	1.800	0.500	0.652
1.600	0	0.692	2.000	0	0.685	0.800	0.200	0.648
1.000	0.200	0.638	1.500	0.400	0.626	平均		
平均		0.660	0.900	0.300	0.629			
			平均		0.646			

A			B			C		
$H$	$H-\alpha$	$C_q$	$H$	$H-\alpha$	$C_q$	$H$	$H-\alpha$	$C_q$
2.775	0	0.672	2.775	0	0.740	2.775	0	0.655
2.200	0.740	0.652	2.500	1.000	0.628	2.775	1.500	0.648
1.800	0	0.690	2.000	0.500	0.657	2.500	1.000	0.644

A			B			C		
H	H-a	$C_q$	H	H-a	$C_q$	H	H-a	$C_q$
1.200	0.250	0.683	1.500	0	0.667	2.300	1.300	0.693
0.600	0	0.681	1.000	0.400	0.682	2.100	0	0.688
平均		0.677	平均		0.671	1.300	0.700	0.669
						1.500	1.000	0.680
						1.200	0.500	0.652
						平均		0.657

No. 27.

A			B			C		
H	H-a	$C_q$	H	H-a	$C_q$	H	H-a	$C_q$
2.775	0	0.690	2.775	0	0.680	2.775	0	0.690
2.775	1.000	0.640	2.200	1.000	0.620	2.500	1.000	0.644
2.000	0.500	0.631	1.600	0.500	0.617	1.500	0.500	0.653
1.500	0	0.700	1.000	0	0.690	1.000	0	0.646
1.000	0.500	0.620	平均		0.652	平均		0.653
平均		0.651						

流 量 係 數  $C_q$  ノ 値 ノ 比 較

孔 口	定水位	No. 1	No. 2	No. 27	No. 3	平 均
A	0.671	0.662	0.660	0.651	0.677	0.664
B	0.655	0.656	0.646	0.652	0.671	0.656



平均	0.653	0.652	0.658	0.658	0.657	0.657
0	0.651	0.657	0.655	0.654	0.657	0.659

以上ノ結果ニヨリ之等ノ公式カ各種ノ水槽ヨリ水ヲ排出スルニ要スル時間ヲ算定スルニ適當ナルヲ知ルヲ得ヘク尙水ヲ充滿スル際ニモ應用スルコトヲ得ヘシ (完)

論 說 報 告

水槽内ノ水ヲ排出スルニ要スル時間ノ公式並ニ實驗